取扱説明書

BSチューナー内蔵
S-VHSビデオカセットレコーダー
型名 HR-X7

S-VHS VIDEO CASSETTE RECORDER
HR-X7

- お買い上げいただき、ありがとうございます。
- ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。
- 製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際は製造番号が記載されているか、またその製造番号と保証書に記載されている製造番号が一致しているか、お確かめください。

PU30424-439

安全上のご注意

ご使用の前にお読みください。

絵表示について
この取扱説明書と製品には、いろいろな絵表示が記載されています。
これらは、製品を安全に正しくお使いいただき、人への危害や財産への損害を未然に防止するための表示です。絵表示の意味をよく理解して本文をお読みください。

⚠警告
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、傷害を負ったり物的損害が想定される内容を示しています。

絵表示の説明
●注意（警告を含む）が必要なことを示す記号

一般的注意

手がはさまれる

●してはいけない行為（禁止行為）を示す記号

禁止

水場での使用禁止

接触禁止

分解禁止

●必ずしてほしい行為（強制、指示行為）を示す記号

一般的指示

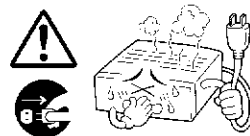
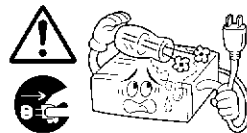
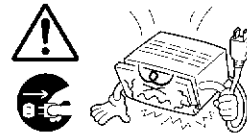
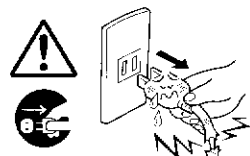
プラグをコンセントから抜く

おことわり
●ビデオ本体やリモコンなどのイラストは、実際の商品と形状が異なる場合があります。
●本製品に該当しない内容も記載されています。

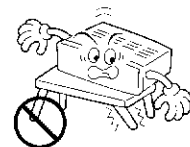
⚠警告

万一、次のような異常が発生したときは、そのまま使用しない

■火災や感電の原因となります。

・煙が出ている、へんなにおいがするなどの異常のとき。

・内部に水や物が入ってしまったとき。

・落としたり、キャビネットが破損したとき。

・電源コードが傷んだとき。（芯線の露出、断線など）

■このようなときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いたあと、販売店に修理を依頼してください。
■お客様ご自身が修理することは危険です。絶対にやめてください。

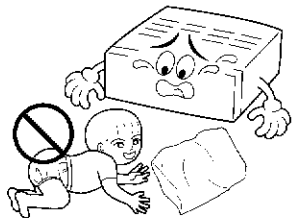
不安定な場所に置かない

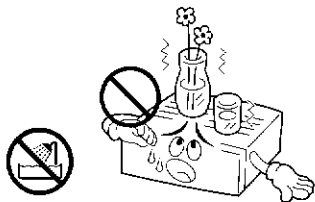
■ぐらついた台の上や傾いた所には置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

表示された電源電圧（交流100V）以外で使用しない

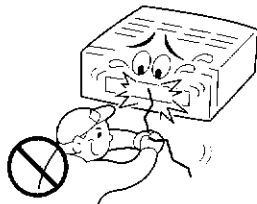
■火災や感電の原因となります。

⚠警告

この機器の包装に使用しているポリ袋は、小さなお子様の手の届くところに置かない

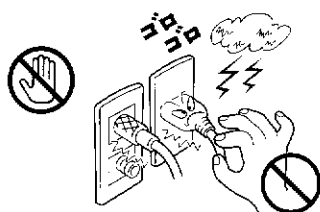
■頭からかぶると窒息の原因となります。

この機器の上に水の入ったもの（花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など）を置かない

■機器の内部に水が入ると、火災や感電の原因となります。

内部に物を入れない

■通風孔やカセット出し入れ口などから、金属類や燃えやすいものなどが入ると、火災や感電の原因となります。
特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。

風呂場など水のある場所で使わない

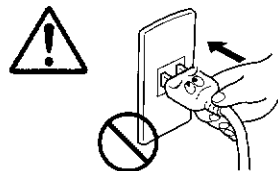
■機器の内部に水が入ると、火災や感電の原因となります。

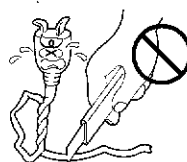
雷が鳴りだしたら、アンテナ線や電源プラグにはふれない

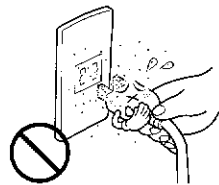
■感電の原因となります。

この機器の（カバー、キャビネット）は外したり、改造しない

■内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因となります。内部の点検、修理は販売店に依頼してください。

電源プラグは、コンセントの奥まで確実に差し込む

■ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。また、たこ足配線はしないでください。

電源コードを傷つけない

■電源コードを傷つけると、火災・感電の原因となります。
- 電源コードを加工しない。
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない。
- 電源コードの上に機器本体や重いものをのせない。
- 電源コードを熱器具に近づけない。

電源プラグの電極、およびコンセントにほこりや金属を付着したまま使用しない

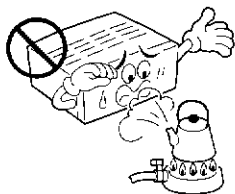
■ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。半年に一度はプラグを抜いて乾いた布で拭いてください。

この機器の電源コンセント（ACアウトレット）に（ヒーター、ドライヤーや電磁調理器）などの消費電力の大きい機器をつながない
[電源コンセント（ACアウトレット）付機種]

■接続する機器の消費電力が、本体の電源コンセントに表示されている電力を超えないようにしてください。火災の原因となります。

安全上のご注意（つづき）

⚠注意

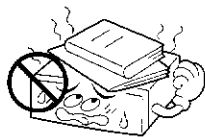
次のような所には置かない

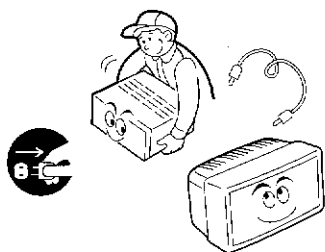
■火災や感電の原因となることがあります。
- 湿気やほこりの多い所
- 調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気の当たる所
- 熱器具の近くなど
- 窓ぎわなど水滴の発生しやすい所

他の機器と接続するときは、接続する機器の電源を切り、それぞれの取扱説明書に従う

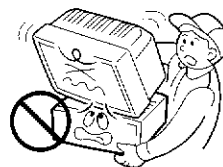
■指定以外のコードを使用したり、延長したりすると発熱し、火災、やけどの原因となることがあります。

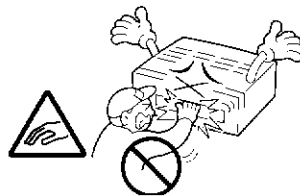
通風孔をふさがない

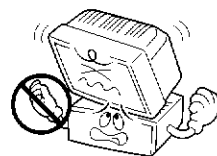
■通風孔をふさぐと、内部の熱が逃げないので、火災の原因となることがあります。

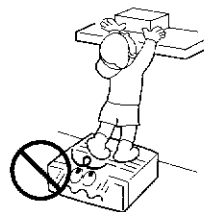
次のことに注意してください。
- 押し入れ、本箱など狭いところに入れない
- じゅうたんや布団などの上に置かない
- テーブルクロスなどを掛けない
- 横倒し、逆さま（あお向け）にしない

移動するときは、電源プラグや接続コード類をはずす

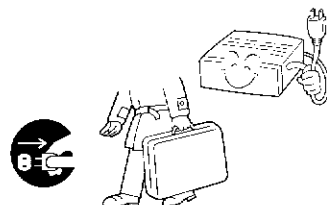
■接続したまま移動すると、コードに傷がつき、火災や感電の原因となることがあります。
■カセットテープも取り出しておいてください。

この機器の上に他の機器を載せたまま移動しない

■倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

カセットの出し入れ口に手を入れない

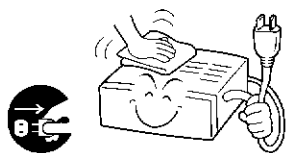
■手をはさまれて、けがの原因となることがあります。
特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。

この機器の上に重い物を置かない

■重いものや本体からはみ出るような大きな物を置くと、バランスがくずれて倒れたり、落ちたりして、けがの原因となることがあります。

この機器の上に乗らない、ぶら下がらない

■倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。
特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。

長期間使用しないときは、電源プラグを抜く

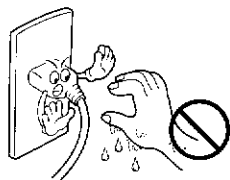
■電源が「切」でも機器に電気が流れていますので、安全および節電のため、電源プラグを抜いてください。

⚠注意

お手入れをするときは、電源プラグを抜く

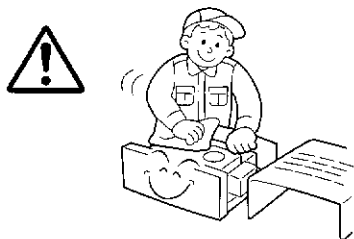
■電源が「切」でも機器に電気が流れていますので、感電の原因となることがあります。

電源プラグはコードの部分を持って抜かない

■電源コードを引っ張ると、コードに傷がつき、火災・感電の原因となることがあります。プラグの部分を持って抜いてください。

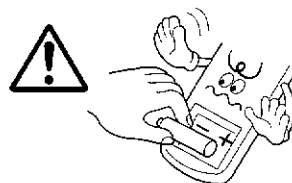
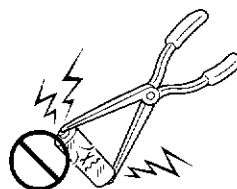
ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

■感電の原因となることがあります。

1年に一度は内部の点検を販売店に依頼する

■内部にホコリがたまったまま使用すると、火災の原因となることがあります。

■特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。

電池の安全上のご注意

取り扱いを誤ると、電池が破裂したり、液もれして、火災、けがや周囲を汚す原因となりますので、次のことをお守りください。

・電池はプラス（＋）とマイナス（－）の表示通り入れる
・指定以外の電池を使用しない
・種類の異なる電池や新しい電池と一度使用した電池を混ぜて使わない

・電池（電池ケース）のプラス（＋）、マイナス（－）をショートさせない
・加熱したり、分解したり、火や水の中に入れない
・長期間使用しないときは、電池を取り出しておく

■もし、液がもれた場合は、電池ケースについた液をよくふき取ってください。万一、もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

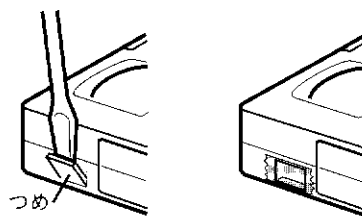
使用上のご注意

ご使用の前にお読みください。

大切な録画の前に

■テレビ放送や録画物などから録画したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
■大切な録画の場合は、必ず事前に試し撮りをし、正常に録画・録音されていることを確かめてください。
■録画のしかたは、本体とリモコンで異なります。ご注意ください。
■万一、本機およびビデオカセットテープ等の不具合により、正常に録画・録音や再生できなかった場合の内容の補償についてはご容赦ください。

大切な記録を消さないために

■大切な録画済みテープは、誤消去を防ぐため、つめ（誤消去防止用）を折って取り除いてください。
■ふたたび録画するときは、セロハンテープを二重に貼ってください。

きれいな画面でご覧いただくために（クリーニングテープ）

■本機には、オートヘッドクリーニング機構が付いていますが、長い間ご使用になるうちにザラザラした画面になることがあります。このようなときは、別売の「クリーニングカセット」でビデオヘッドを掃除してください。

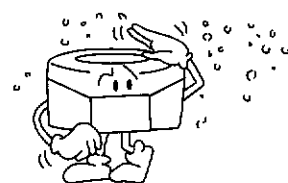
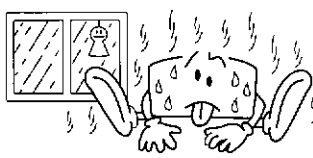
■こんな症状になったら

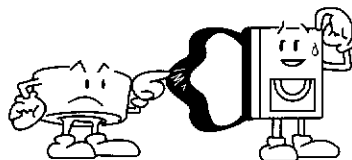
●テープを再生すると、ザラザラした画面になる
●映像が不鮮明、または映らない

●乾式の**クリーニングカセットTCL-3F**を使って、ビデオヘッドをクリーニングしてください。

■ヘッドの汚れの原因

●高温・多湿（梅雨時期など）

●空気中のほこり

●テープの傷、汚れ

●長時間の使用など

■クリーニングカセットを使っても正常な画面にならないときは、
お買い上げの販売店、またはお近くのビクターサービス窓口（113 ページ）にご相談ください。

つゆつきにご注意

■**つゆつきとは**
よく冷えたビールをコップにつぐと、コップのまわりに水滴が付きます。この状態を「つゆつき」（または結露）といいます。
■**つゆつきが発生すると**
ビデオ内部のヘッドドラムに水滴が付き、それにテープが張り付いて、テープやビデオを傷めてしまいます。
■**次のようなときにつゆつきになりやすい**ので、ご注意ください。
・ビデオを、寒いところから暖かい部屋に移動したとき
・急に部屋を暖房したとき
・エアコンなどの冷風が直接当たるところ
・湿気の多いところ
■**つゆつきになりそうなときは、**あらかじめビデオの電源を入れておくと、内部の熱で発生しにくくなります。
■再生ができないなどの症状が出たら、つゆつきの可能性があります。ビデオの電源を入れて数時間待ってからご使用ください。

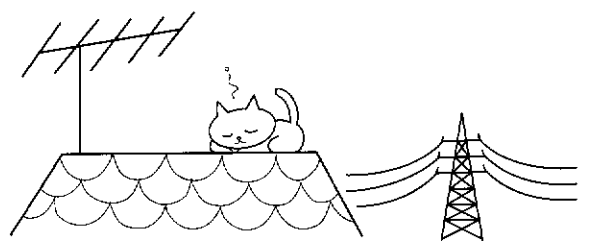
ビデオカセットテープは

■ビデオカセットは S-VHS 、VHS タイプをお使いください。
■録画済みテープに新しく録画するときは、前に録画されたものは消されます。
■ビデオカセットテープは、裏返しでは使えません。
■ビデオカセットテープのふたを開けたり、分解したり、テープに直接触れることはしないでください。
■テープを走行させないで、何度も出し入れしないでください。テープに傷を付けることがあります。
■使用後は、テープを始めまで巻き戻しておいてください。

ビデオカセットテープの保管は

■次のような所はさけて保管してください。
・湿気やほこりの多いところ、カビの発生しやすいところ
・直射日光が当たるところやストーブの近く
・磁気の発生するところ
■落としたり衝撃を与えないでください。
■テープの巻き取りにむらがあるとテープを傷めます。きれいに巻き直してください。
■ケースに入れて、立てて保管してください。

アンテナは

■妨害電波をさけるために、電線や道路などからなるべく離してください。
■風雨にさらされているので、定期的に点検・交換することをおすすめします。
■アンテナ線には、良好な映像を得るために、同軸ケーブルを使用することをおすすめします。
■アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

長時間ご使用にならないときは

長時間使用しないと機能に支障をきたす場合がありますので、時々電源を入れて、動作させてください。

キャビネットのお手入れは

■キャビネットや操作パネルの汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れのひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、かわいた布で仕上げてください。ご使用の際は、その注意書にしたがってください。
■シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。傷んだり、塗料がはがれたりすることがあります。
■殺虫剤などの揮発性のものをかけないでください。

主な特長

[ ] 内の数字が参照ページです。

● チャンネル受信時に気になるゴーストを低減する
ゴースト・リダクション・チューナー搭載 46 78

● 再生側ビデオ機器をコントロールしてマルチダビングする
JLIPマスター・エディティング・システム 102

● 3倍モードがより高画質に楽しめる
ハイパワー・センダストHDプロヘッド

● 画面のゆがみや歪みを補正し安定した画面で再生する
629デジタルTBC………… 81

● ディテールを鮮やかに再現する
3次元デジタルY/C分離回路…… 87

● 最大8プログラムまでの自動編集が可能な
マルチダビング………… 94

● 特殊再生時、画面にノイズがなく音声が聞ける
タイムスキャン………… 58

● 動きが連続的でなめらかなスロー再生ができる
プロフェッショナルスロー………… 58

● 電話のプッシュホン感覚で簡単に録画予約できる
Gコード予約※………… 66

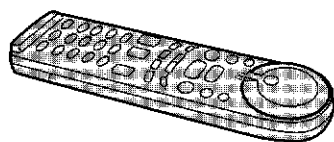
● CM部分を自動的に早送り再生する
オートCMスキップ………… 59

● 地域番号を入力するだけでチャンネルを自動設定する
地域番号チャンネルプリセット…… 34

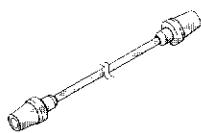
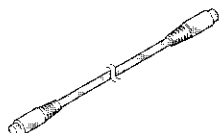
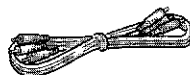
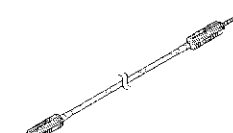
● コンセントを差し込むだけで時計を表示する
1年間バックアップ時計………… 52

※Gコードシステムはジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

付属品

本機の付属品をお確かめください。

リモコン

単4乾電池（2本）
（リモコン動作確認用）

電源コード（2m）

アンテナコード
（1.2m）

S映像コード
（1.2m）

映像／音声コード
（1.2m）

JLIPコード
（1.2m）

この取扱説明書の見かた

各ページの操作がリモコンまたは本体のどちらで操作できるか左上にイラストでお知らせしています。

リモコンで操作できます。

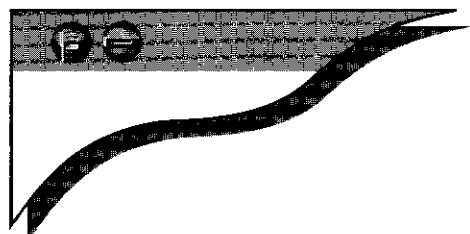
本体で操作できます。

もくじ

ビデオの設置はどなたがしますか

この取扱説明書は大きく準備編と操作編とに分かれています。
●アンテナの接続・チャンネルの設定・時計合わせなどの設定がすでにお済みの方は、はじめに→操作編→その他の順にお読みください。
●ご自分で接続・設定をされる方は、はじめから順にお読みください。

最初にお読みください

はじめに

ご自分で設置される場合 準備編からお読みください

●アンテナやテレビと接続します
●チャンネルの設定をします
●時計を合わせます

準備編

接続

設定

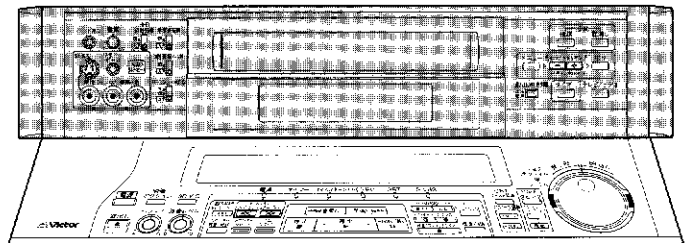
接続・設定が済んでいる場合 操作編からお読みください

●ビデオテープを見ます
●テレビ番組を録画します
●タイマー予約をします
●ビデオテープのコピーを作ります

操作編

基本的な使い方

便利な使い方

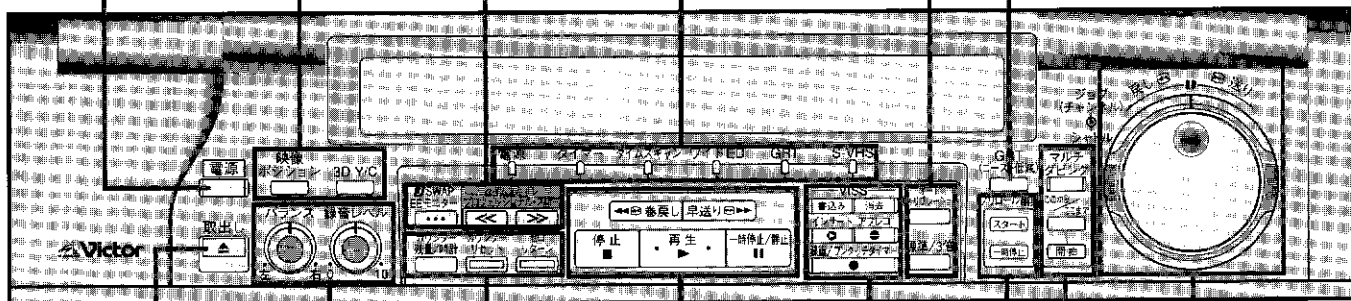
その他

電源（POWER）ランプ（赤）
タイマー（TIMER）ランプ（緑）66～71
タイムスキャン（T-SCAN）ランプ（橙）58
ワイドED（WIDE ED）ランプ（緑）107
GRTランプ（緑）78
S-VHSランプ（緑）55

SWAP/EEモニターボタン 104
タイムスキャンボタン 58

映像ポジションボタン 86
3D Y/Cボタン 87

オートキャリブレーションボタン 80
標準/3倍ボタン 61

電源ボタン

GRTボタン 78

カセット取出しボタン 54

基本操作ボタン

ジョグダイヤル／シャトルリング 57

Hi-Fi録音のレベルつまみ／バランスつまみ 77

マルチダビング操作ボタン 94～96，104～105

カウンター／残量／時計表示切換ボタン 63
カウンターリセットボタン 56
ゼロリターンボタン 75

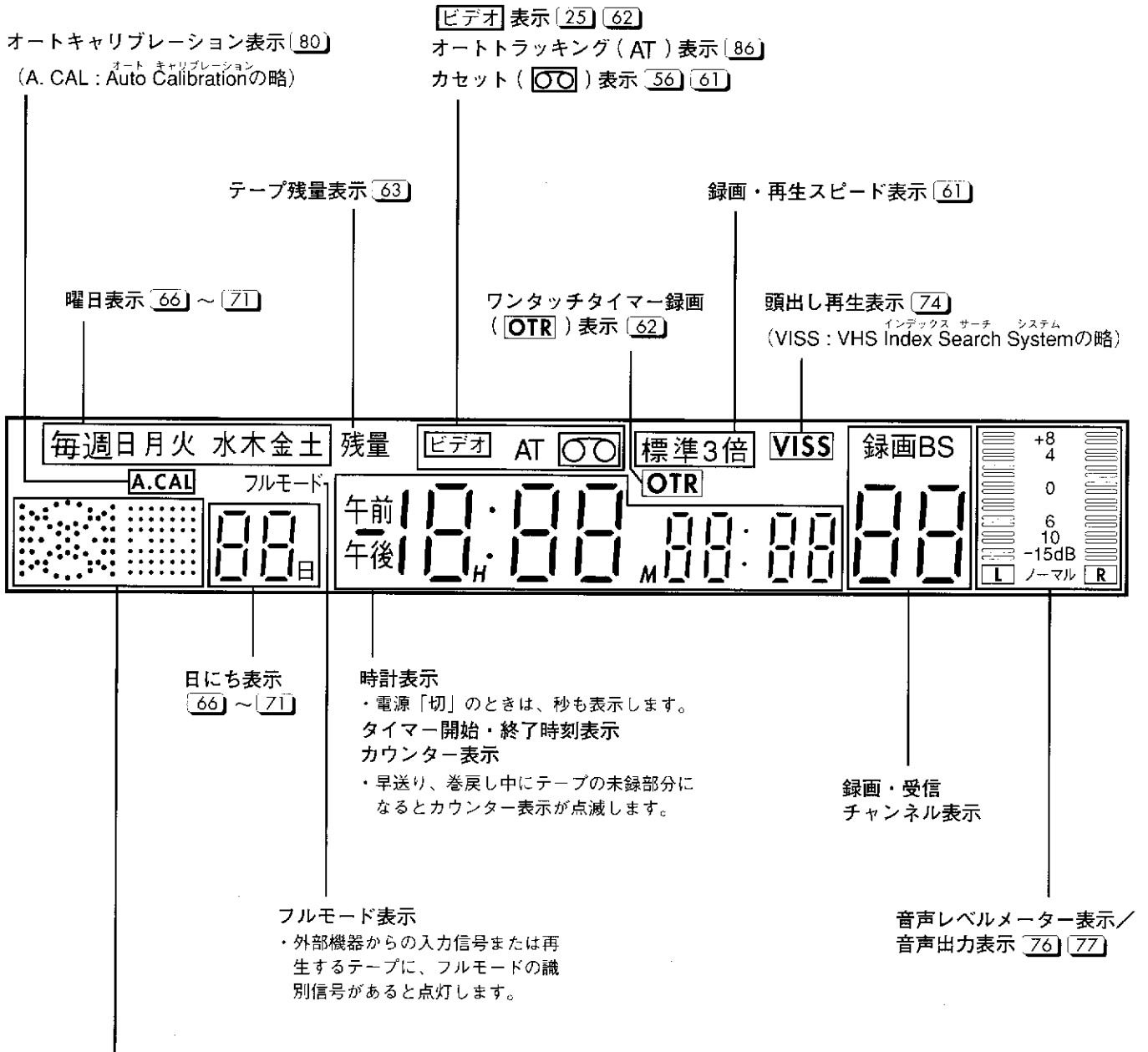
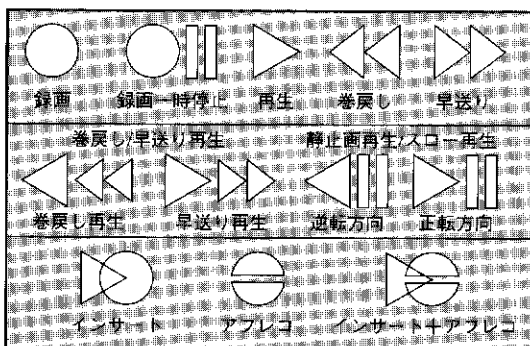
プリロール編集操作ボタン 93 101

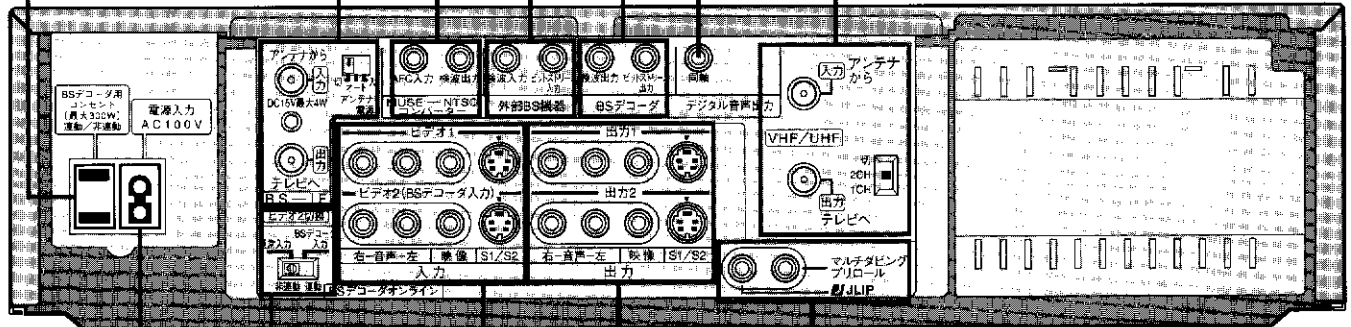
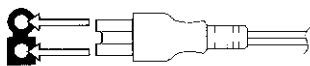
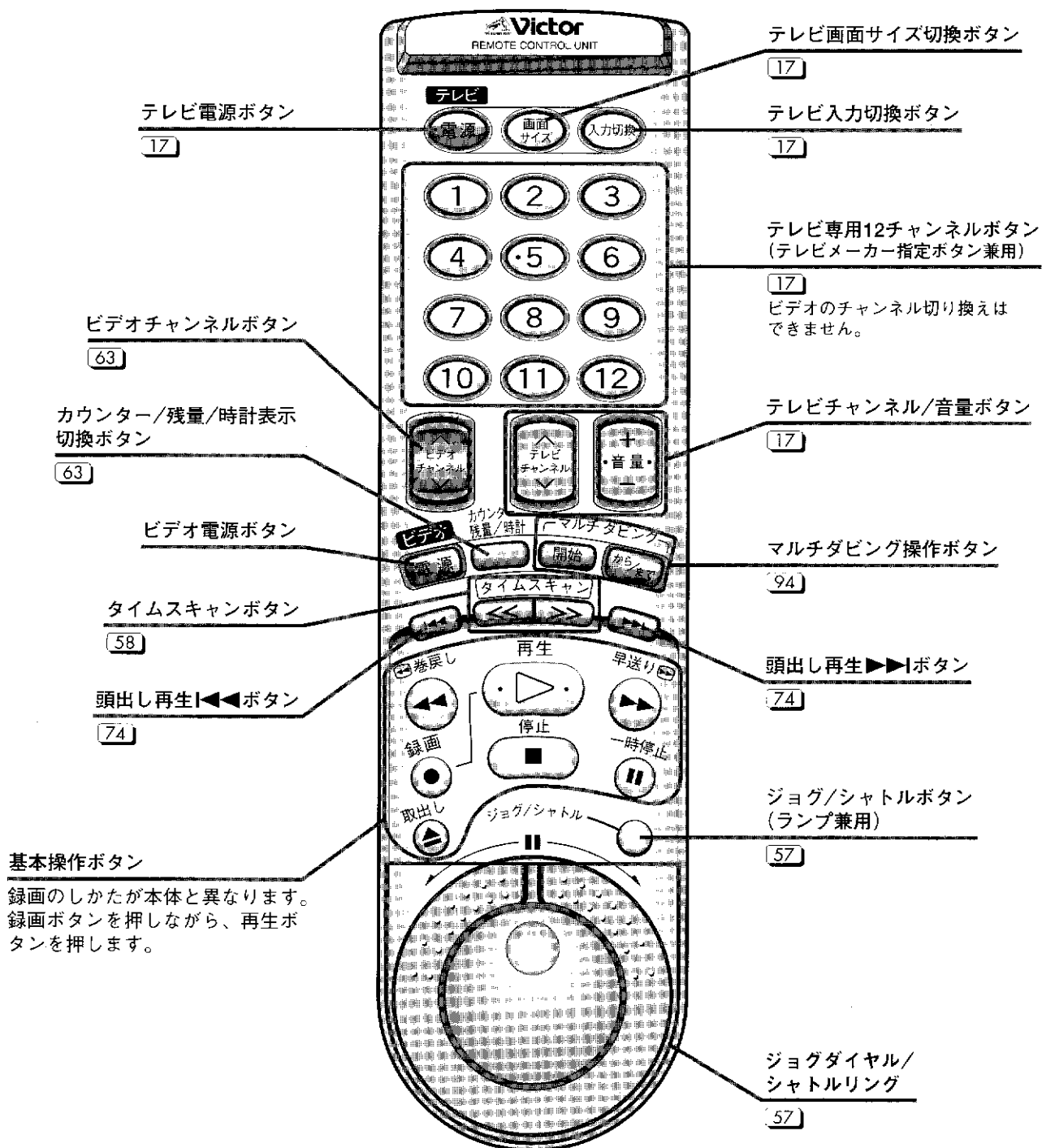
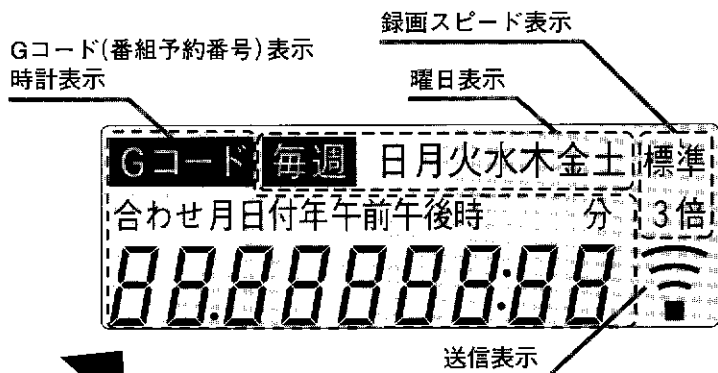
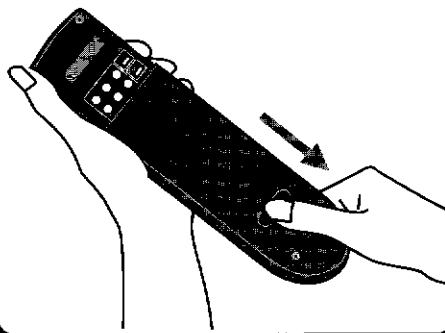
VISS書込み／消去ボタン 74
インサートボタン 98 100
アフレコボタン 97
録画／ワンタッチタイマーボタン 61 62

各部のなまえ(つづき)

□ 内のページで機能を説明しています。

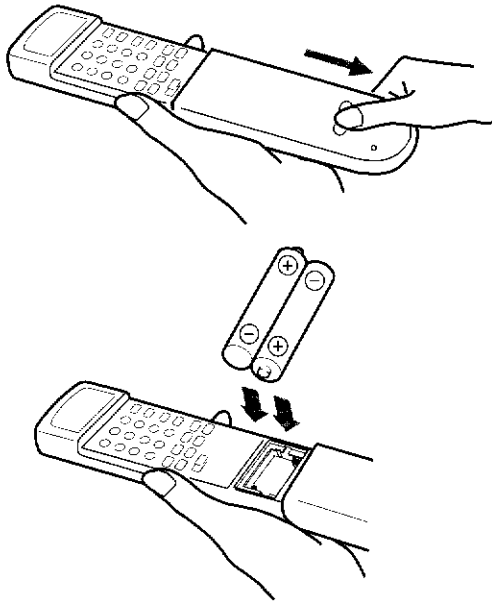
本体表示窓

ビデオ電源「切」のときは、本体表示窓を自動的に暗くします。(おやすみディスプレイ)

本体背面

MUSE－NTSCコンバーターとの接続 30
・ＡＦＣ入力端子
・検波出力端子
他のＢＳ機器との接続 28 31
・検波入力端子
・ビットストリーム入力端子
ＢＳデコーダとの接続 28 31
・検波出力端子
・ビットストリーム出力端子
ＢＳアンテナ接続端子 26
・ＢＳアンテナ入力端子
・ＢＳ－ＩＦ出力端子
・ＢＳアンテナ電源切換スイッチ
デジタル音声出力端子（同軸）
別売の映像用ケーブル（黄色）で、デジタルオーディオ機器と接続します。
・おすすめケーブル
VX-110HG VX-710PRO
VX-120HG VX-720PRO
ＢＳデコーダ用
電源コンセント 29
アンテナ接続端子 22
ビデオチャンネルスイッチ 24 25
ビデオ２切換スイッチ 29
ＢＳデコーダオンライン
スイッチ 29
マルチダビング端子 94
／プリロール端子 92 100
ＪＬＩＰ端子 102
電源ソケット
映像／音声出力端子（２系統）
映像・音声入力端子（２系統）28 30
・ビデオ２の入力端子は、ＢＳデコーダ接続端子と兼用です。
・付属の電源コードを電源ソケットの形状に合わせて接続してください。
・灰色部分が挿入部です。まっすぐに、止まるところまで確実に差し込んでください。

タイマー操作面

リモコン表示窓

リモコンの準備

乾電池の入れかた

●単4乾電池を2本入れます。

リモコンの向けかた

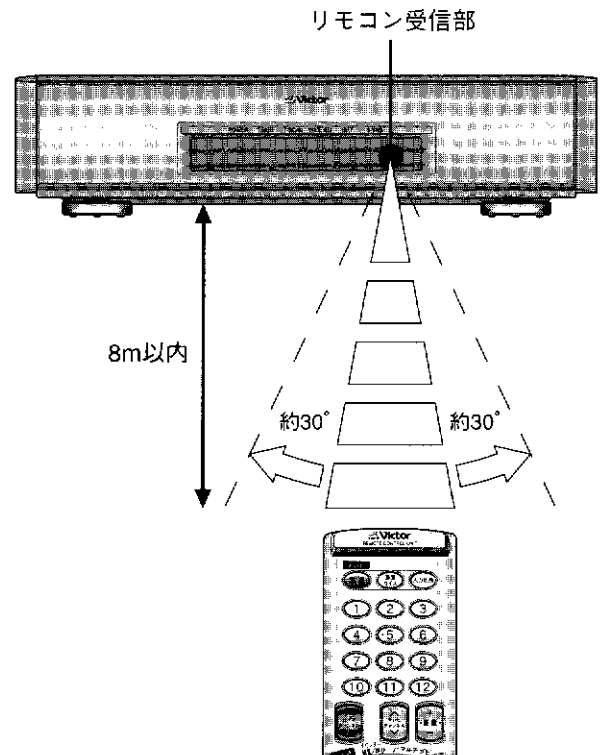
■乾電池についてのご注意

●付属の乾電池は動作確認用です。

●長時間ご使用にならないときは、リモコンから乾電池を取り出しておいてください。

●リモコン使用中に不具合が生じたときは、一度乾電池を抜き、しばらくしてから再度乾電池を入れ、操作してください。

■乾電池交換の目安は

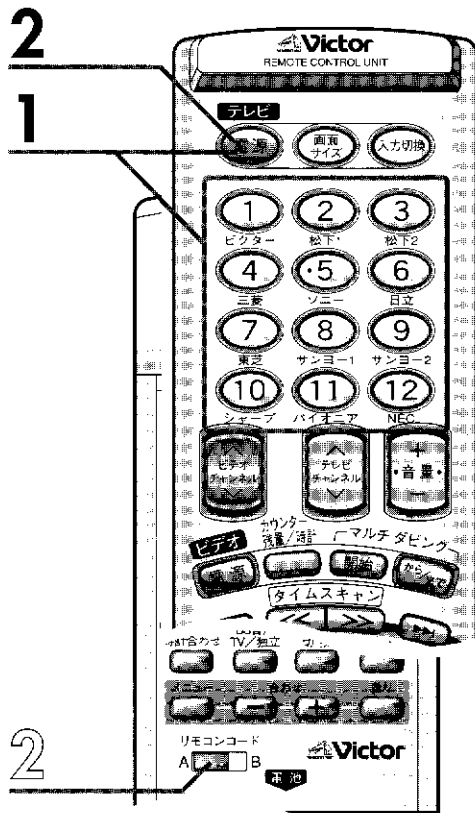
●リモコンの操作できる距離が短くなったり、リモコン表示窓が薄くなってきたら、電池が消耗しています。このようなときは新しい乾電池に交換してください。

■乾電池を交換するときは

●単4乾電池［R03(UM-4)］をご使用ください。

●2本とも新しいものと交換してください。(使用済みのものを混ぜないでください)

●乾電池の⊕と⊖の向きを表示通り正しく入れてください。

●乾電池に表示されている注意事項も合わせてお読みください。

●交換後、リモコン表示窓の時計が 0:00 で点滅するときは、時計合わせ(52 ページ)とテレビのメーカー指定(右ページ)をやり直してください。

ビクター以外のテレビを操作する TVマルチブランド対応

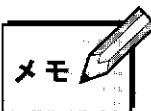
国内メーカー10社のテレビ操作（電源の入/切、チャンネル、音量、入力切換、画面サイズ切換）ができます。
ご購入時は、ビクター製テレビの指定になっています。

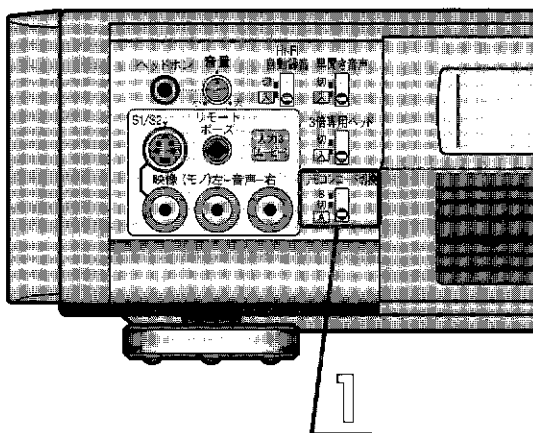
準備 テレビの主電源を「入」にしてください。

1 リモコンの**テレビ電源ボタン**を押しながら、**メーカー指定ボタン**を押す

●リモコンのフタの裏側に「テレビメーカーの合わせ方」を載せていますので、ご利用ください。
●松下1、サンヨー1で動作しないときは2を設定してください。

2 **テレビ電源ボタン**を押し、テレビの電源が入/切するか確認する

●テレビのチャンネル、音量、入力切換、画面サイズ切換（ワイドテレビをお持ちの場合）も操作できるか確認してください。
●フルサイズ、シネマサイズなど画面サイズの種類はテレビによって異なります。テレビの取扱説明書をご覧ください。

●まちがえたときは、もう一度設定し直してください。
●電池交換後、リモコン表示窓が 0:00 で点滅するときは、テレビのメーカー指定をやり直してください。
●テレビによっては操作できないものや、特定のボタンだけ操作できないものがあります。
●使用するテレビによっては、選択できない画面サイズがあります。

本体左側

本機のリモコンで2台のビクタービデオを操作する リモコンコード切換

ご購入時は、本体のリモコンコードが「A」になっていますので、リモコンも「Aコード」でお使いください。
2台のビクタービデオをお使いになるときは、それぞれのリモコンコードを別のコード（A、B）にしてください。ビデオ操作するときに、2台が同時に同じ動きをすることはありません。

1 ビデオ本体の**リモコンコード切換スイッチ**が**A**の場合

2 リモコンの**リモコンコード切換スイッチ**も**A**にする

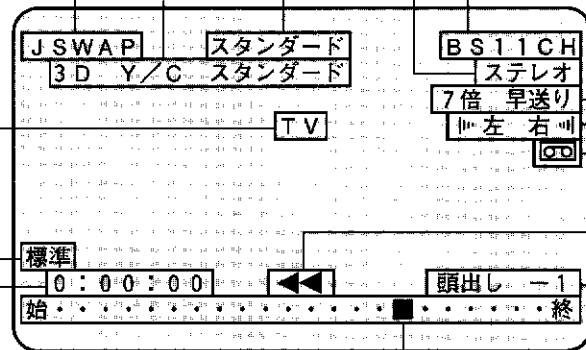
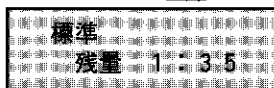
■Bコードにする場合は、本体もリモコンもBコードにします。
■リモコンで操作させたくないときは、本体のリモコンコード切換スイッチを「切」にしてください。

画面表示

テレビ画面に出る表示で動作が確認できます。 ［　］内の数字が参照ページです。

各操作ボタンを押すと、操作内容をテレビ画面に約5秒間表示します。

受信チャンネルの音声
チャンネルを切り換えたときに、次のような表示をします。
ステレオ：ステレオ放送受信時
主　：二カ国語放送受信時
（モード選択画面の二カ国語音声録音が「主」の場合）
主＊副：二カ国語放送受信時
（モード選択画面の二カ国語音声録音が「主＊副」の場合）

●ＢＳチャンネル受信時の音声
受信チャンネル音声（ステレオ、主、主＊副）の左側に、次のような表示をします。
ＴＶ　：テレビ音声放送受信時
独立　：独立音声放送受信時
Ｂモード　：Ｂモード音声放送受信時
デコーダ入力：スクランブル放送受信時
デコーダ入力を「入」にした場合（65ページ参照）
（ステレオなどの表示はしません）

画面表示を出したくないときは

1~5

準備 24 25 ページをご覧いただき、テレビにビデオの画面が映るようにしてください。

テレビ画面

1 メニューボタンを押す

●メニュー画面を表示します。

2 合わせー/＋ボタンで、映像設定を選ぶ

3 送りボタンを押す

●映像設定画面を表示します。

本体右側

1~5

4 合わせー/＋ボタンで、切を選ぶ

5 メニューボタンを押す

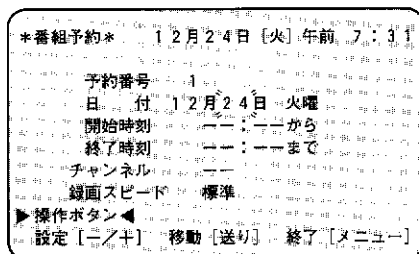
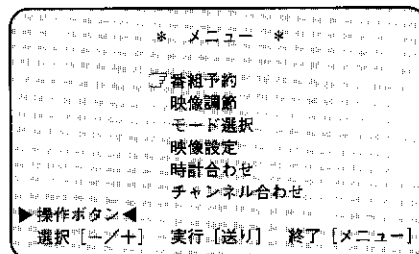
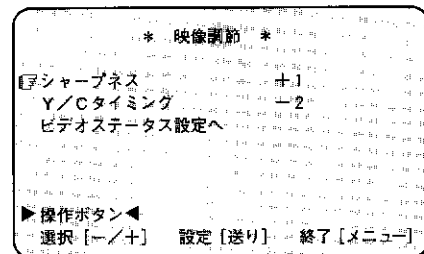
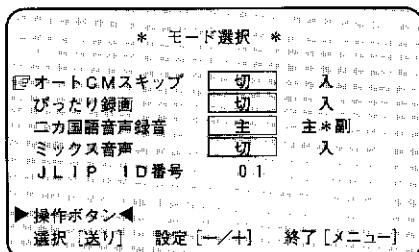
●設定が完了し、テレビ番組画面に戻ります。

●オンスクリーン「切」でも、次のようなときは、テレビ画面に文字を表示します。
・録画／インサート／アフレコの一時停止状態のとき
・青い画面（ブルーバック）のとき

画面表示(つづき)

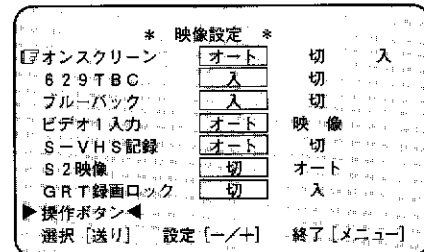
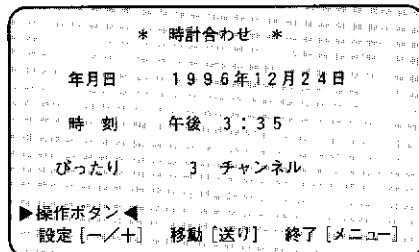
メニュー画面

＊番組予約＊ 12月24日［火］午前 7：31

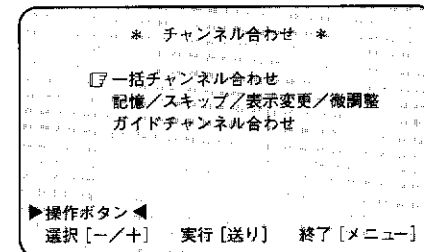
予約番号 1
日　付 12月24日 火曜
開始時刻 －－：－－から
終了時刻 －－：－－まで
チャンネル －－
録画スピード 標準
▶操作ボタン◀
設定［－／＋］ 移動［送り］ 終了［メニュー］

新聞や雑誌にGコードが載っていないかたは、番組予約画面を使ってタイマー予約してください。
(68 ページ参照)

82 ～ 85 ページをご覧いただき、お好みの映像に設定してください。

右ページをご覧いただき、設定したい項目を選んでください。

右ページをご覧いただき、設定したい項目を選んでください。

＊ 時計合わせ ＊

年月日 1996年12月24日
時　刻 午後 3：35
ぴったり 3 チャンネル
▶操作ボタン◀
設定［－／＋］ 移動［送り］ 終了［メニュー］

ビデオ本体の時計を合わせるときに使用する画面です。
(53 ページ参照)

＊ チャンネル合わせ ＊

☞一括チャンネル合わせ
記憶／スキップ／表示変更／微調整
ガイドチャンネル合わせ
▶操作ボタン◀
選択［－／＋］ 実行［送り］ 終了［メニュー］

受信チャンネルを設定するときに使用する画面です。
(33 ページ参照)

●モード選択画面の設定内容について [　] 内の数字が参照ページです。

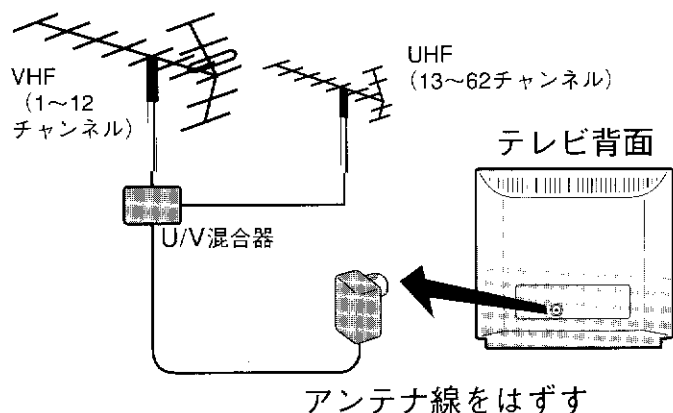
項目	設定	内容	参照ページ
オートCMスキップ	切／入	CM部分を自動的に早送り再生したいときは「入」にします。 通常は「切」にしてください。	59
ぴったり録画	切／入	2時間以上の番組を120分テープに収めたいときは「入」にします。 標準モードでタイマー録画中にテープが不足する場合、途中で自動的に3倍モードに切り換わり、録画切れを防ぎます。通常は「切」にしてください。	72
ニカ国語音声録音	主	ニカ国語放送のとき主音声（日本語など）だけを録音します。	76
	主＊副	ニカ国語放送のときは主音声と副音声の両方を録音します。外国語を録音するときは「主＊副」にします。再生・録画時に音声出力切換ボタンで聞きたい音声を選んでください。	
ミックス音声	切／入	Hi-Fi音声とノーマル音声の両方を聞きたいときは「入」にします。 通常は「切」にしてください。	77
JLIP ID番号	01～99	本体右側のJLIP制御スイッチが「送」の場合 本機背面のJLIP端子に接続している機器のID番号を入力します。 本体右側のJLIP制御スイッチが「受」の場合 本機のID番号を入力します。ご購入時は「01」に設定しています。	103

●映像設定画面の設定内容について [　] 内の数字が参照ページです。

項目	設定	内容	参照ページ
オンスクリーン	オート	テレビ画面に文字を表示します。	19
	切	ダビング時、本機を再生側で使用するときは、テレビ画面に出る文字を記録しないように「切」にします。	
	入	常時、カウンター（または残量／時計）を表示します。	
629TBC	入／切	電波の弱い地域でテレビ番組を録画したテープなど、録画状態の悪いテープを再生したときに「切」にすると見やすい場合があります。 通常は「入」にしてください。	81
ブルーバック	入	放送のないチャンネルおよび、再生中または外部入力で無信号のときは青い画面（ブルーバック）になります。	—
	切	電波が弱く、不安定なチャンネルを受信するときは「切」にします。	
ビデオ1入力	オート	本機背面のビデオ1入力のS1／S2と映像端子の両方に接続しているときは、S1／S2端子が優先されます。	88
	映像	本機背面のビデオ1入力のS1／S2と映像端子の両方に接続しているときに、映像端子の信号を選ぶときは「映像」にします。	
S-VHS記録	オート	S-VHSカセットのときはS-VHS記録、VHSカセットのときはVHS記録します。	—
	切	S-VHSカセットにVHS記録するときは「切」にします。	
S2映像	切	ワイドクリアビジョン放送の識別信号を出力しません。	107
	オート	本機の受信チャンネルまたは再生するテープに、ワイドクリアビジョン放送の識別信号があるかを自動判別し、S1/S2出力端子から出力します。	
GRT録画ロック	切／入	テレビ番組を録画中に、ゴーストの変化が気になる場合は「入」にしてください。 通常は「切」にしてください。	79

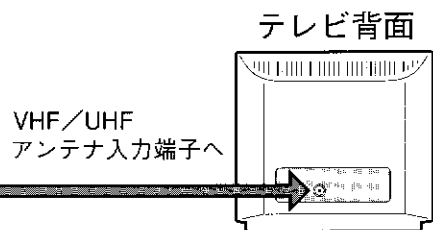
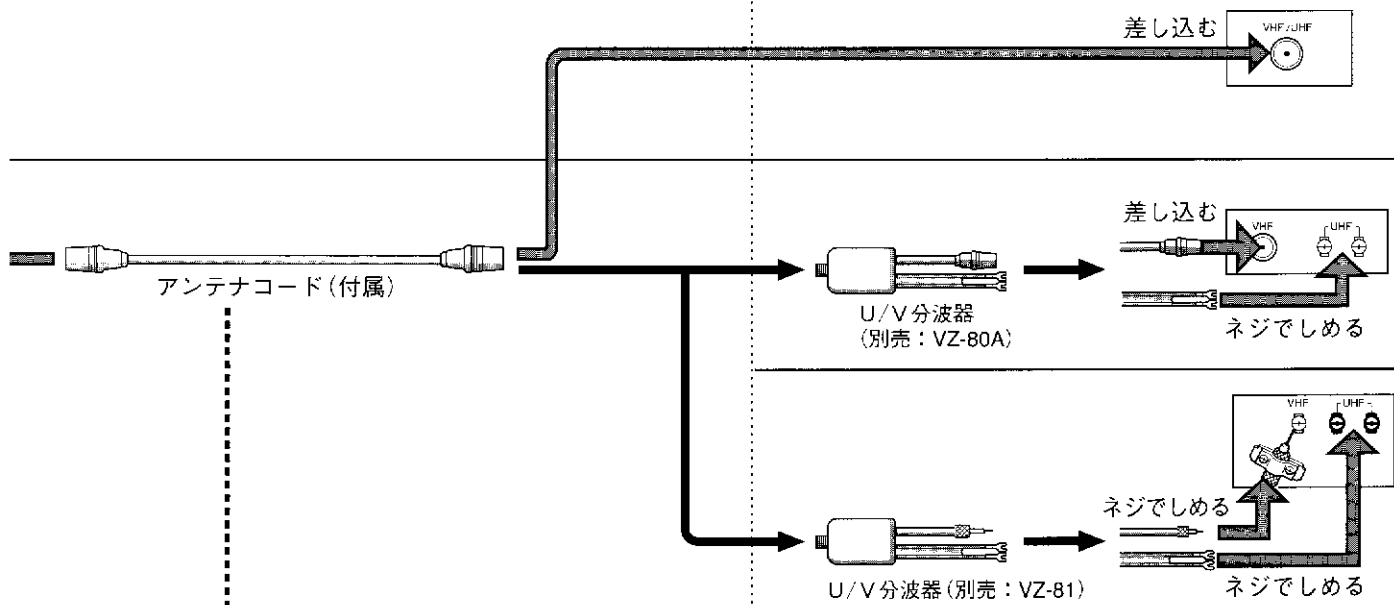
●ブルーバックおよびS-VHS記録の設定方法は 19 ページと同様です。

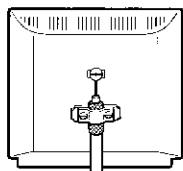
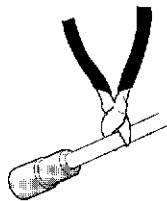
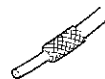
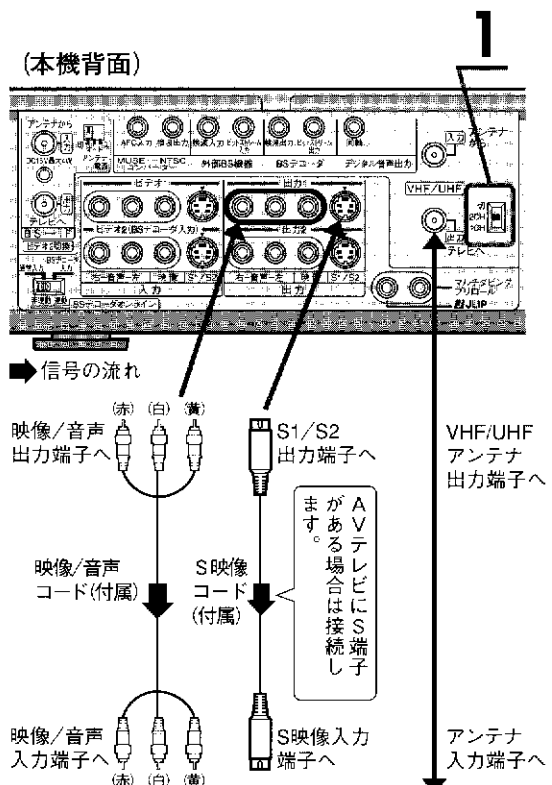
アンテナ・ビデオ・テレビの接続

アンテナ ←→ ビデオの接続

次のページもご覧ください。➡

ビデオ ←→ テレビの接続

3 ビデオ背面の VHF/UHFアンテナ出力端子とアンテナコードを接続する

4 テレビ背面の VHF/UHFアンテナ入力端子へ接続する

準備編

アンテナとテレビが下のように接続されているかたは、付属のアンテナコードを右のように加工してください。

テレビ背面

切断する。	すじを入れ、切り取る。	網線を折り返す。	芯線を傷つけないように。	芯線を出し、テレビに接続する。

映像/音声入力端子のあるテレビ(AVテレビ)をお持ちの方は、付属の映像/音声コードを使ってテレビとビデオを接続してください。(左図参照)

AV接続後の確認

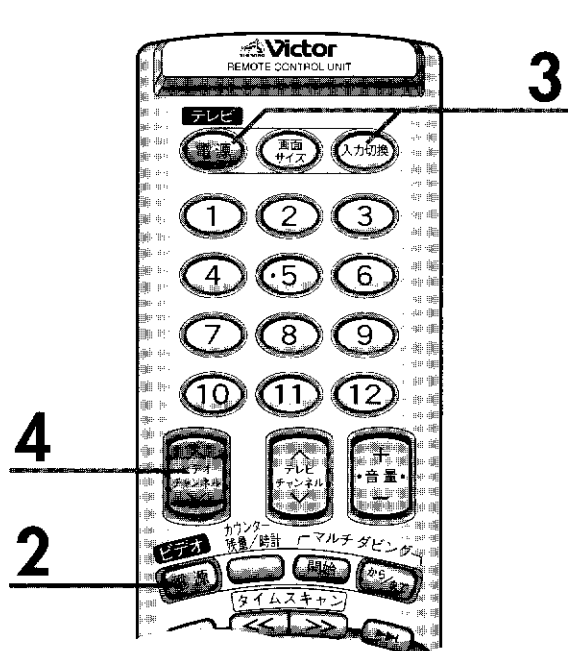
1 本機背面の**ビデオチャンネルスイッチ**を**切**にする

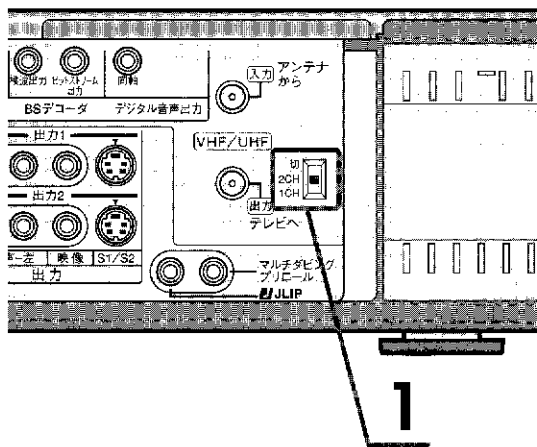
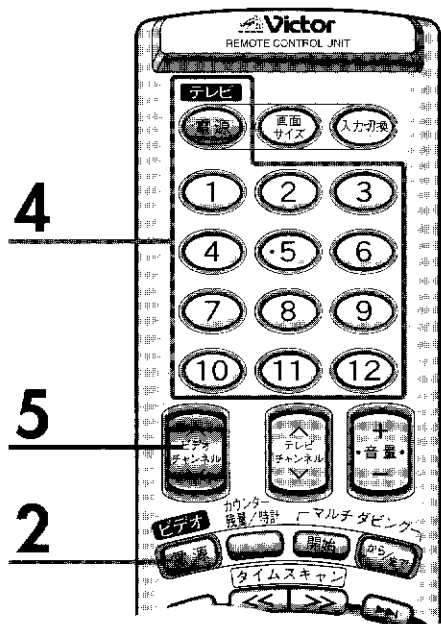
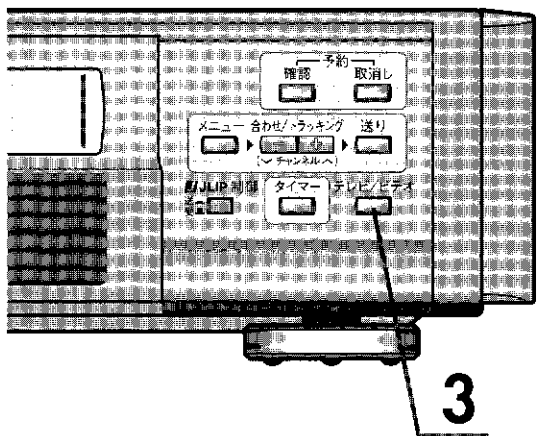
2 ビデオの電源を入れる

3 テレビの電源を入れ、本機と接続した入力端子(ビデオ1、ビデオ2など)を選ぶ

●ビクター以外のテレビを操作する場合は 17 ページをご覧ください。

4 ビデオのチャンネルを変えて、映ることを確認する

●ビデオソフトまたは録画済みカセットがある場合は、再生して映ることを確認します。

●AV接続の場合、録画中に別の番組を見るときに、テレビ/ビデオボタンを操作する必要はありません。(62 ページ参照)

（本機背面）

本体右側

映像/音声入力端子のないテレビとの接続（RF接続）は、**22 23** **ページで済んでいます。RF接続後の確認を行ってください。**

RF接続後の確認

1 本機背面の**ビデオチャンネルスイッチ**を放送のない空きチャンネルに合わせる

（例）　［東京地区］　［大阪地区］

2 ビデオの電源を入れる

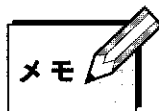
3 本体の**テレビ/ビデオボタン**で本体表示窓に ビデオ 表示を点灯させる

4 テレビの電源を入れ、**操作1で合わせたチャンネル**を選ぶ

●ビクター以外のテレビを操作する場合は 17 ページをご覧ください。

5 ビデオのチャンネルを変えて、映ることを確認する

●ビデオソフトまたは録画済みカセットがある場合は、再生して映ることを確認します。

メモ

●ビデオチャンネルとは
ビデオから出力される信号（映像と音声）をテレビに映して見るとき、テレビのチャンネルを何も放送されていないチャンネルに合わせて見ます。このテレビのチャンネルをビデオチャンネルといいます。

準備編

BSアンテナの接続

BSアンテナの接続とアンテナ電源スイッチの設定

BSアンテナを接続するときは、アンテナ電源スイッチを「切」にしてから始めてください。

1 本機とBSアンテナを接続する

2 BSチューナー内蔵テレビをお持ちのかたは、BSアンテナコードで本機の**BS-IF出力端子**とテレビの**BSアンテナ入力端子**を接続する

3 **アンテナ電源スイッチ**を設定する

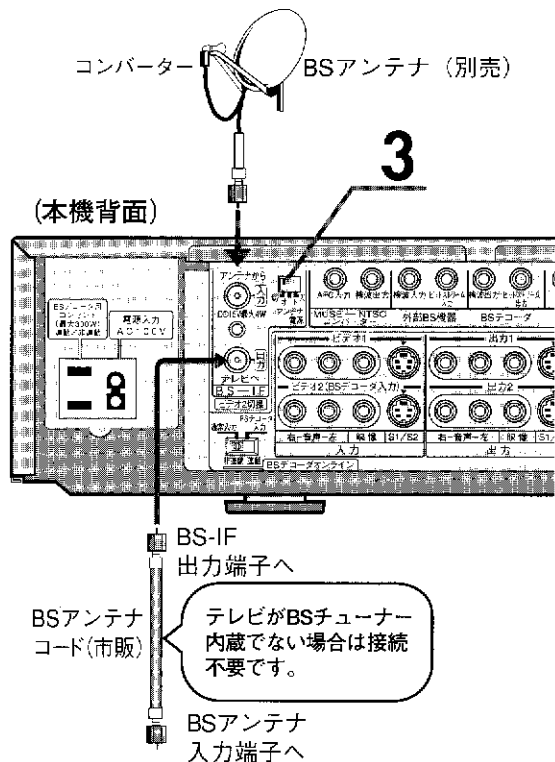
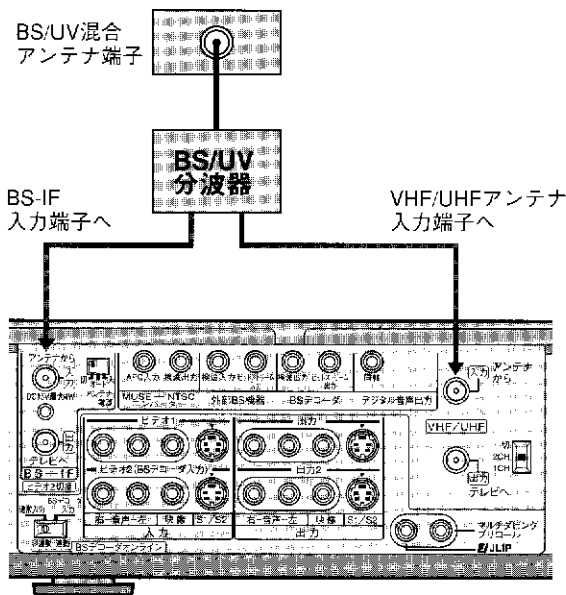
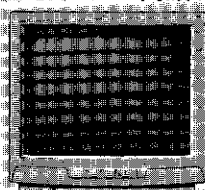
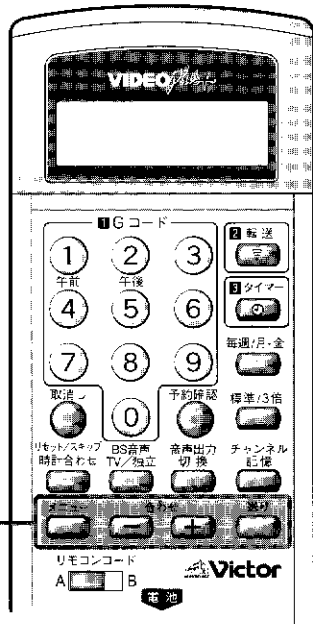
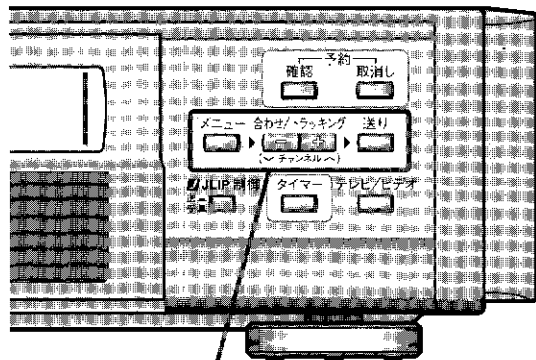
切	・共同受信している場合（マンションなど） 本機からBSアンテナへ電源を供給しません。
オート	・本機以外にBS機器がない場合 ・他のBS機器のアンテナ電源スイッチに「入（連動）または電源連動」がある場合は、本機のアンテナ電源スイッチを「オート」、他のBS機器を「入（連動）または電源連動」にします。 本機の電源が「入」のとき、または本機の電源が「切」でも他のBS機器の電源を入れると、自動的にBSアンテナに電源を供給します。
入	・他にもBS機器があり分配器を使用している場合は、本機のアンテナ電源スイッチを「入」、他のBS機器を「切」にします。 本機の電源プラグをコンセントに差し込んでいれば、常にBSアンテナに電源を供給します。

アンテナ端子がBS／UV混合の場合

マンションなどの共同受信施設でBSアンテナとVHF／UHFアンテナが混合されたアンテナ端子の場合は、BS／UV分波器（別売：型名VZ－BS20HF）が必要です。
接続のしかたは、左の図をご覧ください。

1~4,6

本体右側

1~4,6

●雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着すると電波が弱くなり、一時的に画面や音声に雑音が出たり、ひどい場合には全く受信できなくなることがあります。これは気象条件によるもので、BSアンテナやビデオの故障ではありません。
●春分と秋分の前後は、食（放送衛星が地球や月の影に入ること）により電波が途切れるため、放送が一時的に休止する場合があります。
●BS入力レベル表示は、信号と雑音の比を目安として表したもので、電波の強さそのものを示しているわけではありません。映像がきれいに映っていれば、レベルの大小は関係ありません。
●BSアンテナの設置についてはBSアンテナの取扱説明書をご覧ください。

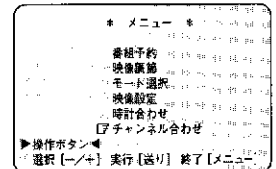
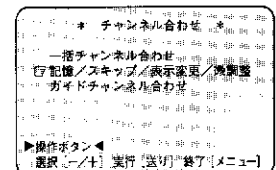
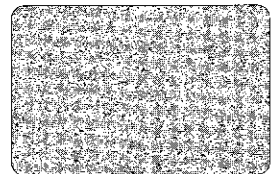
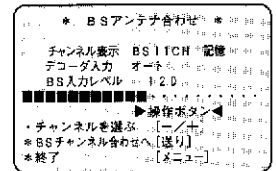
BSアンテナの方向調節

準備
①本機のアンテナ電源スイッチを確認します。（左ページ参照）
② 24 25 ページをご覧いただき、テレビにビデオの画面が映るようにしてください。

本体表示窓

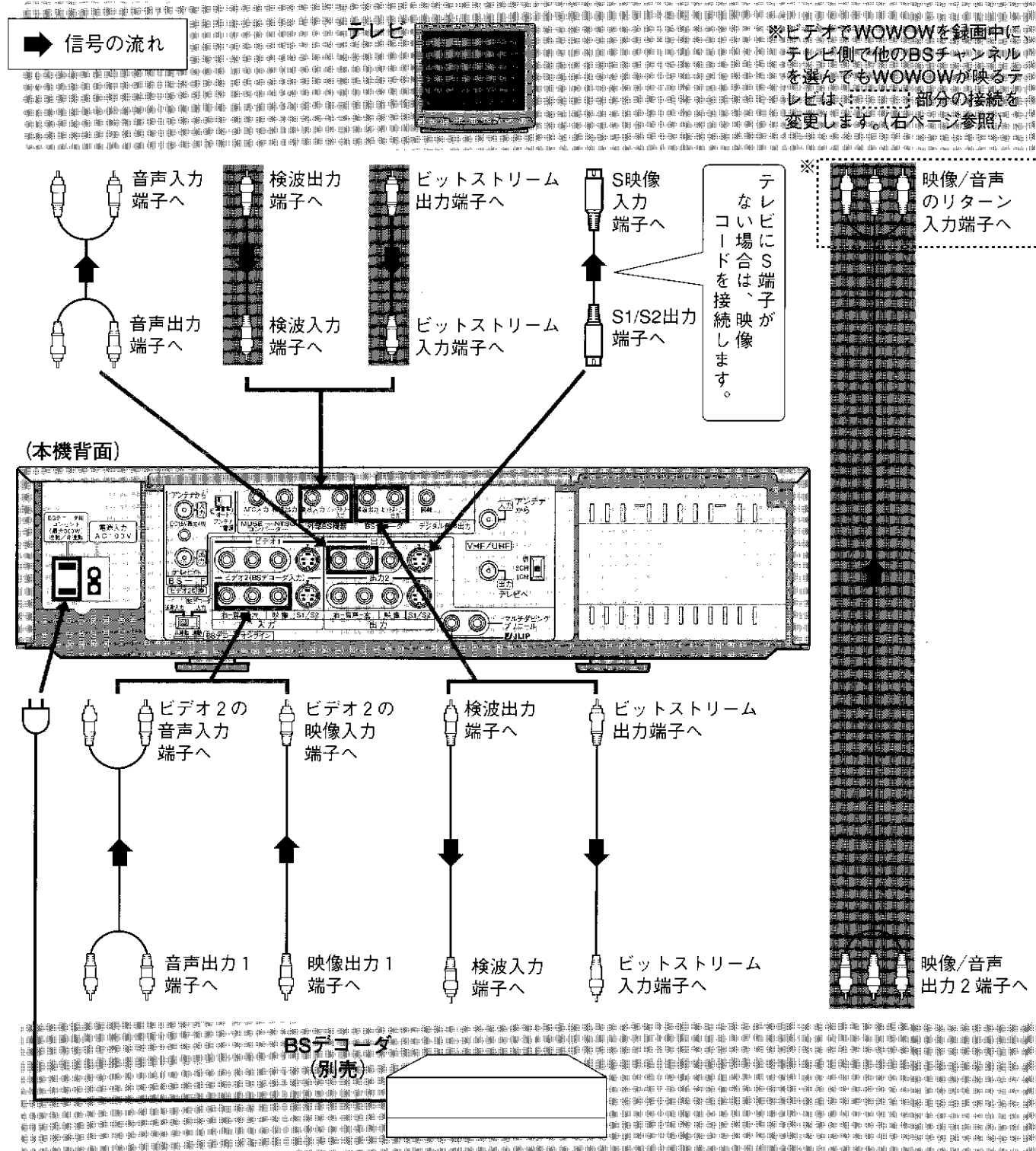
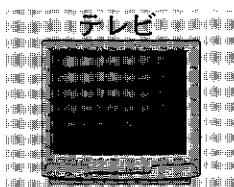
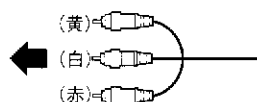
1 **合わせ－/＋ボタン**で放送があるBSチャンネルを選ぶ

テレビ画面

2
1 **メニューボタン**を押す
●メニュー画面を表示します。
2 **合わせ－/＋ボタン**でチャンネル合わせを選ぶ

3
1 **送りボタン**を押す
●チャンネル合わせ画面を表示します。
2 **合わせ－/＋ボタン**で記憶/スキップ/表示変更/微調整を選ぶ

4 **送りボタン**を3回押す
●BS番組を受信していないと、ノイズ画面になります。
●BS番組が映ったら5へ進みます。

5
1 BSアンテナを動かして、BS番組が映るようにする
●BSアンテナ合わせ画面を表示します。
2 BS入力レベルの数値が最大になるように、BSアンテナを動かして微調整する
●数値が小さくても、画面がきれいに映っていれば大丈夫です。

6 **メニューボタン**を押す
●設定が完了し、BS番組画面に戻ります。

準備編

BSデコーダとの接続

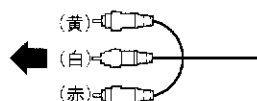
WOWOW、St.GIGAを視聴するにはBSデコーダが必要です。放送局との所定の手続きを行ってください。
テレビがBSチューナー内蔵でない場合は、▓▓▓▓部分の接続は不要です。
WOWOWの見かた、St.GIGAの聞きかたは**64ページをご覧ください。**

すでに、映像／音声リターン入力端子に接続されている

接続を変更する

ビデオ１、ビデオ２などの映像／音声入力端子に差し替える

ビットストリーム入力端子

(本機背面)

1 (ビデオ2切換スイッチ兼用)

●本機背面の電源コンセントには、BSデコーダまたはMUSE-NTSCコンバーターの電源プラグを接続します。他の機器は接続しないでください。
また、消費電力は最大300Wまでです。
●本機背面のビデオ2切換スイッチを「通常入力」にすると、ビデオ2は通常の外部入力になります。

左ページの※のかたは、テレビとの接続を変更してください。
(左図参照)

テレビでWOWOWを見る

例 テレビの映像／音声リターン入力端子からコードを抜き、ビデオ２の映像／音声入力端子に差し替えた場合

1 テレビのチャンネルを「WOWOW」にする
●テレビ画面には、スクランブル画像が映ります。

2 テレビの入力切換を「ビデオ２」にする
●テレビ画面には、WOWOWが映ります。

ビデオでWOWOWを録画中に、テレビで他のBSチャンネルを見る

1 テレビのチャンネルを見たい番組にする

本機の電源を入れたときに、自動的にBSデコーダの電源を入れる

28 30 31 ページのいずれかの接続をしたあとに操作します。

1 本機背面の**BSデコーダオンラインスイッチ**を**連動**にする

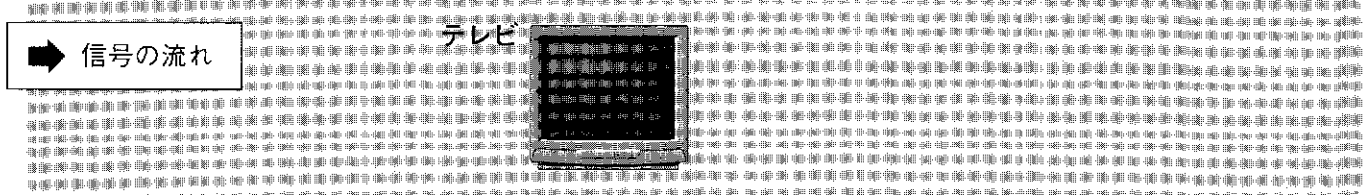
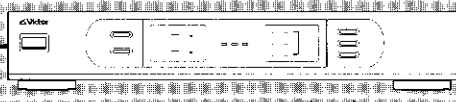
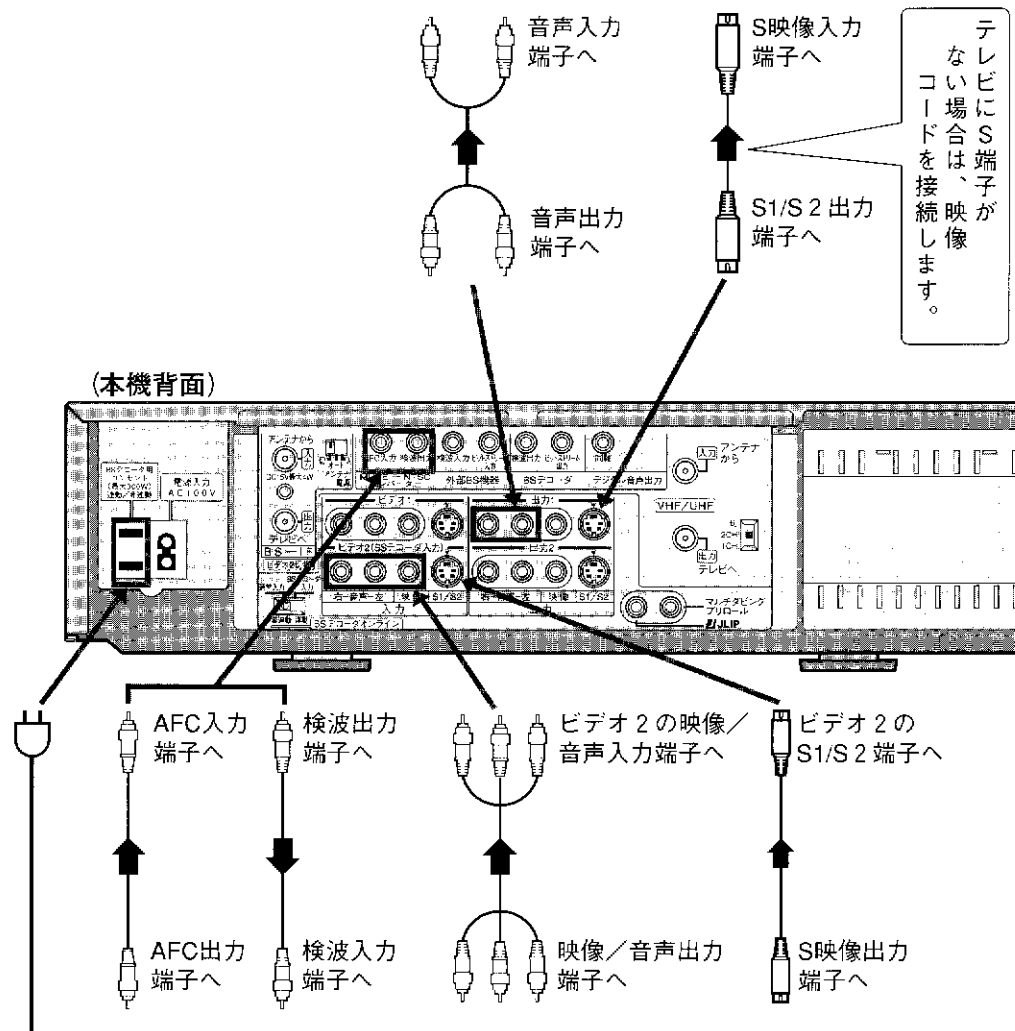
2 本機の電源を入れ、続けてBSデコーダの電源を入れる
●本機の電源を入／切すると、BSデコーダの電源も連動して入／切することを確認してください。

BSデコーダの電源が自動的に入る条件
●本機の電源を入れたとき
●タイマー録画中
●本機の電源が「切」のときに、本機背面のビットストリーム入力端子に外部BS機器から信号が入力されたとき
・MUSE-NTSCコンバーター接続時も同じです。

準備編

MUSE-NTSCコンバーターとの接続

MUSE-NTSCコンバーターと接続する

29 ページをご覧いただき、本機の電源を入れたときに、MUSE-NTSCコンバーターの電源が自動的に入るようにしてください。

MUSE-NTSCコンバーターおよびBSデコーダと接続する

テレビがBSチューナー内蔵でない場合は、▒▒▒部分の接続は不要です。
29ページをご覧いただき、本機の電源を入れたときに、MUSE-NTSCコンバーターおよびBSデコーダの電源が自動的に入るようにしてください。

準備編

関連システムとの接続

(本機背面)

(他機)

長時間のBS番組をタイマー録画する BSリレーREC

BSチューナーを独立に使用し、長時間のBS番組を2台のビデオでリレー録画します。

1 映像設定画面のオンスクリーンを**切**にする ([19] ページ参照)

テレビ画面

2 本機のタイマー予約を設定する
- 番組の終わりの時刻をタイマー終了時刻にします。

3 他機のタイマー予約を設定する
- 本機のテープがなくなる時刻から番組終了時刻まで設定します。
- 外部入力にします。

4 本機、他機ともタイマースタンバイにする
[設定完了]

BSリレーRECのしくみ

〈例〉 120分テープを2本使用して衛星放送の番組を3倍モードで12時間録画する場合

チャンネル:BS 11
開始時刻:午前 10:00
終了時刻:午後 10:00

午前10:00　午後10:00
本機の予約
BSチューナーの電源は、番組の終わり(終了時刻)まで切れません。

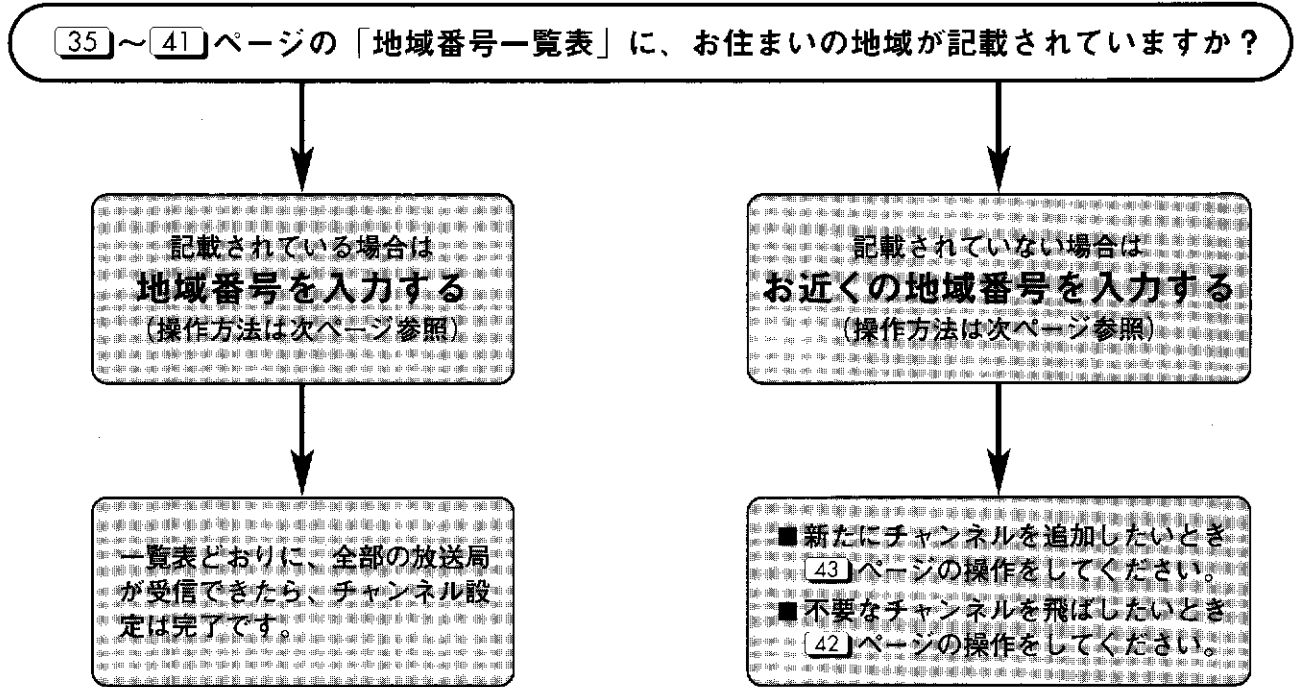
午前10:00　テープ終了
本機の録画　録画
テープがなくなると録画は終了します。
↓ リレー
午後4:00
他機の録画　タイマースタンバイ　録画

本機の録画終了後、録画を始めます。

メモ
- 他機で録画中に本機を操作しないでください。
- 他機のタイマー録画のしかたは、他機の取扱説明書をご覧ください。
- 本機のテープがなくなると、タイマーランプと本体表示窓のBS表示が点滅し、テープが出てきます。
- 番組の終わり(終了時刻)になると、本機のタイマーランプと本体表示窓の[∞]表示が点滅します。タイマーボタンを押すと点滅は解除します。

受信チャンネル設定

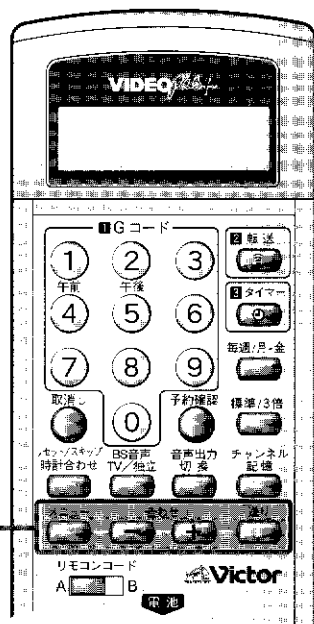
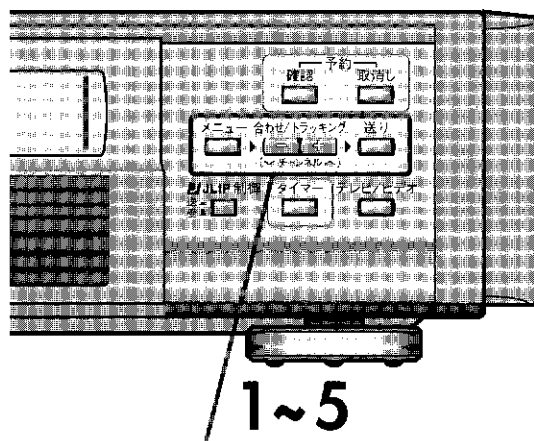
受信チャンネル設定の流れ

本機は、お住まいの地域番号を入力するだけで、チャンネルを自動的に設定します。
また、Gコード予約をするためのガイドチャンネルも自動的に設定します。

CATVのチャンネル設定について

●ご購入時、CATVチャンネルは受信できない状態になっています。
●地域番号入力による自動設定はできません。
● 45 ページの操作に従って、受信できるチャンネルを探してください。

●CATVは、サービスの行われている地域のみ受信できます。
●CATVをご覧になるには、使用する機器ごとに受信契約が必要です。
●スクランブル方式など有料のCATVの場合は、受信契約に加え、ホームターミナル（アダプター）の使用が必要になります。
●ホームターミナルを使用した場合は、ホームターミナル側で見たいチャンネルに合わせ、本機は外部入力または1か2チャンネルなどにします。
●詳しくは、CATV関係各社にお問い合わせください。

BS放送のチャンネル設定について

●あらかじめ、BS5, BS7, BS9, BS11のチャンネルが設定されています。BSアンテナを接続していれば、各チャンネルが受信できます。
●不要なBSチャンネルを飛ばしたいときは、42 ページをご覧ください。

地域番号を入力する 一括チャンネル合わせ

本機は、お住まいの地域の番号を入力するだけで、チャンネルを自動的に設定します。Gコード予約をするためのガイドチャンネルも自動設定します。また、衛星放送のBS5, 7, 9, 11は、あらかじめ映るように設定されています。

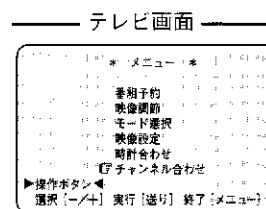
準備 24 25 ページをご覧いただき、テレビにビデオの画面が映るようにしてください。

テレビ画面

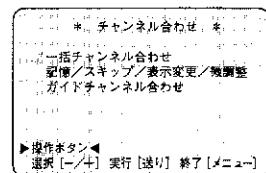
1

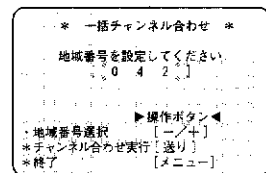
1 メニューボタンを押す
●メニュー画面を表示します。

2 合わせー/＋ボタンで チャンネル合わせを選ぶ

本体右側

2

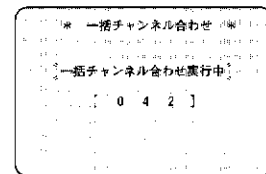
送りボタンを押す
●チャンネル合わせ画面を表示します。

3

1 送りボタンを押す
●一括チャンネル合わせ画面を表示します。

2 合わせー/＋ボタンで 地域番号を入力する

● 35 ~ 41 ページをご覧いただき、チャンネルの割り振りがお住まいの地域に一番近い番号を選んでください。
●合わせーまたは＋ボタンを押し続けると早く変わります。

4

送りボタンを押す
●選んだ地域番号のチャンネルが自動的に設定されます。
●一括チャンネル合わせが終了すると、一番小さい数字のチャンネルが映ります。

5

合わせー/＋ボタンで、選局されたチャンネルを確認する

●不要なチャンネルを飛ばすとき → 42 ページ参照
●チャンネルの追加 → 43 ページ参照
●チャンネル表示の変更 → 44 ページ参照
●ほとんど映らないとき → 45 ページ参照
●ゴーストがあるとき → 46 ページ参照
●きれいに映らないとき → 47 ページ参照

一括チャンネル合わせの地域番号一覧表 （1996年9月現在）

●表の見かた（例として、札幌市にお住まいの場合）

お住まいの地域で受信できる放送局の組み合わせに一番合った地域番号を選んでください。隣接する都道府県の地域番号も参考にしてください。
一括チャンネル合わせをすると、放送のないチャンネルは飛ばされます。
また、Gコード予約をするためのガイドチャンネルも自動的に設定されます。
49 ページのガイドチャンネル設定の操作は必要ありません。

準備編

北海道

札幌(江別)		001	
1	北海道放送	1	1
3	NHK総合	3	80
5	札幌テレビ	5	5
8	北海道文化	27	27
10	北海道テレビ	35	35
11	テレビ北海道	17	17
12	NHK教育	12	90

小樽		002	
2	NHK教育	2	90
4	北海道テレビ	4	35
7	札幌テレビ	7	5
8	北海道文化	26	27
9	北海道放送	9	1
11	NHK総合	11	80
12	テレビ北海道	24	17

旭川		003	
2	NHK教育	2	90
3	北海道文化	37	27
5	北海道テレビ	39	35
7	札幌テレビ	7	5
9	NHK総合	9	80
11	北海道放送	11	1
12	テレビ北海道	33	17

名寄		004	
3	北海道文化	26	27
4	NHK総合	4	80
6	札幌テレビ	6	5
8	北海道テレビ	24	35
10	北海道放送	10	1
12	NHK教育	12	90

稚内		005	
2	NHK教育	30	90
3	北海道文化	26	27
5	北海道テレビ	24	35
7	札幌テレビ	22	5
9	NHK総合	28	80
10	北海道放送	10	1

室蘭		006	
2	NHK教育	2	90
3	北海道文化	37	27
5	北海道テレビ	39	35
7	札幌テレビ	7	5
9	NHK総合	9	80
11	北海道放送	11	1
12	テレビ北海道	29	17

苫小牧		007	
2	NHK教育	49	90
3	北海道文化	53	27
5	北海道テレビ	61	35
7	札幌テレビ	57	5
9	NHK総合	51	80
11	北海道放送	55	1
12	テレビ北海道	47	17

函館		008	
2	北海道文化	27	27
4	NHK総合	4	80
6	北海道放送	6	1
8	北海道テレビ	35	35
10	NHK教育	10	90
11	テレビ北海道	21	17
12	札幌テレビ	12	5

帯広		009	
2	北海道文化	32	27
4	NHK総合	4	80
6	北海道放送	6	1
8	北海道テレビ	34	35
10	札幌テレビ	10	5
12	NHK教育	12	90

釧路		010	
2	NHK教育	2	90
3	北海道文化	41	27
5	北海道テレビ	39	35
7	札幌テレビ	7	5
9	NHK総合	9	80
11	北海道放送	11	1

網走		011	
1	北海道放送	1	1
3	NHK総合	3	80
5	札幌テレビ	5	5
8	北海道文化	27	27
10	北海道テレビ	35	35
12	NHK教育	12	90

北見		012	
2	NHK教育	2	90
3	北海道文化	59	27
5	北海道テレビ	61	35
7	札幌テレビ	7	5
9	NHK総合	9	80
11	北海道放送	53	1

受信チャンネル設定（つづき）

東北

青森

青森（弘前）		013	
1	青森放送	1	1
3	NHK総合	3	80
4	青森朝日	34	34
5	NHK教育	5	90
12	青森テレビ	38	38

八戸		014	
2	めんこい	29	33
4	青森朝日	31	34
7	NHK教育	7	90
9	NHK総合	9	80
11	青森放送	11	1
12	青森テレビ	33	38

むつ		015	
4	NHK総合	4	80
6	青森朝日	56	34
8	青森テレビ	58	38
10	青森放送	10	1
12	NHK教育	12	90

岩手

盛岡		016	
4	NHK総合	4	80
6	岩手放送	6	6
8	NHK教育	8	90
9	岩手朝日	31	20
10	テレビ岩手	35	35
12	岩手めんこい	33	33

釜石		017	
2	NHK総合	2	80
6	テレビ岩手	58	35
8	めんこい	60	33
9	岩手朝日	62	20
10	岩手放送	10	6
12	NHK教育	12	90

二戸		018	
2	岩手放送	2	6
5	NHK総合	5	80
8	めんこい	29	33
9	岩手朝日	61	20
10	テレビ岩手	37	35
12	NHK教育	12	90

宮城

仙台		019	
1	東北放送	1	1
3	NHK総合	3	80
5	NHK教育	5	90
7	東日本放送	32	32
9	宮城テレビ	34	34
12	仙台放送	12	12

石巻		020	
1	東北放送	59	1
3	NHK総合	51	80
5	NHK教育	49	90
7	東日本放送	61	32
9	宮城テレビ	55	34
12	仙台放送	57	12

気仙沼		021	
2	NHK総合	2	80
4	東北放送	4	1
6	仙台放送	6	12
7	東日本放送	43	32
9	宮城テレビ	37	34
10	NHK教育	10	90

秋田

秋田		022	
2	NHK教育	2	90
5	秋田朝日	31	31
9	NHK総合	9	80
11	秋田放送	11	11
12	秋田テレビ	37	37

大館		023	
4	NHK総合	4	80
5	秋田朝日	59	31
6	秋田放送	6	11
8	NHK教育	8	90
12	秋田テレビ	57	37

大曲		024	
2	NHK教育	43	90
5	秋田朝日	41	31
9	NHK総合	45	80
11	秋田放送	47	11
12	秋田テレビ	51	37

山形

山形		025	
4	NHK教育	4	90
6	テレビュー山形	36	36
8	NHK総合	8	80
10	山形放送	10	10
12	山形テレビ	38	38

鶴岡（酒田）		026	
1	山形放送	1	10
3	NHK総合	3	80
6	NHK教育	6	90
8	テレビュー山形	22	36
12	山形テレビ	39	38

米沢		027	
4	NHK教育	50	90
6	テレビュー山形	56	36
8	NHK総合	52	80
10	山形放送	54	10
12	山形テレビ	58	38

福島

福島（郡山）		028	
2	NHK教育	2	90
4	テレビュー福島	31	31
6	福島中央	33	33
9	NHK総合	9	80
10	福島放送	35	35
11	福島テレビ	11	11

いわき		029	
2	テレビュー福島	62	31
4	NHK総合	4	80
6	福島中央	58	33
8	福島テレビ	8	11
10	NHK教育	10	90
12	福島放送	60	35

会津若松		030	
1	NHK総合	1	80
3	NHK教育	3	90
4	テレビュー福島	47	31
6	福島テレビ	6	11
8	福島中央	37	33
10	福島放送	41	35

関東

茨城

水戸（勝田）		031	
1	NHK総合	44	80
3	NHK教育	46	90
4	日本テレビ	42	4
6	TBSテレビ	40	6
8	フジテレビ	38	8
10	テレビ朝日	36	10
12	テレビ東京	32	12

日立		032	
1	NHK総合	52	80
3	NHK教育	50	90
4	日本テレビ	54	4
6	TBSテレビ	56	6
8	フジテレビ	58	8
10	テレビ朝日	60	10
12	テレビ東京	62	12

栃木

宇都宮		033	
1	NHK総合	29	80
3	NHK教育	27	90
4	日本テレビ	25	4
6	TBSテレビ	23	6
8	フジテレビ	21	8
10	テレビ朝日	19	10
12	テレビ東京	17	12

矢板		034	
1	NHK総合	51	80
3	NHK教育	49	90
4	日本テレビ	53	4
6	TBSテレビ	55	6
8	フジテレビ	57	8
10	テレビ朝日	59	10
12	テレビ東京	61	12

群馬

前橋（伊勢崎・高崎）		035	
1	NHK総合	52	80
3	NHK教育	50	90
4	日本テレビ	54	4
6	TBSテレビ	56	6
7	放送大学	40	16
8	フジテレビ	58	8
10	テレビ朝日	60	10
11	群馬テレビ	48	48
12	テレビ東京	62	12

桐生		036	
1	NHK総合	43	80
3	NHK教育	45	90
4	日本テレビ	39	4
6	TBSテレビ	37	6
7	放送大学	40	16
8	フジテレビ	35	8
10	テレビ朝日	33	10
11	群馬テレビ	41	48
12	テレビ東京	31	12

関東・甲信越

埼玉

浦和（三郷・越谷・狭山・草加・所沢・新座・上尾・朝霞・入間・岩槻・大宮・春日部・川口・川越）			037
1	NHK総合	1	80
2	東京メトロポリタン	14	14
3	NHK教育	3	90
4	日本テレビ	4	4
5	放送大学	16	16
6	TBSテレビ	6	6
8	フジテレビ	8	8
10	テレビ朝日	10	10
11	テレビ埼玉	38	38
12	テレビ東京	12	12

熊谷			038
1	NHK総合	33	80
3	NHK教育	35	90
4	日本テレビ	25	4
6	TBSテレビ	23	6
8	フジテレビ	21	8
10	テレビ朝日	19	10
11	テレビ埼玉	28	38
12	テレビ東京	17	12

秩父			039
1	NHK総合	51	80
3	NHK教育	49	90
4	日本テレビ	53	4
6	TBSテレビ	55	6
8	フジテレビ	57	8
10	テレビ朝日	59	10
11	テレビ埼玉	47	38
12	テレビ東京	61	12

千葉

千葉（我孫子・市川・市原・浦安・柏・木更津・佐倉・流山・習志野・野田・船橋・松戸・八千代）			040
1	NHK総合	1	80
2	東京メトロポリタン	14	14
3	NHK教育	3	90
4	日本テレビ	4	4
5	放送大学	16	16
6	TBSテレビ	6	6
8	フジテレビ	8	8
10	テレビ朝日	10	10
11	千葉テレビ	46	46
12	テレビ東京	12	12

銚子			041
1	NHK総合	51	80
3	NHK教育	49	90
4	日本テレビ	53	4
6	TBSテレビ	55	6
8	フジテレビ	57	8
10	テレビ朝日	59	10
11	千葉テレビ	39	46
12	テレビ東京	61	12

神奈川

※横浜市にお住まいのかたは、通常「横浜2」を設定してください。受信できないときは「横浜1」を設定してください。

※横浜1（横浜市の一部）			045
1	NHK総合	52	80
3	NHK教育	50	90
4	日本テレビ	54	4
6	TBSテレビ	56	6
8	フジテレビ	58	8
10	テレビ朝日	60	10
11	テレビ神奈川	48	42
12	テレビ東京	62	12

※横浜2（横浜市・厚木・海老名・鎌倉・川崎・相模原・座間・藤沢・町田・大和・横須賀）			046
1	NHK総合	1	80
2	東京メトロポリタン	14	14
3	NHK教育	3	90
4	日本テレビ	4	4
5	放送大学	16	16
6	TBSテレビ	6	6
8	フジテレビ	8	8
10	テレビ朝日	10	10
11	テレビ神奈川	42	42
12	テレビ東京	12	12

平塚（茅ヶ崎）			047
1	NHK総合	33	80
3	NHK教育	29	90
4	日本テレビ	35	4
6	TBSテレビ	37	6
8	フジテレビ	39	8
10	テレビ朝日	41	10
11	テレビ神奈川	31	42
12	テレビ東京	43	12

秦野			048
1	NHK総合	47	80
3	NHK教育	49	90
4	日本テレビ	51	4
6	TBSテレビ	53	6
8	フジテレビ	55	8
10	テレビ朝日	57	10
11	テレビ神奈川	61	42
12	テレビ東京	59	12

小田原			049
1	NHK総合	52	80
3	NHK教育	50	90
4	日本テレビ	54	4
6	TBSテレビ	56	6
8	フジテレビ	58	8
10	テレビ朝日	60	10
11	テレビ神奈川	46	42
12	テレビ東京	62	12

東京

23区（昭島・青梅・小金井・小平・立川・調布・東久留米・東村山・日野・府中・武蔵野・三鷹）			042
1	NHK総合	1	80
2	東京メトロポリタン	14	14
3	NHK教育	3	90
4	日本テレビ	4	4
5	放送大学	16	16
6	TBSテレビ	6	6
7	テレビ埼玉	38	38
8	フジテレビ	8	8
9	テレビ神奈川	42	42
10	テレビ朝日	10	10
11	千葉テレビ	46	46
12	テレビ東京	12	12

八王子			043
1	NHK総合	51	80
2	東京メトロポリタン	47	14
3	NHK教育	49	90
4	日本テレビ	53	4
6	TBSテレビ	55	6
8	フジテレビ	57	8
10	テレビ朝日	59	10
12	テレビ東京	61	12

多摩			044
1	NHK総合	30	80
2	東京メトロポリタン	28	14
3	NHK教育	32	90
4	日本テレビ	26	4
6	TBSテレビ	24	6
8	フジテレビ	22	8
10	テレビ朝日	20	10
12	テレビ東京	18	12

新潟

新潟（長岡）			056
3	新潟テレビ21	21	21
4	テレビ新潟	29	29
5	新潟放送	5	5
8	NHK総合	8	80
10	新潟総合	35	35
12	NHK教育	12	90

上越			057
1	NHK教育	1	90
3	NHK総合	3	80
4	テレビ新潟	27	29
6	新潟テレビ21	37	21
8	新潟総合	33	35
10	新潟放送	10	5

山梨

甲府			050
1	NHK総合	1	80
3	NHK教育	3	90
5	山梨放送	5	5
7	テレビ山梨	37	37

長野

長野1			051
2	NHK総合	44	80
3	長野朝日	50	20
5	テレビ信州	40	30
7	長野放送	42	38
9	NHK教育	46	90
11	信越放送	48	11

長野2			052
2	NHK総合	2	80
3	長野朝日	20	20
5	テレビ信州	30	30
7	長野放送	38	38
9	NHK教育	9	90
11	信越放送	11	11

松本			053
2	NHK総合	44	80
3	長野朝日	50	20
5	テレビ信州	48	30
7	長野放送	42	38
9	NHK教育	46	90
11	信越放送	40	11

飯田			054
3	NHK教育	3	90
4	NHK総合	4	80
5	テレビ信州	42	30
6	信越放送	6	11
8	長野放送	40	38
10	長野朝日	44	20

岡谷・諏訪			055
4	NHK総合	4	80
5	テレビ信州	59	30
6	信越放送	6	11
8	NHK教育	8	90
9	長野放送	47	38
10	長野朝日	61	20

受信チャンネル設定(つづき)

中部

富山

富山		058	
1	北日本放送	1	1
3	NHK総合	3	80
8	富山テレビ	34	34
10	NHK教育	10	90
12	チューリップTV	32	32

高岡		059	
1	北日本放送	50	1
3	NHK総合	48	80
8	富山テレビ	44	34
10	NHK教育	46	90
12	チューリップTV	42	32

石川

金沢(小松)		060	
2	石川テレビ	37	37
4	NHK総合	4	80
6	北陸放送	6	6
8	NHK教育	8	90
10	テレビ金沢	33	33
12	北陸朝日	25	25

七尾		061	
1	テレビ金沢	57	33
3	北陸朝日	59	25
5	NHK教育	5	90
7	石川テレビ	55	37
9	NHK総合	9	80
11	北陸放送	11	6

福井

福井		062	
3	NHK教育	3	90
6	北陸放送	6	6
9	NHK総合	9	80
11	福井放送	11	11
12	福井テレビ	39	39

敦賀		063	
6	NHK総合	6	80
8	福井放送	8	11
10	福井テレビ	38	39
12	NHK教育	12	90

静岡

静岡(清水・焼津)		067	
2	NHK教育	2	90
3	静岡第一	31	31
5	静岡朝日	33	33
7	テレビ静岡	35	35
9	NHK総合	9	80
11	静岡放送	11	11

浜松		068	
2	静岡第一	30	31
4	NHK総合	4	80
6	静岡放送	6	11
8	NHK教育	8	90
10	静岡朝日	28	33
12	テレビ静岡	34	35

富士(富士宮)		069	
2	NHK教育	54	90
3	静岡第一	27	31
5	静岡朝日	29	33
7	テレビ静岡	39	35
9	NHK総合	52	80
11	静岡放送	41	11

三島・沼津		070	
2	NHK教育	51	90
3	静岡第一	61	31
5	静岡朝日	57	33
7	テレビ静岡	59	35
9	NHK総合	53	80
11	静岡放送	55	11

島田		071	
1	NHK総合	1	80
3	NHK教育	3	90
5	静岡放送	5	11
7	静岡第一	48	31
10	静岡朝日	50	33
12	テレビ静岡	58	35

藤枝		072	
1	NHK総合	42	80
3	NHK教育	44	90
5	静岡放送	40	11
7	静岡第一	24	31
10	静岡朝日	26	33
12	テレビ静岡	38	35

岐阜

岐阜(大垣)		064	
1	東海テレビ	1	1
3	NHK総合	39	80
5	中部日本放送	5	5
7	中京テレビ	35	35
9	NHK教育	9	90
10	岐阜放送	37	37
11	名古屋テレビ	11	11
12	テレビ愛知	25	25

高山		065	
2	NHK教育	2	90
4	NHK総合	4	80
6	中部日本放送	6	5
7	中京テレビ	26	35
8	東海テレビ	8	1
10	岐阜放送	38	37
12	名古屋テレビ	12	11

中津川		066	
4	NHK総合	4	80
6	名古屋テレビ	6	11
7	中京テレビ	26	35
8	中部日本放送	8	5
10	東海テレビ	10	1
11	岐阜放送	28	37
12	NHK教育	12	90

愛知

名古屋(安城・一宮・岡崎・春日井・刈谷・小牧・瀬戸・半田)		073	
1	東海テレビ	1	1
3	NHK総合	3	80
5	中部日本放送	5	5
6	岐阜放送	37	37
7	中京テレビ	35	35
8	三重テレビ	33	33
9	NHK教育	9	90
11	名古屋テレビ	11	11
12	テレビ愛知	25	25

豊橋(豊川)		074	
1	東海テレビ	56	1
3	NHK総合	54	80
5	中部日本放送	62	5
7	中京テレビ	58	35
9	NHK教育	50	90
11	名古屋テレビ	60	11
12	テレビ愛知	52	25

豊田		075	
1	東海テレビ	57	1
3	NHK総合	53	80
5	中部日本放送	55	5
7	中京テレビ	59	35
9	NHK教育	51	90
11	名古屋テレビ	61	11
12	テレビ愛知	49	25

関西

三重

津（鈴鹿・松坂・四日市）		076	
1	東海テレビ	1	1
3	NHK総合	31	80
5	中部日本放送	5	5
7	中京テレビ	35	35
9	NHK教育	9	90
10	三重テレビ	33	33
11	名古屋テレビ	11	11
12	テレビ愛知	25	25

伊勢		077	
1	東海テレビ	57	1
3	NHK総合	53	80
5	中部日本放送	55	5
7	中京テレビ	47	35
9	NHK教育	49	90
10	三重テレビ	59	33
11	名古屋テレビ	61	11

名張		078	
1	東海テレビ	62	1
3	NHK総合	52	80
5	中部日本放送	60	5
7	中京テレビ	54	35
9	NHK教育	50	90
10	三重テレビ	58	33
11	名古屋テレビ	56	11

滋賀

大津		079	
2	NHK総合	28	80
4	毎日放送	36	4
6	朝日放送	38	6
7	京都テレビ	34	34
8	関西テレビ	40	8
10	読売テレビ	42	10
11	びわ湖放送	30	30
12	NHK教育	46	90

彦根		080	
2	NHK総合	52	80
4	毎日放送	54	4
6	朝日放送	58	6
8	関西テレビ	60	8
10	読売テレビ	62	10
11	びわ湖放送	56	30
12	NHK教育	50	90

京都

京都（宇治）		081	
2	NHK総合	2	80
3	京都テレビ	34	34
4	毎日放送	4	4
5	テレビ大阪	19	19
6	朝日放送	6	6
8	関西テレビ	8	8
10	読売テレビ	10	10
12	NHK教育	12	90

舞鶴		082	
2	NHK総合	51	80
4	毎日放送	53	4
5	京都テレビ	57	34
6	朝日放送	55	6
8	関西テレビ	59	8
10	読売テレビ	61	10
12	NHK教育	49	90

福知山		083	
2	NHK総合	50	80
4	毎日放送	54	4
5	京都テレビ	56	34
6	朝日放送	58	6
8	関西テレビ	60	8
10	読売テレビ	62	10
12	NHK教育	52	90

大阪

大阪（池田・和泉・茨木・門真・河内長野・岸和田・堺・吹田・大東・高槻・豊中・富田林・寝屋川・羽曳野・東大阪・枚方・松原・守口・八尾）		084	
2	NHK総合	2	80
3	サンテレビ	36	36
4	毎日放送	4	4
6	朝日放送	6	6
8	関西テレビ	8	8
9	テレビ大阪	19	19
10	読売テレビ	10	10
12	NHK教育	12	90

奈良

奈良（橿原）		091	
2	NHK総合	51	80
3	奈良テレビ	55	55
4	毎日放送	4	4
5	テレビ大阪	19	19
6	朝日放送	6	6
8	関西テレビ	8	8
9	サンテレビ	36	36
10	読売テレビ	10	10
12	NHK教育	12	90

五條		092	
2	NHK総合	43	80
3	奈良テレビ	41	55
4	毎日放送	33	4
6	朝日放送	35	6
8	関西テレビ	37	8
10	読売テレビ	39	10
12	NHK教育	45	90

和歌山

和歌山		093	
2	NHK総合	32	80
3	テレビ和歌山	30	30
4	毎日放送	42	4
6	朝日放送	44	6
8	関西テレビ	46	8
10	読売テレビ	48	10
12	NHK教育	26	90

海南・田辺		094	
2	NHK総合	50	80
3	テレビ和歌山	56	30
4	毎日放送	54	4
6	朝日放送	58	6
8	関西テレビ	60	8
10	読売テレビ	62	10
12	NHK教育	52	90

兵庫

神戸		085	
2	NHK総合	28	80
3	サンテレビ	36	36
4	毎日放送	18	4
6	朝日放送	20	6
8	関西テレビ	22	8
10	読売テレビ	24	10
11	テレビ大阪	19	19
12	NHK教育	26	90

神戸灘		086	
2	NHK総合	52	80
3	サンテレビ	62	36
4	毎日放送	54	4
6	朝日放送	56	6
8	関西テレビ	58	8
10	読売テレビ	60	10
11	テレビ大阪	19	19
12	NHK教育	50	90

川西		087	
2	NHK総合	29	80
3	サンテレビ	33	36
4	毎日放送	35	4
6	朝日放送	37	6
8	関西テレビ	39	8
10	読売テレビ	41	10
12	NHK教育	31	90

三木		088	
2	NHK総合	44	80
3	サンテレビ	36	36
4	毎日放送	34	4
6	朝日放送	38	6
8	関西テレビ	40	8
10	読売テレビ	42	10
12	NHK教育	46	90

姫路		089	
2	NHK総合	50	80
3	サンテレビ	56	36
4	毎日放送	54	4
6	朝日放送	58	6
8	関西テレビ	60	8
10	読売テレビ	62	10
12	NHK教育	52	90

明石（加古川）		090	
2	NHK総合	51	80
3	サンテレビ	55	36
4	毎日放送	53	4
6	朝日放送	57	6
8	関西テレビ	59	8
10	読売テレビ	61	10
11	テレビ大阪	19	19
12	NHK教育	49	90

中国

鳥取

鳥取		095	
1	日本海テレビ	1	1
3	NHK総合	3	80
4	NHK教育	4	90
8	山陰中央	24	34
10	山陰放送	22	10

島根

松江		096	
1	日本海テレビ	30	1
6	NHK総合	6	80
8	山陰中央	34	34
10	山陰放送	10	10
12	NHK教育	12	90

浜田		097	
2	NHK総合	2	80
3	日本海テレビ	54	1
5	山陰放送	5	10
8	山陰中央	58	34
9	NHK教育	9	90

岡山

岡山（倉敷）		098	
1	テレビせとうち	23	23
3	NHK教育	3	90
5	NHK総合	5	80
6	瀬戸内海放送	25	33
7	岡山放送	35	35
9	西日本放送	9	9
11	山陽放送	11	11

津山		099	
2	NHK総合	2	80
4	テレビせとうち	56	23
6	瀬戸内海放送	62	33
7	山陽放送	7	11
9	西日本放送	58	9
11	岡山放送	60	35
12	NHK教育	12	90

笠岡		100	
2	NHK総合	2	80
4	NHK教育	4	90
5	テレビせとうち	19	23
6	山陽放送	6	11
9	西日本放送	17	9
10	瀬戸内海放送	21	33
11	岡山放送	60	35

広島

広島		101	
1	テレビ新広島	31	31
3	NHK総合	3	80
4	中国放送	4	4
7	NHK教育	7	90
9	広島ホーム	35	35
12	広島テレビ	12	12

福山		102	
1	テレビ新広島	54	31
3	NHK教育	3	90
5	NHK総合	5	80
7	中国放送	7	4
9	広島ホーム	57	35
11	広島テレビ	11	12

尾道		103	
1	NHK総合	1	80
4	広島ホーム	24	35
7	NHK教育	7	90
8	テレビ新広島	26	31
10	中国放送	10	4
12	広島テレビ	12	12

呉		104	
1	NHK教育	1	90
4	広島ホーム	24	35
5	広島テレビ	5	12
8	テレビ新広島	26	31
9	中国放送	9	4
11	NHK総合	11	80

山口

山口（徳山・防府）		105	
1	NHK教育	1	90
5	山口朝日	28	28
7	テレビ山口	38	38
9	NHK総合	9	80
11	山口放送	11	11

下関		106	
1	NHK教育	41	90
3	TXN九州	23	19
4	山口放送	4	11
5	山口朝日	21	28
7	テレビ山口	33	38
9	NHK総合	39	80
10	テレビ西日本	10	9

宇部		107	
1	NHK教育	14	90
5	山口朝日	31	28
7	テレビ山口	20	38
9	NHK総合	16	80
10	テレビ西日本	10	9
11	山口放送	18	11

岩国		108	
1	NHK教育	1	90
5	山口朝日	28	28
7	テレビ山口	22	38
9	NHK総合	9	80
11	山口放送	11	11

四国

徳島

徳島		109	
1	四国放送	1	1
3	NHK総合	3	80
4	毎日放送	4	4
6	朝日放送	6	6
8	関西テレビ	8	8
10	読売テレビ	10	10
12	NHK教育	38	90

香川

高松		110	
1	テレビせとうち	19	23
3	NHK教育	39	90
5	NHK総合	37	80
6	瀬戸内海放送	33	33
7	岡山放送	31	35
9	西日本放送	41	9
11	山陽放送	29	11

丸亀		111	
1	テレビせとうち	16	23
3	NHK教育	40	90
5	NHK総合	44	80
6	瀬戸内海放送	42	33
7	岡山放送	22	35
9	西日本放送	20	9
11	山陽放送	18	11

高知

高知		116	
4	NHK総合	4	80
6	NHK教育	6	90
8	高知放送	8	8
10	テレビ高知	38	38

愛媛

松山		112	
2	NHK教育	2	90
4	あいテレビ	29	29
6	NHK総合	6	80
8	愛媛放送	37	37
9	愛媛朝日	25	25
10	南海放送	10	10
11	テレビ新広島	31	31
12	広島ホーム	35	35

新居浜		113	
2	NHK総合	2	80
4	NHK教育	4	90
6	南海放送	6	10
8	愛媛放送	36	37
9	愛媛朝日	14	25
11	あいテレビ	27	29

今治		114	
2	NHK教育	30	90
4	あいテレビ	27	29
6	NHK総合	32	80
8	愛媛放送	36	37
9	愛媛朝日	17	25
10	南海放送	34	10

宇和島		115	
1	NHK教育	1	90
4	あいテレビ	34	29
6	NHK総合	6	80
8	愛媛放送	32	37
9	愛媛朝日	16	25
10	南海放送	10	10

九州

福岡

福岡	117		
1	九州朝日	1	1
3	NHK総合	3	80
4	RKB毎日	4	4
6	NHK教育	6	90
9	テレビ西日本	9	9
11	TXN九州	19	19
12	福岡放送	37	37

久留米	118		
1	九州朝日	57	1
3	NHK総合	46	80
4	RKB毎日	48	4
6	NHK教育	54	90
9	テレビ西日本	60	9
11	TXN九州	14	19
12	福岡放送	52	37

大牟田	119		
1	九州朝日	58	1
3	NHK総合	53	80
4	RKB毎日	61	4
6	NHK教育	50	90
9	テレビ西日本	55	9
11	TXN九州	19	19
12	福岡放送	43	37

北九州	120		
2	九州朝日	2	1
3	TXN九州	23	19
4	福岡放送	35	37
6	NHK総合	6	80
8	RKB毎日	8	4
10	テレビ西日本	10	9
12	NHK教育	12	90

行橋	121		
2	九州朝日	57	1
3	TXN九州	19	19
4	福岡放送	43	37
6	NHK総合	49	80
8	RKB毎日	60	4
10	テレビ西日本	54	9
12	NHK教育	46	90

佐賀

佐賀	122		
2	NHK教育	40	90
3	九州朝日	57	1
4	RKB毎日	48	4
5	TXN九州	14	19
7	サガテレビ	36	36
8	テレビ西日本	60	9
9	NHK総合	38	80
11	熊本放送	11	11
12	福岡放送	52	37

長崎

長崎	123		
1	NHK教育	1	90
3	NHK総合	3	80
5	長崎放送	5	5
7	長崎国際	25	25
9	長崎文化	27	27
11	テレビ長崎	37	37

佐世保	124		
2	NHK教育	2	90
4	長崎国際	17	25
6	長崎文化	31	27
8	NHK総合	8	80
10	長崎放送	10	5
12	テレビ長崎	35	37

諫早	125		
1	NHK教育	45	90
3	NHK総合	47	80
5	長崎放送	49	5
7	長崎国際	20	25
9	長崎文化	24	27
11	テレビ長崎	42	37

熊本

熊本(八代)	126		
2	NHK教育	2	90
3	熊本朝日	16	16
5	熊本県民	22	22
7	テレビ熊本	34	34
9	NHK総合	9	80
11	熊本放送	11	11

鹿児島

鹿児島	131		
1	南日本放送	1	1
3	NHK総合	3	80
5	NHK教育	5	90
7	鹿児島放送	32	32
9	鹿児島テレビ	38	38
11	鹿児島読売テレビ	30	30

阿久根	132		
2	鹿児島読売テレビ	17	30
4	鹿児島放送	23	32
6	鹿児島テレビ	35	38
8	NHK総合	8	80
10	南日本放送	10	1
12	NHK教育	12	90

鹿屋	133		
2	NHK教育	2	90
4	NHK総合	4	80
6	南日本放送	6	1
8	鹿児島放送	31	32
10	鹿児島テレビ	33	38
12	鹿児島読売テレビ	25	30

大分

大分(別府)	127		
3	NHK総合	3	80
5	大分放送	5	5
7	テレビ大分	36	36
9	大分朝日	24	24
12	NHK教育	12	90

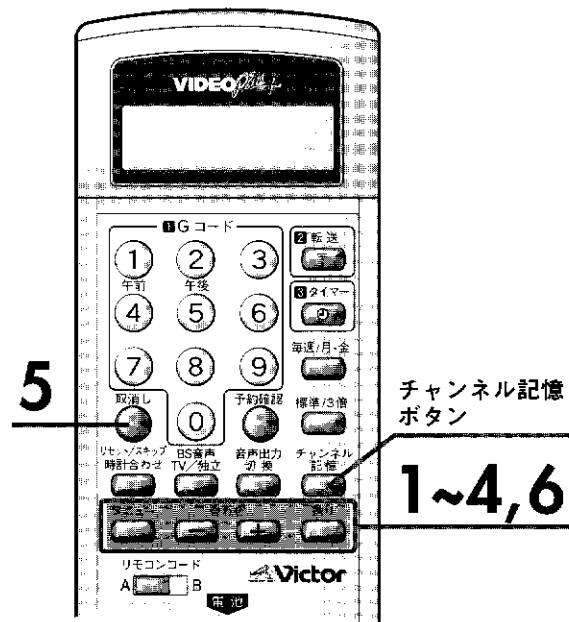
中津	128		
3	NHK総合	48	80
5	大分放送	51	5
7	テレビ大分	37	36
9	大分朝日	17	24
12	NHK教育	45	90

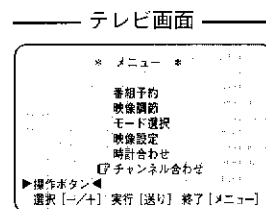
宮崎

宮崎(都城)	129		
6	テレビ宮崎	35	35
8	NHK総合	8	80
10	宮崎放送	10	10
12	NHK教育	12	90

延岡	130		
2	NHK教育	2	90
4	NHK総合	4	80
6	宮崎放送	6	10
8	テレビ宮崎	39	35

沖縄

那覇(沖縄)	134		
2	NHK総合	2	80
5	琉球朝日	28	28
8	沖縄テレビ	8	8
10	琉球放送	10	10
12	NHK教育	12	90

不要なチャンネルを飛ばす
チャンネルスキップ

チャンネルのスキップ設定をすると、ビデオチャンネル切換ボタンの選局操作が早く行えます。
BSチャンネルのスキップ設定も同じ操作です。

テレビ画面

1

1 メニューボタンを押す
●メニュー画面を表示します。

2 合わせー/＋ボタンで
チャンネル合わせを選ぶ

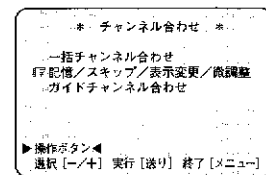
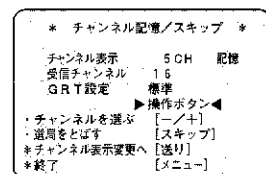
2

1 送りボタンを押す
●チャンネル合わせ画面を表示します。

2 合わせー/＋ボタンで
記憶/スキップ/表示変更/微調整を選ぶ

3

送りボタンを押す
●チャンネル記憶/スキップ画面を表示します。

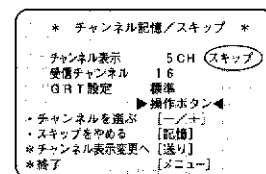
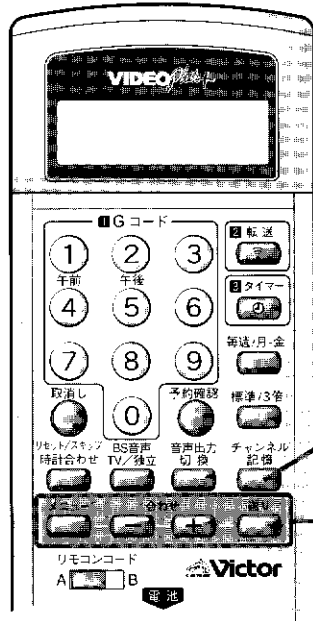
4

合わせー/＋ボタンで
飛ばしたいチャンネルを選ぶ
●テレビ画面が見づらいときは、本体表示窓をご覧ください。

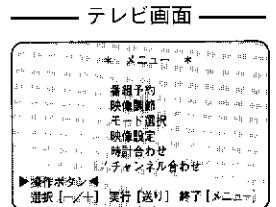
5

リモコンの
スキップボタンを押す
●「スキップ」が表示されると、チャンネルがスキップ設定されました。本体表示窓では「：」を表示します。

●スキップボタンを1秒以上押し続けると、表示しているチャンネルをスキップ設定してから、次に記憶しているチャンネルを呼び出します。
●表示しているチャンネルを記憶したまま次に記憶しているチャンネルを呼び出すときは、チャンネル記憶ボタンを1秒以上押します。
●他にも飛ばしたいチャンネルがあるときは、4、5の操作を繰り返します。

6

メニューボタンを押す
●設定が完了し、テレビ番組画面に戻ります。

●誤ってチャンネルを飛ばしたときに再び記憶するには、4の操作で記憶したいチャンネルに合わせ、チャンネル記憶ボタンを押します。
「記憶」が表示されると設定完了です。

地域番号入力で自動設定されたチャンネルの他に、新たにチャンネルを追加する

例　テレビ神奈川のチャンネルを追加する

テレビ画面

1

1 メニューボタンを押す
- メニュー画面を表示します。

2 合わせー/＋ボタンで チャンネル合わせを選ぶ

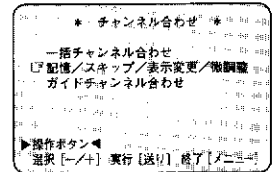
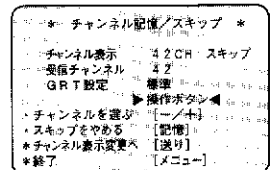
2

1 送りボタンを押す
- チャンネル合わせ画面を表示します。

2 合わせー/＋ボタンで 記憶/スキップ/表示変更/微調整を選ぶ

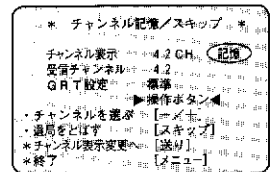
3

送りボタンを押す
- チャンネル記憶/スキップ画面を表示します。

4

合わせー/＋ボタンで **テレビ神奈川**が映るチャンネルを選ぶ
- 受信できないときは、青い画面になります。他に追加するチャンネルがないときは、6の操作へ進みます。テレビ神奈川は追加されません。
- きれいに映らないときは、送りボタンを4回押してチャンネル微調整画面を表示させ、合わせー/＋ボタンで微調整してください。

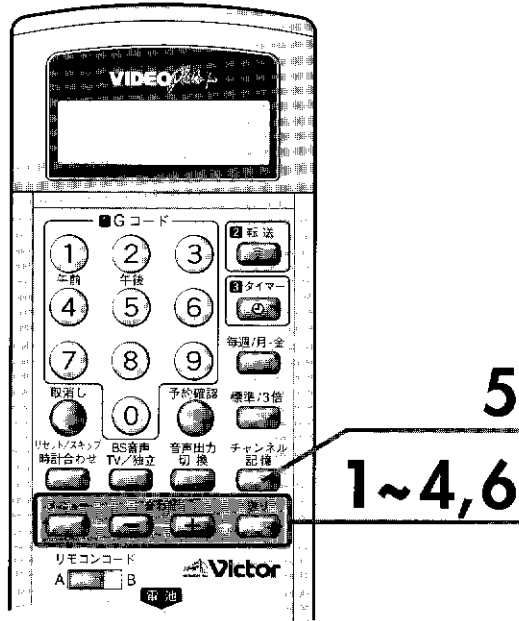
5

リモコンの **チャンネル記憶ボタン** を押す
- 「記憶」を表示し、テレビ神奈川が追加されました。
- 他にもチャンネルを追加したいときは、4~5を繰り返します。

6

メニューボタンを押す
- 設定が完了し、テレビ番組画面に戻ります。

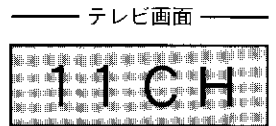
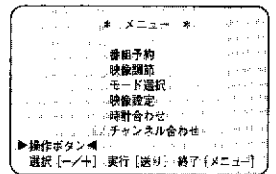
準備編

メモ

- チャンネル追加後、チャンネル表示を変更したいときは、44ページをご覧ください。

チャンネルの表示を変更する

地域番号入力で自動設定されたチャンネルを、お好みのチャンネルに変更したいときに操作します。

例 テレビ神奈川（11チャンネル）のチャンネル表示を42にする

1 **合わせー/＋ボタン**で、変更したいチャンネルを選ぶ

2

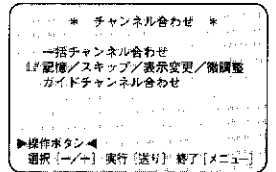
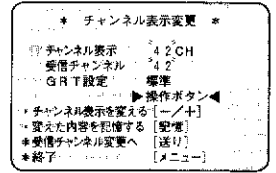
1 メニューボタンを押す
- メニュー画面を表示します。

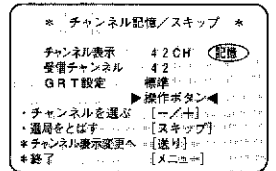
2 合わせー/＋ボタンでチャンネル合わせを選ぶ

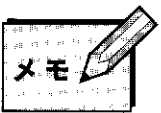
3

1 送りボタンを押す
- チャンネル合わせ画面を表示します。

2 合わせー/＋ボタンで記憶/スキップ/表示変更/微調整を選ぶ

4

1 送りボタンを**2回**押す
- チャンネル表示変更画面を表示し、チャンネル表示が点滅します。

2 合わせー/＋ボタンを**42CH**が表示されるまで押す
- 押し続けると早く変わります。

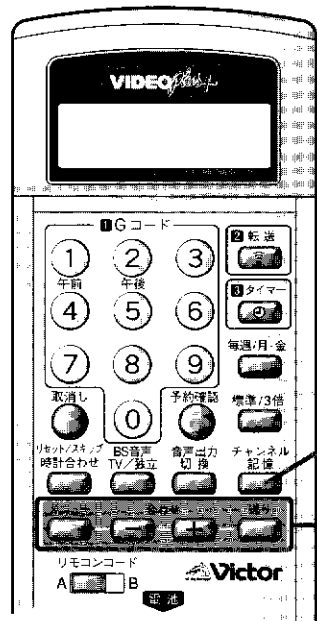
5 リモコンの**チャンネル記憶ボタン**を押す
- 「記憶」を表示し、42CHに表示が変更されました。

6 **メニューボタン**を押す
- 設定が完了し、テレビ番組画面に戻ります。
- 他にもチャンネル表示を変更したいときは、1~6を繰り返します。

メモ

- Gコード予約をするかたは、チャンネル表示変更後、48 ~ 49 ページのガイドチャンネル設定をしてください。
- 通常のタイマー予約をするかたは、チャンネル表示の数字で予約します。

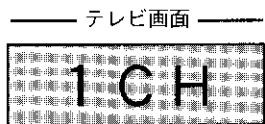
例：地域番号045（横浜1）を入力したがほとんど映らない場合

・地域番号045の受信チャンネル

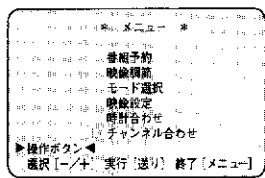
チャンネル表示	放送局名	受信チャンネル	お住まいの地域の受信チャンネル
1	NHK総合	52	?
3	NHK教育	50	?
4	日本テレビ	54	?
6	TBSテレビ	56	?
8	フジテレビ	58	?
10	テレビ朝日	60	?
11	テレビ神奈川	48	?
12	テレビ東京	62	?

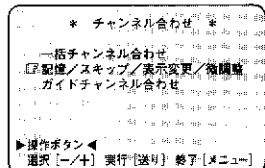
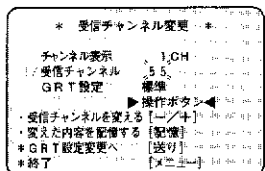
ほとんど映らない原因は、お住まいの地域の受信チャンネルと地域番号045の受信チャンネルが違っているためです。
右の手順に従って、チャンネル表示1にNHK総合、3にNHK教育など、上記の放送局が映る受信チャンネルを探してください。

地域番号入力の自動設定でほとんど映らないときに、映るチャンネルを探す

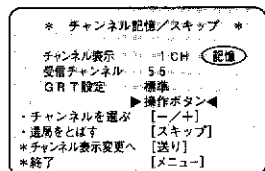
例　チャンネル表示1に、NHK総合が映るようにする

1 **合わせー/＋ボタン**で、**1CH**を選ぶ
●受信できないときは、青い画面になります。

テレビ画面

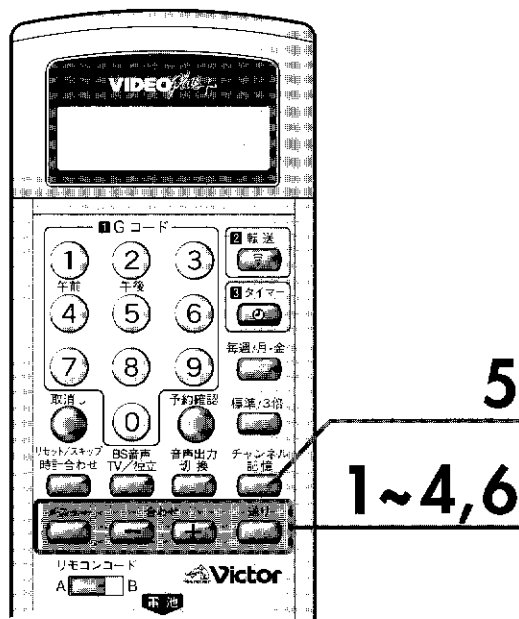
2 **1 メニューボタン**を押す
●メニュー画面を表示します。

2 合わせー/＋ボタンでチャンネル合わせを選ぶ

3 **1 送りボタン**を押す
●チャンネル合わせ画面を表示します。

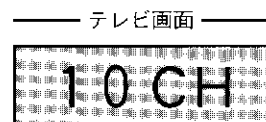
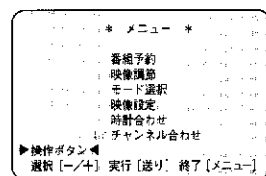
2 合わせー/＋ボタンで記憶/スキップ/表示変更/微調整を選ぶ

4 **送りボタン**を**3回**押す
●受信チャンネル変更画面を表示し、受信チャンネルが点滅します。

5 **合わせー/＋ボタン**を押し、**NHK総合**が映るチャンネルを選ぶ
●受信できないときは、青い画面になります。
●きれいに映らないときは、送りボタンを2回押してチャンネル微調整画面を表示させ、合わせー/＋ボタンで微調整してください。

6 リモコンの**チャンネル記憶ボタン**を押す
●「記憶」を表示し、チャンネル表示1にNHK総合が映るように設定されました。

7 **メニューボタン**を押す
●設定が完了し、テレビ番組画面に戻ります。
●1～7を繰り返し、他のチャンネルも映るように設定してください。

■チャンネル表示を変更したいときは、44 ページをご覧ください。

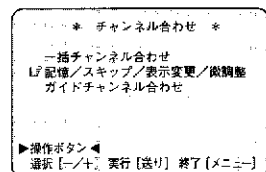
準備編

チャンネル受信時に気になるゴーストを低減する GRT設定

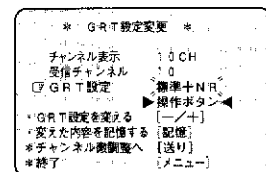
ご購入時は、各チャンネルごとにゴースト（78ページ参照）を低減するように設定されています。通常は、GRT設定の必要はありませんが、ゴーストの気になるチャンネルは、下の操作をご覧いただき、お好みの映像にしてください。

1 **合わせー/＋ボタン**で ゴーストが気になるチャンネルを選ぶ

テレビ画面

2 **1 メニューボタン**を押す
●メニュー画面を表示します。

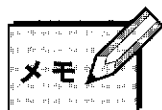
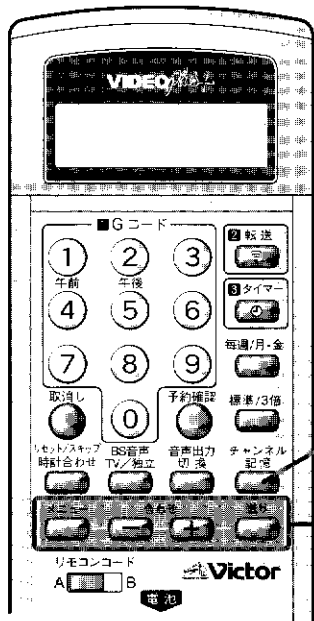
2 合わせー/＋ボタンで チャンネル合わせを選ぶ

3 **1 送りボタン**を押す
●チャンネル合わせ画面を表示します。

2 合わせー/＋ボタンで 記憶/スキップ/表示変更/微調整を選ぶ

4 **1 送りボタン**を**4回**押す
●GRT設定変更画面を表示します。

2 合わせー/＋ボタンで お好みの映像を選ぶ

標準	通常はこの位置でお使いください。
標準+APC	縦線が曲がって見えるときなど。
標準+NR	画面のざらつきが気になるとき。
切	受信状態が悪く、上の3ポジションよりも「切」のほうが見やすいとき。

5 リモコンの**チャンネル記憶ボタン**を押す
●「記憶」を表示します。

6 **メニューボタン**を押す
●設定が完了し、テレビ番組画面に戻ります。
●他にもゴーストが気になるチャンネルがあるときは、**1〜6**を繰り返します。

●次のようなゴーストは除去されない場合があります。
・アンテナが正しく設置・調整されていないとき（室内アンテナなど）
・過大なゴースト
・飛行機などの反射によるゴーストなど、変化しているゴースト
・放送電波にGCR信号（78ページ参照）が無いとき（BS番組など）
●APCはAuto Phase Control（オートフェーズコントロール）の略です。
●NRはNoize Reduction（ノイズリダクション）の略です。

チャンネルの微調整をする

受信したチャンネルが白黒画面のときや、しま模様の画面になっているときは微調整が必要です。

1 **合わせー/＋ボタン**で、微調整したいチャンネルを選ぶ

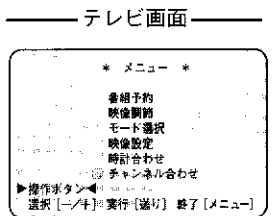
本体表示窓

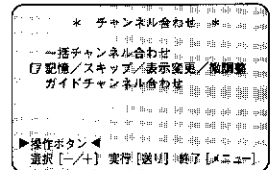
2

テレビ画面

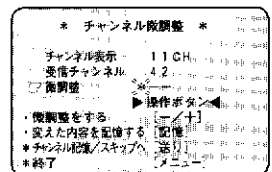
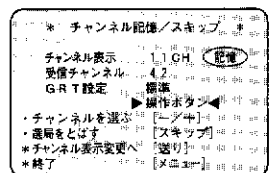
1 メニューボタンを押す
●メニュー画面を表示します。

2 合わせー/＋ボタンでチャンネル合わせを選ぶ

3

1 送りボタンを押す
●チャンネル合わせ画面を表示します。

2 合わせー/＋ボタンで記憶/スキップ/表示変更/微調整を選ぶ

4

1 送りボタンを5回押す
●チャンネル微調整画面を表示します。

2 合わせー/＋ボタンで微調整する
●しま模様の画面のときは、合わせ（ー）ボタンを押します。
●白黒画面のときは、合わせ（＋）ボタンを押します。

5 リモコンの**チャンネル記憶ボタン**を押す
●「記憶」を表示します。

6 **メニューボタン**を押す
●設定が完了し、テレビ番組画面に戻ります。
●他にも微調整したいチャンネルがあるときは、1～6を繰り返します。

Gコードを使ってタイマー予約する前の準備

34 ページの地域番号入力後、新たにチャンネルを追加したときや、チャンネル表示を変更したときは、Gコード予約を正しく働かせるために、ガイドチャンネル設定をしてください。
ガイドチャンネルとは、Gコード予約で放送局を正しく受信するために付けられた、その放送局専用の番号です。実際のチャンネルとは異なる場合がありますのでご注意ください。

例：地域番号046を入力後、チャンネル表示を変更した場合

・地域番号046で受信したチャンネル

チャンネル表示	放送局名
1	NHK総合
2	東京メトロポリタン
3	NHK教育
4	日本テレビ
5	放送大学
6	TBSテレビ
8	フジテレビ
10	テレビ朝日
11	テレビ神奈川
12	テレビ東京

・放送大学とテレビ神奈川のチャンネル表示を変更した場合

チャンネル表示	放送局名
16	放送大学
42	テレビ神奈川

●記入表

チャンネル表示	放送局名	ガイドチャンネル

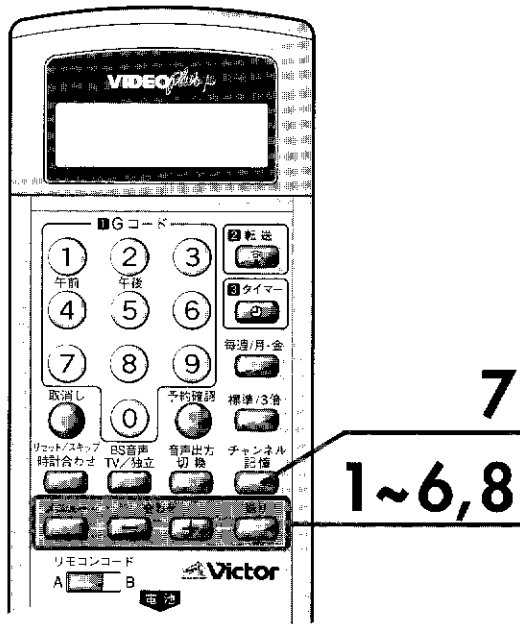
1 チャンネル表示を変更した放送局のガイドチャンネルを一覧表（51ページ）から調べて、下の表を作成する

チャンネル表示	放送局名	ガイドチャンネル
16	放送大学	16
42	テレビ神奈川	42

2 上の表で作成した各放送局のチャンネル表示とガイドチャンネルを本体に記憶する（右ページ参照）

●引っ越しして受信するチャンネルが変わったときは、ガイドチャンネル設定をしてください。
●Gコード予約をしないかたは、ガイドチャンネル設定をする必要はありません。

7

1~6,8

ガイドチャンネルを本体に記憶する

例 テレビ神奈川のガイドチャンネル（42）を記憶する場合（横浜市）

準備 ①左ページの操作1で表を作成します。
②24 25 ページをご覧いただき、テレビにビデオの画面が映るようにしてください。

テレビ画面

1

1 メニューボタンを押す
●メニュー画面を表示します。

2 合わせ－/＋ボタンで
チャンネル合わせを選ぶ

2

1 送りボタンを押す
●チャンネル合わせ画面を表示します。

2 合わせ－/＋ボタンで
ガイドチャンネル合わせを選ぶ

3 送りボタンを**1回**押す
●ガイドチャンネル合わせ画面を表示します。

4 合わせ－/＋ボタンで
テレビ神奈川のチャンネルを選ぶ

5 送りボタンを**1回**押す
●ガイドチャンネル変更画面を表示します。

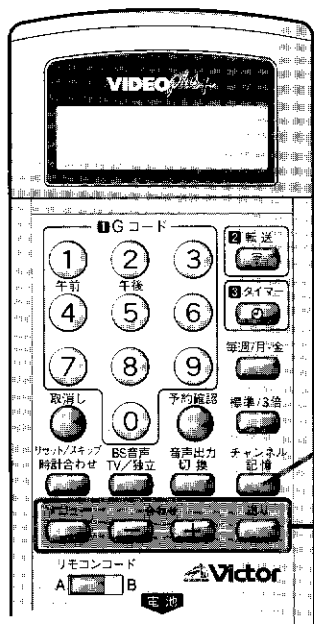
6 合わせ－/＋ボタンで
ガイドチャンネルを**42**にする

7 リモコンの
チャンネル記憶ボタン
を押す
●他にも記憶するチャンネルがあるときは、4~7を繰り返します。

8 メニューボタンを押す
●設定が完了し、テレビ番組画面に戻ります。

メモ

●CATVなどでBS番組を外部入力録画している方へ
4の操作で、合わさー/＋ボタンを押してチャンネル表示を「入力1（または入力2, 入力3）」にします。そのあと、5~8の操作をします。
（例）NHK衛星第1のガイドチャンネルを記憶する
チャンネル表示　：入力1
ガイドチャンネル：74
操作手順は右と同じです。4と6の操作のみ下のように行ってください。
4の操作で、合わせー/＋ボタンを押してチャンネル表示を「入力1」にします。
6の操作で、ガイドチャンネルを「74」にします。
●入力1（または入力2, 入力3）には、それぞれ1つの放送局しか記憶できません。
●テレビに「Gコードインフォ合わせ」画面が表示されたときは、メニューボタンを押してテレビ番組画面に戻し、1~8の操作をやり直してください。
Gコードインフォについては、次のページをご覧ください。

Gコード予約の準備(ガイドチャンネル設定)つづき

Gコードインフォのガイドチャンネルを本体に記憶する

Gコードインフォとは、「0」から始まるGコードを使って録画予約するシステムです。比較的短い時間の録画予約に使用されます。録画予約の方法はGコード予約（66 ページ参照）と同じです。

Gコードインフォのサービスが始まるまで使用できません。

例 テレビ大阪（19チャンネル）のGコードインフォのガイドチャンネル（106）を記憶する場合（関西地区）

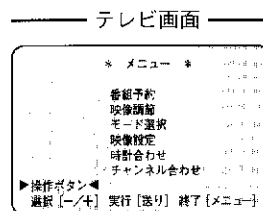
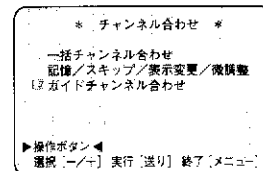
準備 24 25 ページをご覧いただき、テレビにビデオの画面が映るようにしてください。

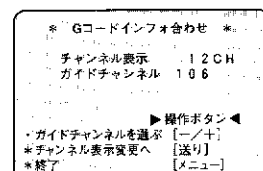
テレビ画面

1

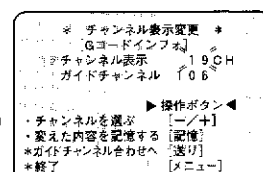
1 メニューボタンを押す
●メニュー画面を表示します。

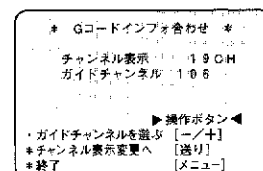
2 合わせ－/＋ボタンで チャンネル合わせを選ぶ

2

1 送りボタンを押す
●チャンネル合わせ画面を表示します。

2 合わせ－/＋ボタンで ガイドチャンネル合わせを選ぶ

3 送りボタンを3回押す
●Gコードインフォ合わせ画面を表示します。

4 合わせ－/＋ボタンで 記憶するガイドチャンネル（106）を選ぶ

5 送りボタンを1回押す
●チャンネル表示変更画面を表示します。

＊ チャンネル表示変更 ＊
[Gコードインフォ]
チャンネル表示　19CH
ガイドチャンネル　106
▶操作ボタン◀
・チャンネルを選ぶ　[－/＋]
・変えた内容を記憶する　[記憶]
＊ガイドチャンネル合わせへ　[送り]
＊終了　[メニュー]

6 合わせ－/＋ボタンで 記憶するチャンネル（19）に合わせる

7 リモコンの **チャンネル記憶ボタン** を押す
●他にも記憶するチャンネルがあるときは、4～7を繰り返します。

8 メニューボタンを押す
●設定が完了し、テレビ番組画面に戻ります。

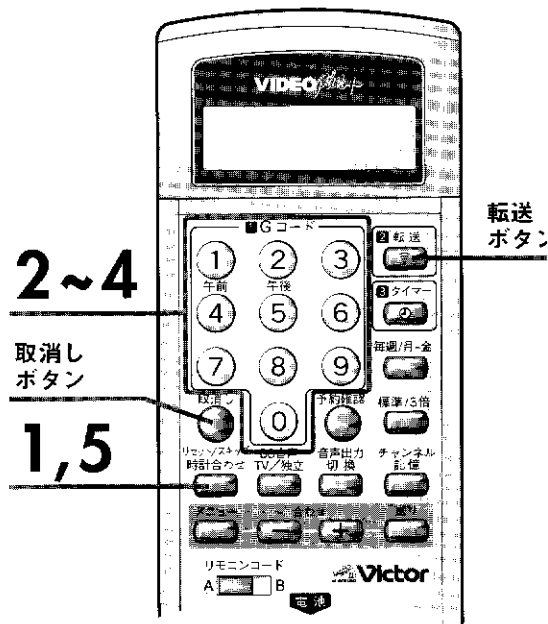
ガイドチャンネル一覧表

地域	都道府県	放送局	ガイドチャンネル	Gコードインフォのガイドチャンネル
全国共通		NHK総合	80	—
		NHK教育	90	—
		BS1	71	—
		BS3	72	—
		BS5 WOWOW	73	—
		BS7 NHK衛星第1	74	—
		BS9 ハイビジョン放送	75	—
		BS11 NHK衛星第2	76	—
		BS13	77	—
		BS15	78	—
CATV／CS放送		日本テレビケーブルニュース	40	—
		CNN	81	—
		MTV	82	—
		スター・チャンネル	83	—
		スペースシャワーTV	84	—
		スポーツ・アイ	85	—
		衛星劇場	86	—
		GAORA（ガオラ）	87	—
		ホームチャンネル	88	—
		スカイ・A	89	—
		BBC	91	—
		ファミリー劇場	92	—
		スーパーチャンネル	93	—
		ザ・ゴルフ・チャンネル	94	—
		朝日ニュースター	99	—
●北海道・東北	北海道	北海道放送（HBC）	1	102
		札幌テレビ（STV）	5	103
		テレビ北海道（TVH）	17	106
		北海道文化（UHB）	27	104
		北海道テレビ（HTB）	35	105
	青森	青森放送（RAB）	1	103
		青森朝日（ABA）	34	105
		青森テレビ（ATV）	38	102
	岩手	岩手放送（IBC）	6	102
		岩手朝日（IAT）	20	105
		めんこい（MIT）	33	104
		テレビ岩手（TVI）	35	103
	秋田	秋田放送（ABS）	11	103
		秋田朝日（AAB）	31	105
		秋田テレビ（AKT）	37	104
	宮城	東北放送（TBC）	1	102
		仙台放送（OX）	12	104
		東日本放送（KHB）	32	105
		宮城テレビ（MMT）	34	103
	山形	山形放送（YBC）	10	103
		テレビュー山形（TUY）	36	102
		山形テレビ（YTS）	38	105
	福島	福島テレビ（FTV）	11	104
		テレビュー福島（TUF）	31	102
		福島中央（FCT）	33	103
		福島放送（KFB）	35	105
●関東	関東	日本テレビ（NTV）	4	103
		TBSテレビ（TBS）	6	102
		フジテレビ（CX）	8	104
		テレビ朝日（ANB）	10	105
●関東・甲信越	関東（つづき）	テレビ東京（TX）	12	106
		東京メトロポリタン（MXテレビ）	14	—
		放送大学	16	—
		テレビ埼玉（TVS）	38	—
		テレビ神奈川（TVK）	42	—
		千葉テレビ（CTC）	46	—
		群馬テレビ（GTV）	48	—
	新潟	新潟放送（BSN）	5	102
		新潟テレビ21（NT21）	21	105
		テレビ新潟（TNN）	29	103
		新潟総合（NST）	35	104
	長野	信越放送（SBC）	11	102
		長野朝日（ABN）	20	105
		テレビ信州（TSB）	30	103
		長野放送（NBS）	38	104
	山梨	山梨放送（YBS）	5	103
		テレビ山梨（UTY）	37	102
●中部	静岡	静岡放送（SBS）	11	102
		静岡第一（SDT）	31	103
		静岡朝日テレビ（SATV）	33	105
		テレビ静岡（SUT）	35	104
	中京	東海テレビ（THK）	1	104
		中部日本放送（CBC）	5	102
		名古屋テレビ（NBN）	11	105
		テレビ愛知（TVA）	25	106
		三重テレビ（MTV）	33	—
		中京テレビ（CTV）	35	103
		岐阜放送（GBS）	37	—
	富山	北日本放送（KNB）	1	103
		チューリップTV（TUT）	32	102
		富山テレビ（T34）	34	104
	石川	北陸放送（MRO）	6	102
		北陸朝日（HAB）	25	105
		テレビ金沢（KTK）	33	103
		石川テレビ（ITC）	37	104
	福井	福井放送（FBC）	11	103,105
		福井テレビ（FTB）	39	104
●関西・中国	関西	毎日放送（MBS）	4	102
		朝日放送（ABC）	6	105
		関西テレビ（KTV）	8	104
		読売テレビ（YTV）	10	103
		テレビ大阪（TVO）	19	106
		テレビ和歌山（WTV）	30	—
		びわ湖放送（BBC）	30	—
		京都テレビ（KBS）	34	—
		サンテレビ（SUN）	36	—
		奈良テレビ（TVN）	55	—
	岡山	西日本放送（RNC）	9	103
		山陽放送（RSK）	11	102
		テレビせとうち（TSC）	23	106
		瀬戸内海放送（KSB）	33	105
		岡山放送（OHK）	35	104
	広島	中国放送（RCC）	4	102
		広島テレビ（HTV）	12	103
		テレビ新広島（TSS）	31	104
		広島ホーム（HOME）	35	105
	鳥取島根	日本海テレビ（NKT）	1	103
		山陰放送（BSS）	10	102
		山陰中央（TSK）	34	104
	山口	山口放送（KRY）	11	103
		山口朝日（YAB）	28	105
		テレビ山口（TYS）	38	102
●四国	香川	西日本放送（RNC）	9	103
		山陽放送（RSK）	11	102
		テレビせとうち（TSC）	23	106
		瀬戸内海放送（KSB）	33	105
		岡山放送（OHK）	35	104
	愛媛	南海放送（RNB）	10	103
		あいテレビ（ITV）	29	102
		愛媛放送（EBC）	37	104
	徳島	四国放送（JRT）	1	103
	高知	高知放送（RKC）	8	103
		テレビ高知（KUTV）	38	102
●九州	福岡	九州朝日（KBC）	1	105
		RKB毎日（RKB）	4	102
		テレビ西日本（TNC）	9	104
		TXN九州（TVQ）	19	106
		福岡放送（FBS）	37	103
	大分	大分放送（OBS）	5	102
		大分朝日（OAB）	24	105
		テレビ大分（TOS）	36	103,104
	佐賀	サガテレビ（STS）	36	104
	長崎	長崎放送（NBC）	5	102
		長崎国際（NIB）	25	103
		長崎文化（NCC）	27	105
		テレビ長崎（KTN）	37	104
	熊本	熊本放送（RKK）	11	102
		熊本朝日（KAB）	16	105
		熊本県民（KKT）	22	103
		テレビ熊本（TKU）	34	104
	宮崎	宮崎放送（MRT）	10	102
		テレビ宮崎（UMK）	35	103,104,105
	鹿児島	南日本放送（MBC）	1	102
		鹿児島読売テレビ（KYT）	30	103
		鹿児島放送（KKB）	32	105
		鹿児島テレビ（KTS）	38	104
	沖縄	沖縄テレビ（OTV）	8	104
		琉球放送（RBC）	10	102
		琉球朝日（QAB）	28	106

（1996年9月現在）

準備編

時計合わせ

ビデオ本体の時計は、工場出荷時に合わせてあり、約1年間は時計を覚えています。
また、ビデオご購入時に時計が少しズレていても、自動的に時計の誤差を修正する「ぴったりクロック」機能があります。
時計は12時間（午前・午後）方式です。

リモコンの時計を合わせる

- 44 ページの操作で、NHK教育テレビのチャンネル表示を変更したときは、右ページの4の操作で、ぴったりチャンネルを変更してください。
- ビデオ本体の時計が 0:00 で点滅しているときは、下の5の操作で転送ボタンを押し、ビデオ本体の時計も同時に合わせてください。

例　1996年12月24日、午後3時35分に合わせるとき

―― リモコン表示窓 ――

1　時計合わせ開始
時計合わせボタンを押す

年／月／日の入力

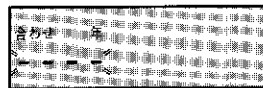
2　点滅する順番に
数字ボタンを押す
- 年→月→日の順番に合わせます。
- 年は西暦（4ケタ）で入力します。
- 1ケタの場合は0を先に押します。

午前／午後の入力

3　午前：**数字ボタンの1**を押す
午後：**数字ボタンの2**を押す
- 正午は午後0:00、
深夜0時は午前0:00です。

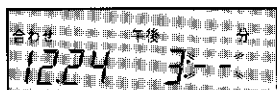
時間（時／分）の入力

4　点滅する順番に
数字ボタンを押す
- 時→分の順番に合わせます。
- 1ケタの場合は0を先に押します。

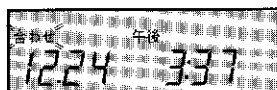
5　**時計合わせボタン**を押す
- リモコンの時計が動き始めます。
- ビデオ本体の時計も同時に合わせたいときは、時計合わせボタンの代わりに、転送ボタンをビデオ本体に向けて押してください。ビデオ本体に時計が転送され、リモコンとビデオ本体の時計が同時に動き始めます。

時計を合わせ直すには

例：分を合わせ直す

1. 時計合わせボタンを押す

1224 3:--

1分以内

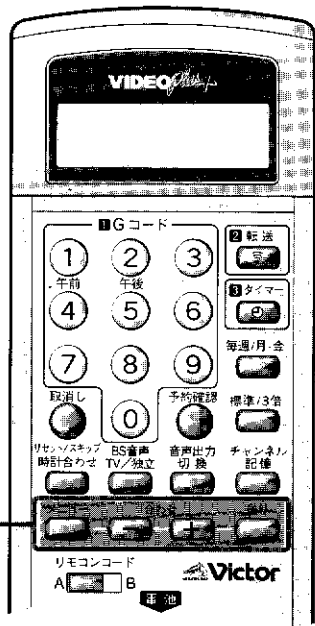
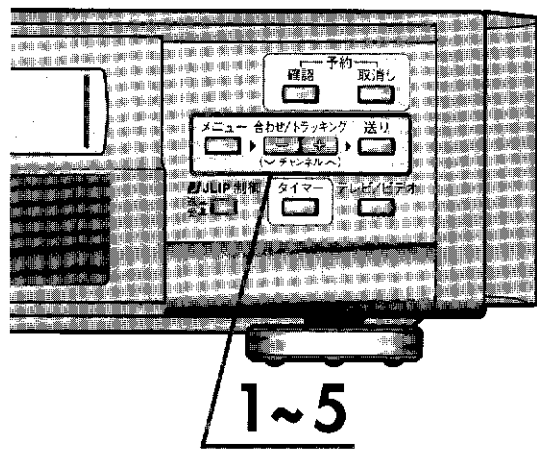
2. 数字ボタンで分を入力する

1224 3:37

時間の時も合わせ直すときは、取消しボタンを押したあと**3**、**4**の操作をします。

3. 時計合わせボタンを押す

時計が動き始めます。
本体の時計も同時に合わせたいときは、時計合わせボタンの代わりに転送ボタンを押します。

メモ

- 時計を正確に合わせたいときは、5の操作で時報（☎117）に合わせて時計合わせボタン（または転送ボタン）を押してください。
- 設定中にまちがえて入力したときは取消しボタンを押し、もう一度数字ボタンで入力してください。

画面表示で時計を合わせる

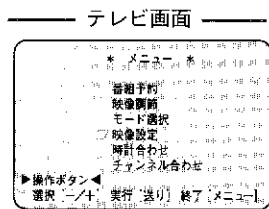
メニュー画面の時計合わせモードを使ってビデオ本体の時計を合わせることができます。時計は12時間（午前・午後）方式です。

準備 24 25 ページをご覧いただき、テレビにビデオの画面が映るようにしてください。

例 1996年12月24日 午後3時35分、ぴったりクロックのチャンネルを12（関西地区）に合わせるとき

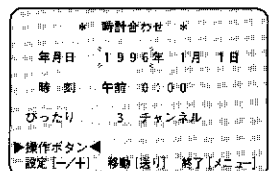
1

1 メニューボタンを押す
●メニュー画面を表示します。

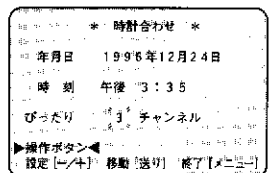
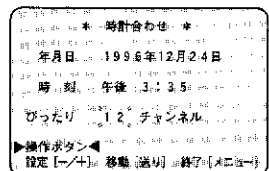
2 合わせー/＋ボタンで時計合わせを選ぶ

2

送りボタンを押す
●時計合わせ画面を表示します。

10秒以内

3

1 合わせー/＋ボタンで年を合わせる

2 送りボタンを押す
●同じように、月→日→時→分の順番に合わせます。
●時・分を合わせるときは、合わせー/＋ボタンを押し続けると30分刻み、1回ずつ押すと1分刻みで変わります。

4

合わせー/＋ボタンでぴったりクロックのチャンネルを合わせる
●NHK教育テレビのチャンネルに合わせます。

34 ページで地域番号を入力すると、ぴったりチャンネルは自動的に設定されます。44 ページでNHK教育テレビのチャンネル表示を変更したときのみ、ぴったりチャンネルを設定してください。

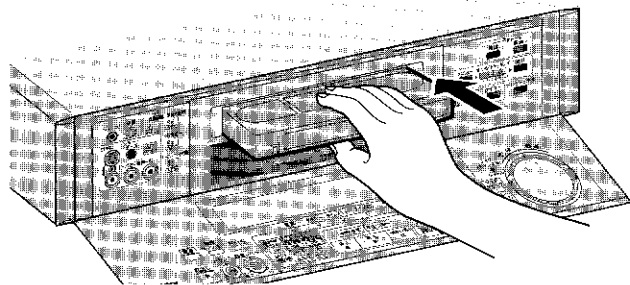
5

メニューボタンを押す
●時計が動き始め、テレビ番組画面に戻ります。
●正確に合わせたいときは、時報（☎117）に合わせてメニューボタンを押してください。

■途中で修正するときは、送りボタンで点滅部分を移動させ、合わせー/＋ボタンで修正します。

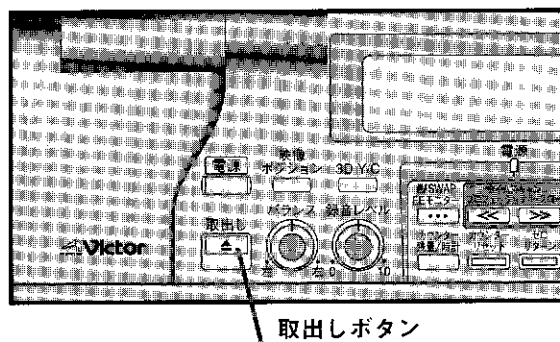
ぴったりクロックについて
●自動的にテレビ放送局の時報で時計を修正してくれる機能です。
NHK教育テレビの時報（7、12、19時）で時計を修正します。
●次のようなときは、ぴったりクロックは働きません。
・時報が放送されていないとき
・本機の電源が入っているとき
・現在時刻とのずれが±3分以上あるとき
・時報のバックに音楽が入っているとき

カセットの出し入れ

カセットの入れかた

テープの見える面を上にし、中央部をゆっくり押す

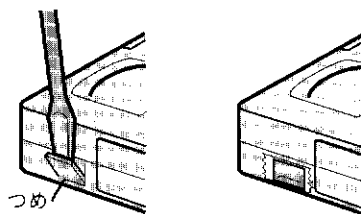
- 電源が入ります。（オートパワーオン）
- カウンターが 0.00.00 になります。（オートカウンターリセット）
- つめのないカセットを入れると、自動的に再生を始めます。（オートプレイ）

カセットの出しかた

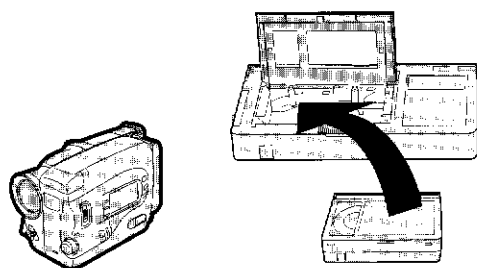
ドア内左側

取出しボタン

取出しボタンを押す

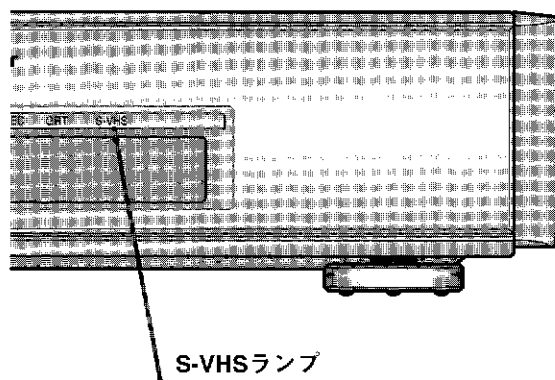
- タイマースタンバイ（タイマーランプ点灯）中は、テープを取り出すことはできません。タイマーボタン（本体右側）を押してランプを消灯してから、取り出してください。
- カセットの出し入れ口には、手や異物を入れないでください。特に小さなお子様にはご注意ください。
- **テープを入れたらつまってしまい、数秒後にテープが自動的に出てきたときは**
  テープを斜めに入れるなど、入れかたによっては内部の保護回路が働きテープが自動的に出てきます。このようなときは、数秒待ち、もう一度正しく入れ直してください。

大切な記録を消さないために

つめ（誤消去防止用）を折って、取り除いてください。

- ふたたび録画したいときは、セロハンテープを2重に貼ってください。

ビデオムービーで録画した VHS C テープを見るには

別売のVHSカセットアダプターC-P6をご使用ください。

ビデオとテープの互換性について

S-VHS録画する

S-VHSテープを入れると、自動的にS-VHS録画をします。
本体のS-VHSランプが点灯していることを確認してください。

使用テープと録画方式

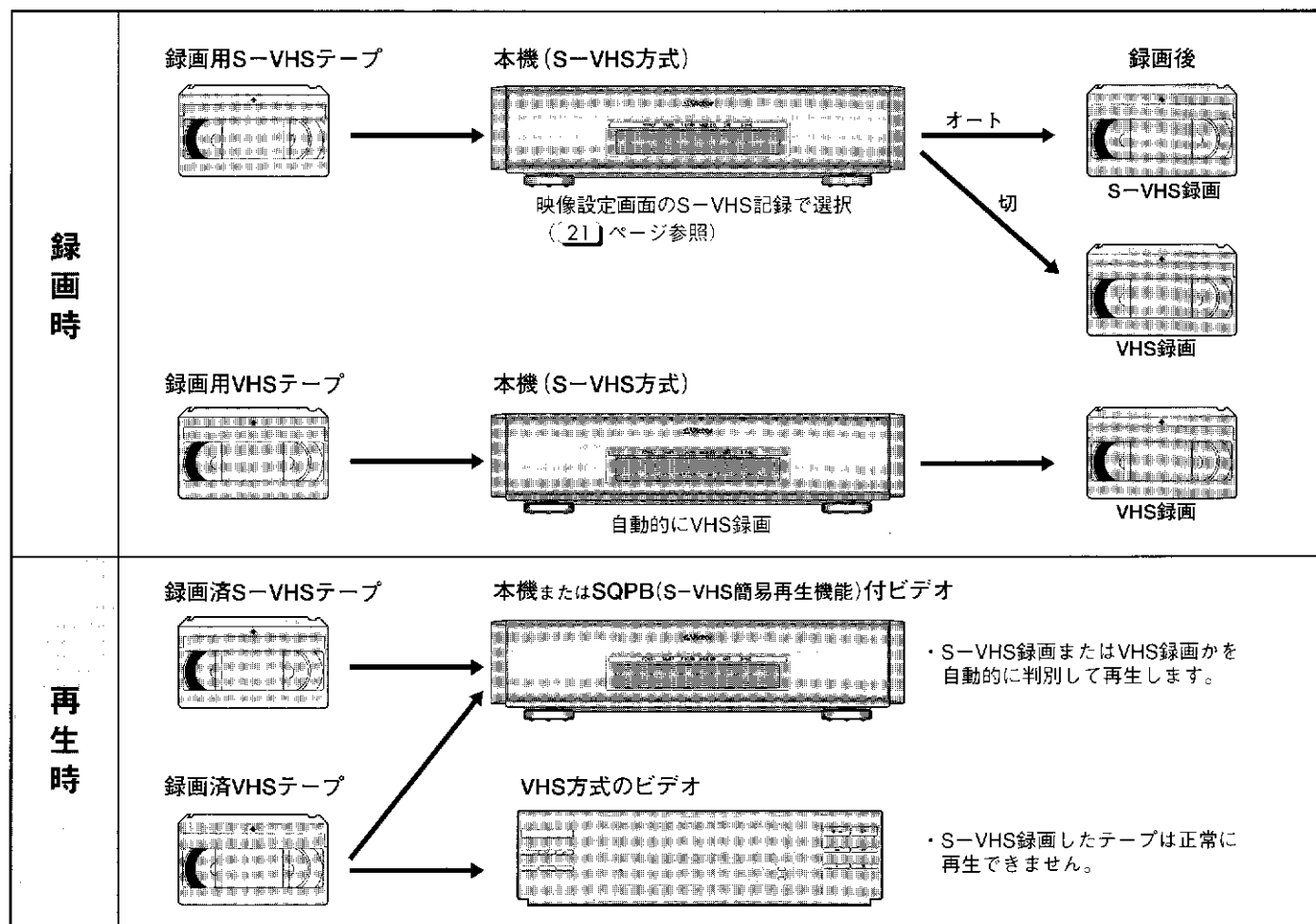
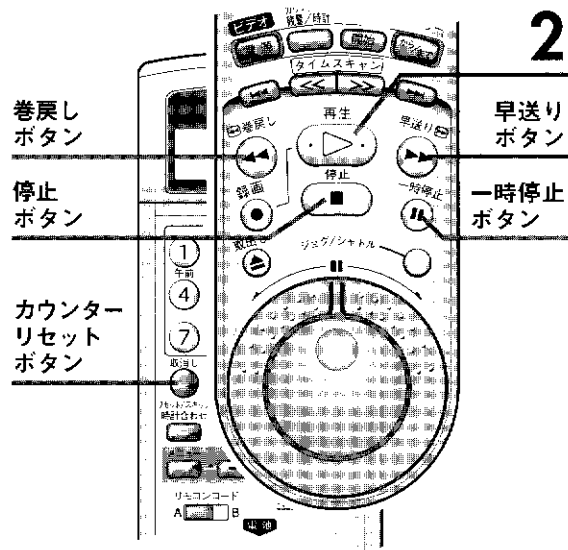
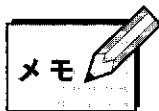
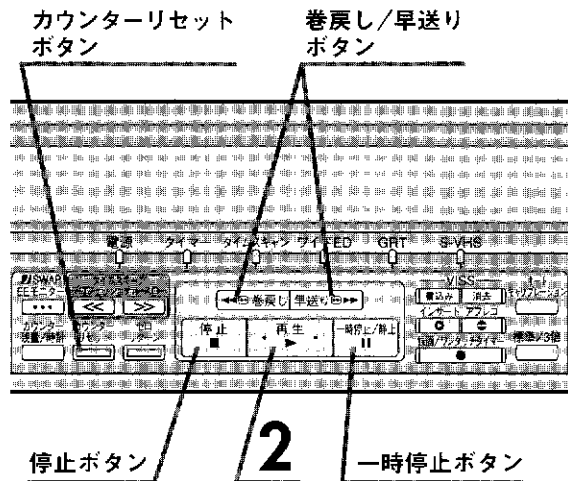
使用テープ	録画方式	S-VHSランプ	操作方法
S-VHS	S-VHS	点灯	S-VHSテープを入れると、S-VHS録画ができます。
	VHS	消灯	映像設定画面のS-VHS記録を**切**にします。（21 ページ参照）
VHS	VHS	消灯	S-VHS録画はできません。

ビデオとテープの互換性について

録画時

- 録画用S-VHSテープ → 本機（S-VHS方式）
  - オート → 録画後：S-VHS録画
  - 切 → VHS録画
  - 映像設定画面のS-VHS記録で選択（21 ページ参照）
- 録画用VHSテープ → 本機（S-VHS方式） → VHS録画
  - 自動的にVHS録画

再生時

- 録画済S-VHSテープ → 本機またはSQPB（S-VHS簡易再生機能）付ビデオ
- 録画済VHSテープ → 本機またはSQPB（S-VHS簡易再生機能）付ビデオ、VHS方式のビデオ
- 本機またはSQPB（S-VHS簡易再生機能）付ビデオ
  - ・S-VHS録画またはVHS録画かを自動的に判別して再生します。
- VHS方式のビデオ
  - ・S-VHS録画したテープは正常に再生できません。

ビデオテープを再生する

ドア内中央

●再生中や早送り中にテープがなくなると、自動的に巻き戻します。(オートリワインド)
●カウンターを0:00:00にするときは、カウンターリセットボタンを押します。(カウンターリセット)
●静止画再生、スロー再生を5分以上続けると、テープやビデオヘッド保護のため、自動的に停止します。
●静止画再生またはスロー再生中にノイズが出るときは、トラッキング調節を行ってください。(86 ページ参照)調節してもノイズが消えないことがありますが故障ではありません。

再生する

準備 24 25 ページをご覧いただき、テレビにビデオの画面が映るようにしてください。

テレビ画面

本体表示窓

1 テープを入れる
●電源が入ります。
●つめのないテープを入れると、自動的に再生を始めます。

2 **再生ボタン**を押す
●再生が始まります。

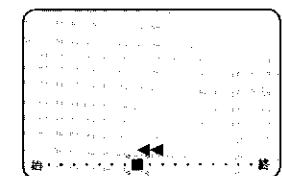
■再生をやめるときは、停止ボタンを押します。

巻戻し/早送りする

停止中に操作します。

巻戻しボタンを押す

早送りボタンを押す

●巻戻し/早送り中は、テレビ画面に現在のテープ位置を表示します。

■巻戻し/早送りをやめるときは、停止ボタンを押します。

静止画再生/コマ送り/スロー再生をする

再生中に、**一時停止ボタン**を押す

●静止画再生になり、約4秒前からの音声を繰り返します。(繰り返し音声)
●再生直後に一時停止ボタンを押しても音声は出ません。停止状態または特殊再生後は、通常再生を6秒以上行ってから一時停止ボタンを押してください。
●本体の早聞き音声スイッチを「切」にすると、静止画再生中に音声は出ません。

再生中に、**一時停止ボタン**を1回ずつ押す

●押すごとに、1コマずつ進みます。音声は出ません。

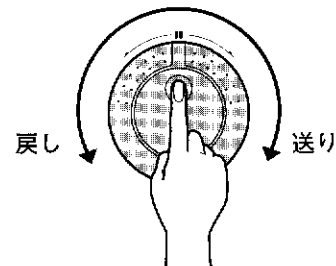
再生中に、**一時停止ボタン**を2秒以上押す

●1/6倍速でスロー再生します。音声は出ません。

■通常の再生に戻すには、再生ボタンを押します。

ジョグダイヤルを使ってコマ送り再生する

1 リモコンの**ジョグ／シャトルボタン**を押してランプを点灯させる
●本体で操作するときは必要ありません。

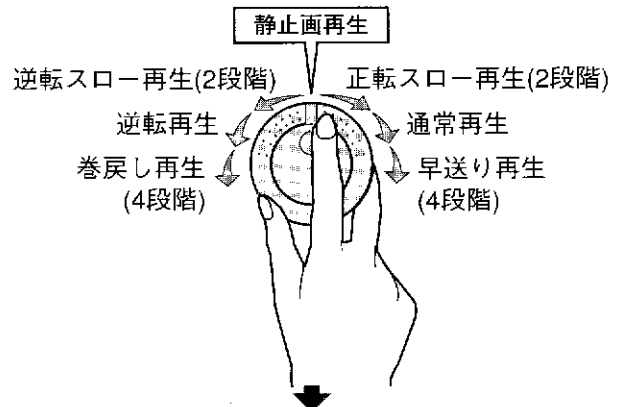
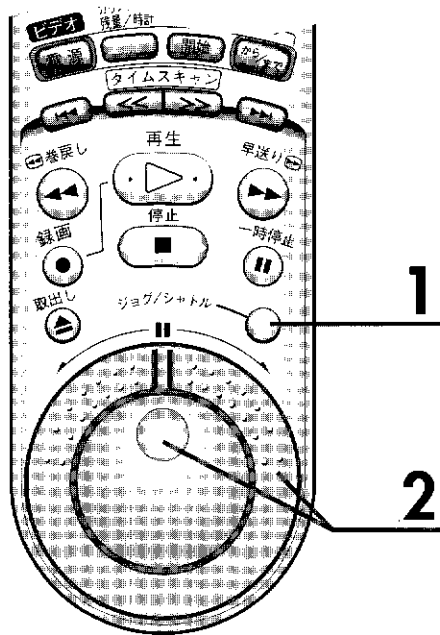
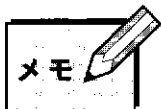
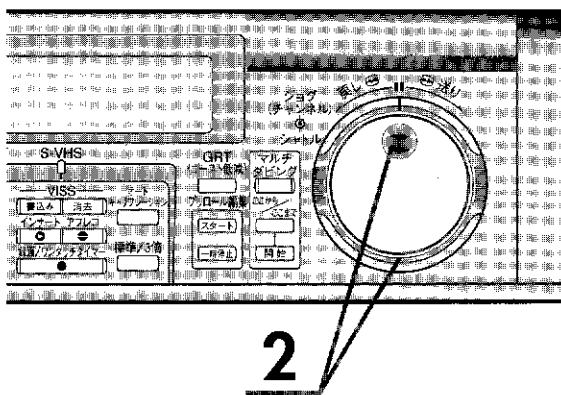
2 再生または静止画再生中に、
ジョグダイヤルを回してコマ送り再生する

●ジョグダイヤルの動きを止めると、静止画再生になります。

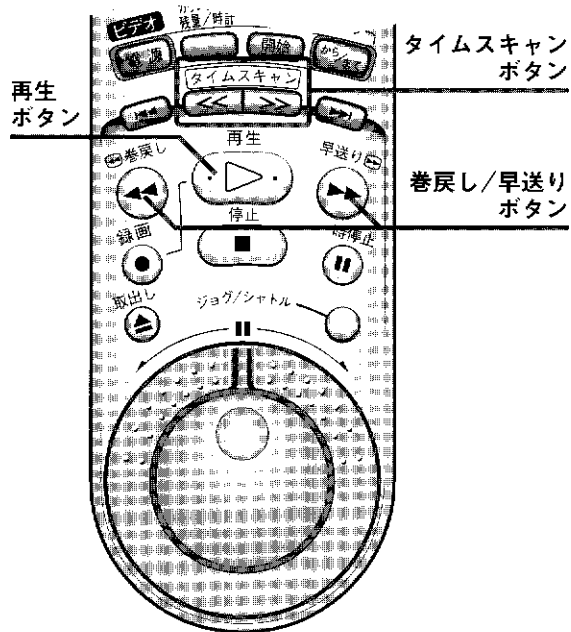
停止中に、本体のジョグダイヤルを回すと、ビデオのチャンネル切り換えができます。

ドア内右側

シャトルリングを使って再生スピードを変える

1 リモコンの**ジョグ／シャトルボタン**を押してランプを点灯させる
●本体で操作するときは必要ありません。

2 再生または静止画再生中に、
シャトルリングを回して再生スピードを変える

シャトルリングから手を離すと、静止画再生になります。

●リモコンのジョグ／シャトルボタンについて
ジョグダイヤル／シャトルリングを操作するときは、ジョグ／シャトルボタンを押してランプを点灯させます。
もう一度押すとランプは消えます。
約１分以内に次の操作をしないとランプは自動的に消えます。
●コマ送り再生、可変速再生中は音声が出ません。
●静止画再生、スロー再生を５分以上続けると、テープ保護のため自動的に停止します。

58 ～ 60 ページで説明している操作は、ノイズのない画面でお楽しみいただけます。
また、音声を聞くことができます。(すべての音声情報を聞くことはできません。)

画像を見ながら早送り/巻戻し再生をする

再生中に、**早送りボタン**または**巻戻しボタン**をポンと押す

- 画像を見ながら早送り/巻戻し再生(標準/3倍とも7倍速)ができます。
- 通常の再生に戻すには、再生ボタンを押します。
- 早送りボタンまたは巻戻しボタンを2秒以上押し続けると、押している間、早送り/巻戻し再生(標準/3倍とも7倍速)され、指を離すと通常の再生に戻ります。

■ 本体の早聞き音声スイッチを「切」にすると、早送り/巻戻し再生中に音声は出ません。

ドア内中央

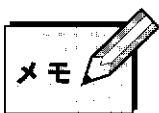
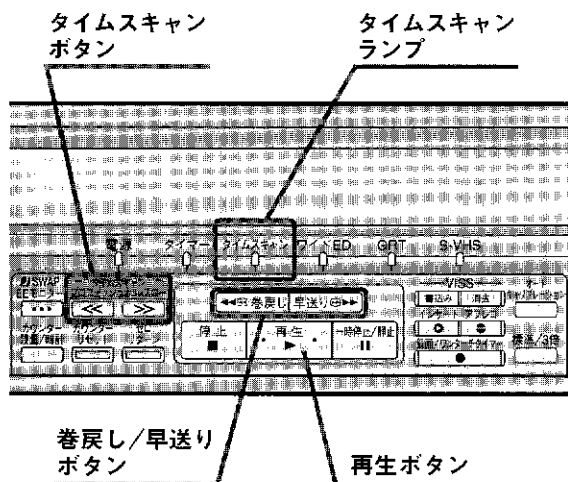
再生スピードを変えて画像を見る 可変速再生

再生中または静止画再生中に、**タイムスキャンボタン**を押して再生スピードを変える

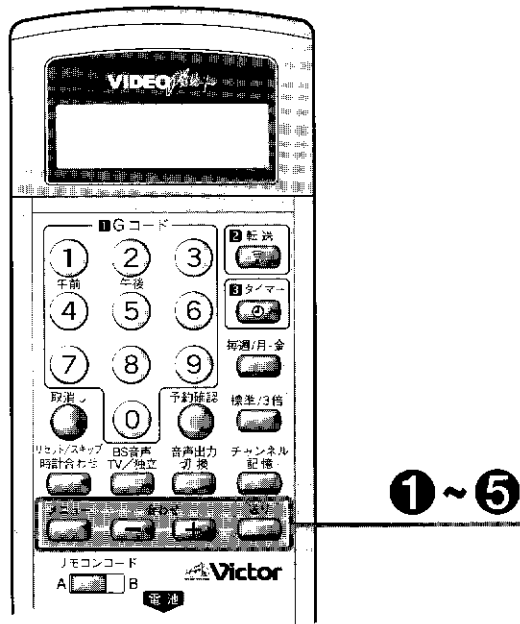
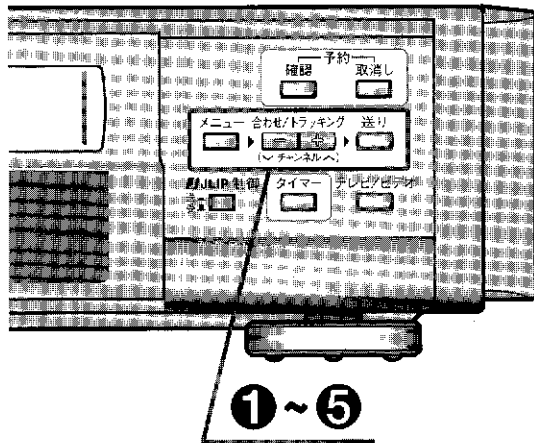
巻戻し再生	逆転再生	逆転スロー再生*(プロフェッショナルスロー)	静止画再生	正転スロー再生*(プロフェッショナルスロー)	通常再生	倍速再生	早送り再生
-7 -5 -3	-1	$-\frac{1}{2}$ $-\frac{1}{3}$	0	$+\frac{1}{3}$ $+\frac{1}{2}$	+1	+2	+3 +5 +7
音声が出ます		音声は出ません			音声が出ます		

＊プロフェッショナルスローとは、従来のスロー再生(56 ページ参照)に比べて、動きが連続的でなめらかなスロー再生のことです。

- 標準/3倍とも同じ速度です。
- 通常の再生に戻すには、再生ボタンを押します。
- 一時停止ボタンを2秒以上押してスロー再生にした場合は、プロフェッショナルスローになりません。
- 再生スピードが切り換わる部分では、映像が乱れることがあります。
- 逆方向の場合、音声が出るまで約6秒かかります。

■ 本体の早聞き音声スイッチを「切」にすると、音声は出ません。

- タイムスキャンについて
  - ・タイムスキャン中は本体のタイムスキャンランプが点灯します。
  - ・テレビ画面の右上に約5秒間スピードを表示します。シャトルリングで操作しているときは表示しません。
  - ・使用するテープによっては、ノイズが出たり、画面上部が乱れることがあります。
  - ・通常再生に比べて画面が多少揺れることがあります。
  - ・倍速再生時、音声が連続的に出る場合は、早く聞こえることがあります。
- プロフェッショナルスローを5分以上続けると、テープやビデオヘッド保護のため、自動的に停止します。
- シャトルリングで操作しているときは、画面に横線のノイズが出ます。また、音声は出ません。

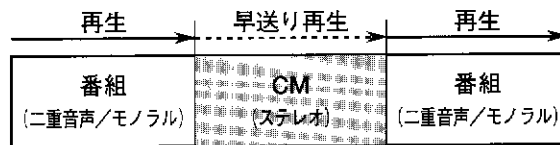
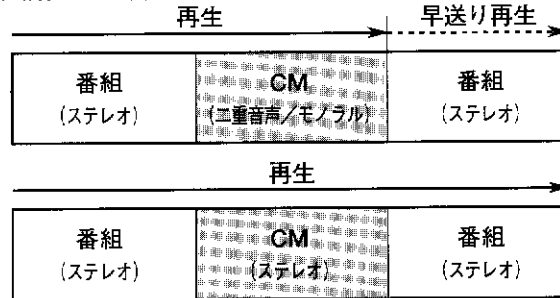
本体右側

●CMが長く続いた場合は、カウンターで約5分間ぶんの早送り再生をしたあと、再生状態になります。
●オートCMスキップは、当社のオートCMスキップ機能付きビデオで録画したテープにのみ働きます。
●当社以外のビデオで録画したテープを再生した場合、誤動作することがあります。
●外部入力またはハイビジョン放送を録画したテープには働きません。

CMを自動的に飛ばして見る　オートCMスキップ

本機で録画した番組が二重音声放送（映画などの二カ国語放送）やモノラル放送のとき、ステレオ放送のCM（コマーシャル）を自動的に飛ばして見ることができます。

オートCMスキップのしくみ

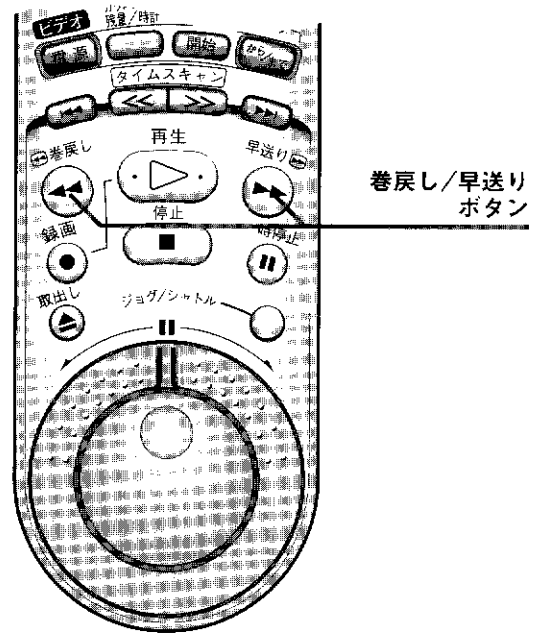
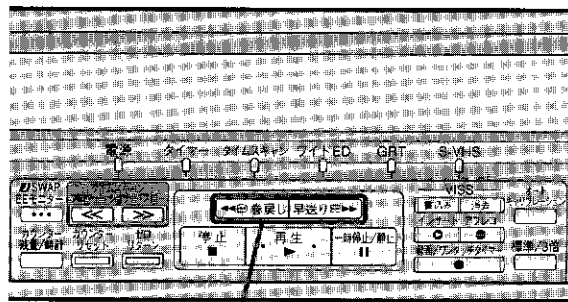
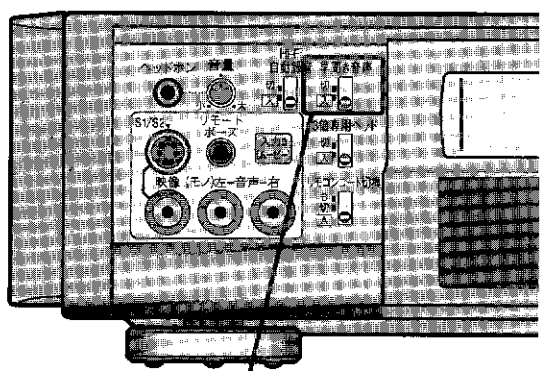
ステレオ放送と二重音声／モノラル放送の違いを検出し、ステレオ放送部分を自動的に早送り再生します。
CMが二重音声／モノラル放送の場合は働きません。

●正しく動作する例

●正しく動作しない例

モード選択画面の**オートCMスキップを入にする**

❶ メニューボタンを押してメニュー画面を表示させます。
❷ 合わせー／＋ボタンを押して「モード選択」を選びます。
❸ 送りボタンを押してモード選択画面を表示させます。
❹ 合わせー／＋ボタンを押して「入」を選びます。
❺ メニューボタンを押します。（設定完了）

❸❹ のテレビ画面

録画した番組がステレオ放送の場合は、誤動作を防ぐため、オートCMスキップを「切」にしてください。

操作編

巻戻し/早送り中の画像を確認する
オープンサーチ

巻戻し/早送り中に操作します。

**巻戻し中のときは
巻戻しボタンを押し続ける**

**早送り中のときは
早送りボタンを押し続ける**

●押している間、巻戻し/早送り再生で画像が確認できます。
●指を離すと、もとの巻戻し/早送りに戻ります。

■本体の早聞き音声スイッチを「切」にすると、オープンサーチ中に音声は出ません。

ドア内中央

本体左側

タイムスキャン中に音声を出したくないときは

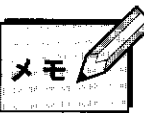
本体の早聞き音声スイッチを切にする

●次のような操作時に、音声が出ません。
- 早送り/巻戻し再生
- 可変速再生
- 繰り返し音声
- オートCMスキップ
- オープンサーチ

●ご購入時、早聞き音声スイッチは「入」になっています。
上のような操作時に、音声を聞くことができます。

タイムスキャン中の音声について

再生テープ

①③⑤ の音声が聞こえます。
②④ の音声は聞こえません。
出力される音声はノーマル音声です。

メモ
●タイムスキャン中の音声について
- 映像と音声はズレます。また、音声にノイズ(プツ音)が出ることがあります。
- 通常再生に比べて、音質が多少変化します。
- 二カ国語放送で副音声(英語など)を聞いているときに、タイムスキャンすると、主音声(日本語など)に切り換わります。副音声を聞くことはできません。

テレビ番組を録画する

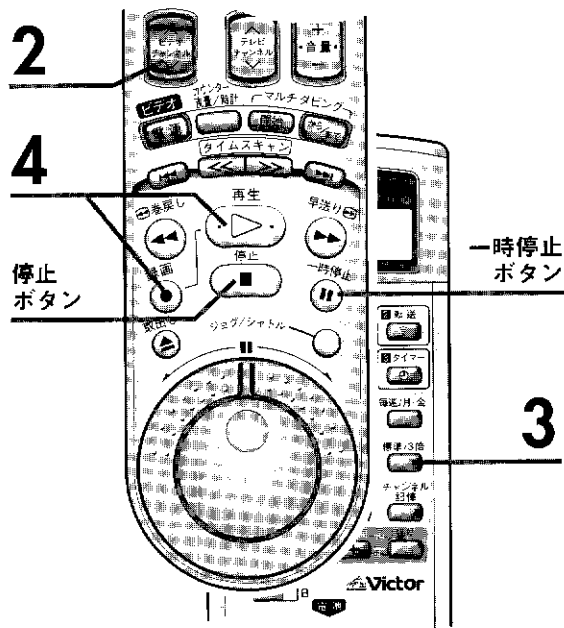
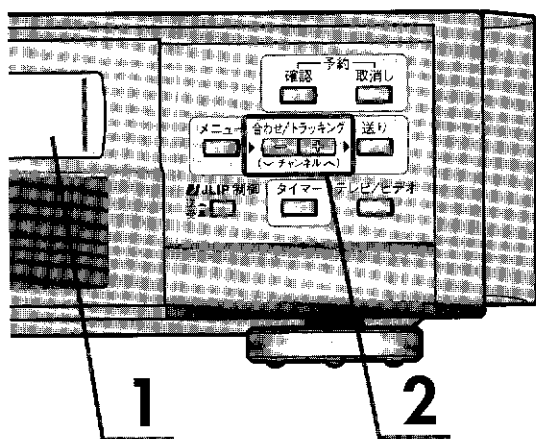
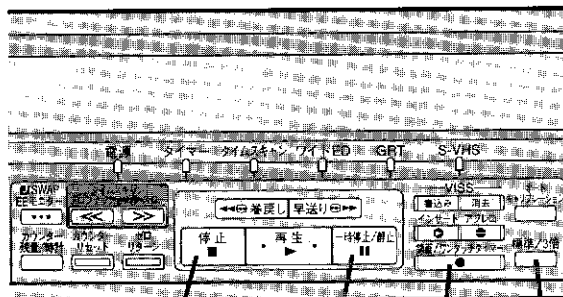
本体右側

ドア内中央

録画する

準備 [24] [25]ページをご覧いただき、テレビにビデオの画面が映るようにしてください。

テレビ画面

本体表示窓

1 つめのついたテープを入れる

●自動的に電源が入ります。

2 **ビデオチャンネルボタン**でチャンネルを選ぶ

●本体のジョグダイヤルでも選べます。

3 **標準/3倍ボタン**で録画スピードを選ぶ

●標準……画質を重視するとき

●3倍……3倍長く録画するとき

4 **録画ボタン**を押しながら、**再生ボタン**を押す

●本体の場合は録画ボタンを押すだけです。

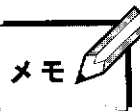
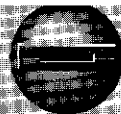
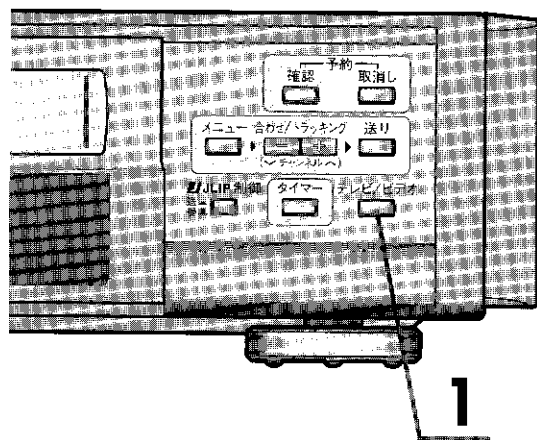
●録画を始めます。

■録画を一時的にやめるときは、一時停止ボタンを押します。

●再生ボタンで、また録画を始めます。

■録画をやめるときは、停止ボタンを押します。

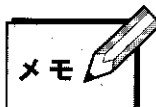
つめのないテープには録画できません。

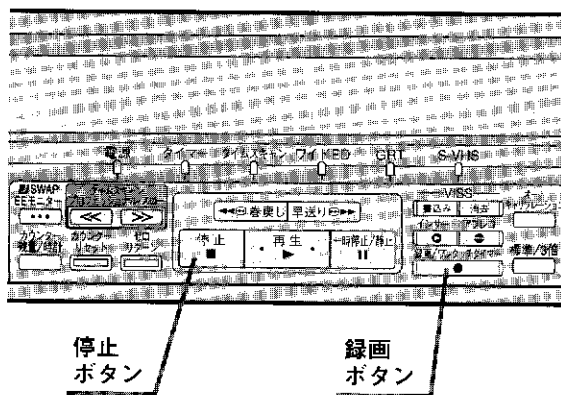
メモ

- ●録画を始めると自動的に頭出し信号を書き込みます。番組の頭出しに使用します。（[74]ページ参照）
- ●テープがなくなると、自動的に巻き戻します。
- ●録画一時停止を5分以上続けると、テープやビデオヘッド保護のため自動的に停止状態になります。
- ●録画一時停止中は、本体のジョグダイヤルでビデオのチャンネル切り換えはできません。ビデオチャンネルボタンで切り換えてください。
- ●本機の3倍モードで録画したカセットテープは、標準モード専用のVHSビデオでは再生できません。
- ●大切な録画の場合は、必ず事前に試し撮りをし、正常に録画・録音されていることを確かめてください。
- ●万一本機およびビデオカセットテープ等の不具合により、正常に録画・録音や再生できなかった場合の内容の補償についてはご容赦ください。

本体右側

録画しながらテレビ番組を見る

1 録画中に、本体の**テレビ/ビデオボタン**で本体表示窓の ビデオ 表示を消す

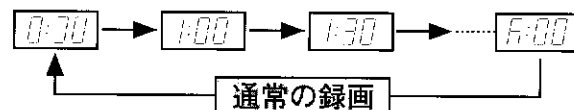
●AV接続（24 ページ参照）の場合は、テレビの入力切換を「ビデオ」から「テレビ」にします。
●ビクター以外のテレビを操作する場合は 17 ページをご覧ください。

2 テレビのチャンネルを見たい番組にする

●録画には影響しません。

●テレビにBSチューナーが内蔵されていない場合、次のようなことはできません。
・テレビ番組を録画中に、BS番組は見れません。
・BS番組を録画中に、別のBS番組は見れません。
●VHF/UHF放送番組をテレビ番組と説明しています。
●衛星放送番組をBS番組と説明しています。

ドア内中央

録画中に録画時間を設定し、自動的にビデオの電源を切る ワンタッチタイマー録画

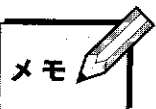
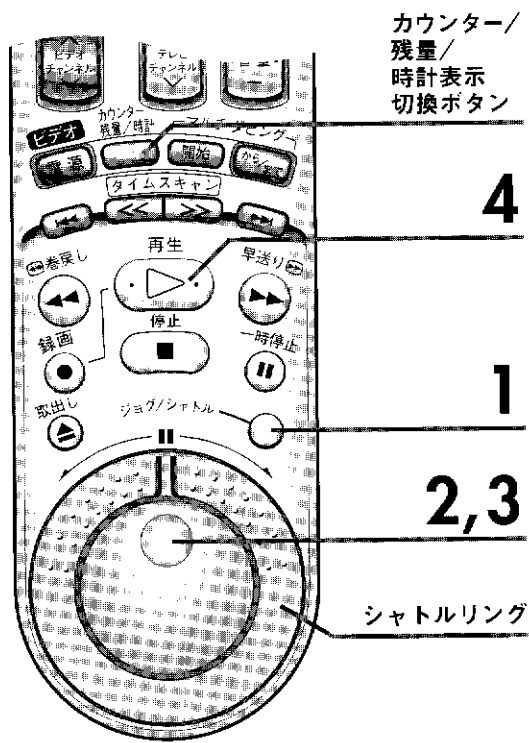
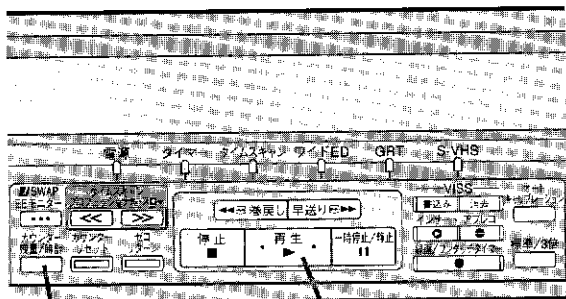
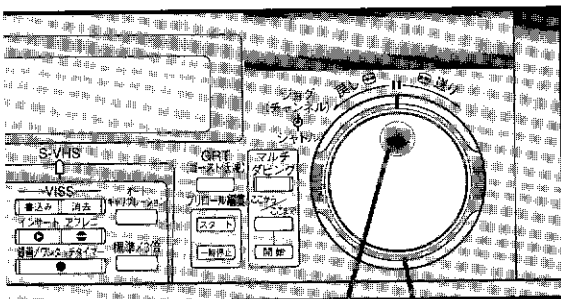
録画中に、もう一度本体の**録画ボタン**を押す

●録画ボタンを押すたびに、30分刻みで6時間まで設定できます。

●表示された時間だけ録画したあと、自動的に電源が切れます。
●ワンタッチタイマー録画中でも録画ボタンを押すと録画時間を変更できます。

本体表示窓

2:00 OTR

■**ワンタッチタイマー録画を途中でやめるには、停止ボタンを押します。**

リモコンの録画ボタンではワンタッチタイマー録画はできません。

●ワンタッチタイマー録画時間の1分刻みの設定はできません。
●ワンタッチタイマー録画中にテープがなくなると、自動的にテープが出て電源が切れます。

ドア内中央

ドア内右側

テープの残り時間を調べる　テープ残量

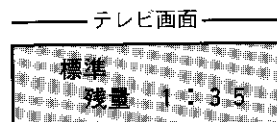
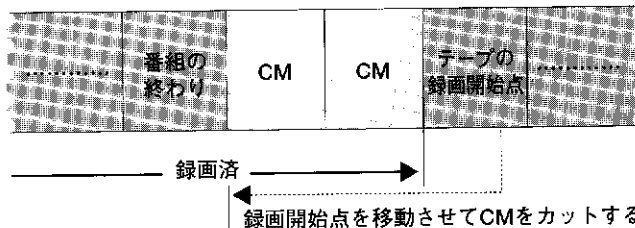
録画中または再生中に、
カウンター/残量/時計表示切換ボタンを押す

テレビ画面
標準
残量 1：35

●ボタンを押すごとに、下のように変わります。

→ テープ残量表示 → 時計表示 → カウンター表示 →

●表示している録画スピード（標準/3倍）で計算します。

メモ
●残量時間は目安です。
●使用するカセットによっては、残量表示に時間がかかったり、正しい残量を表示しないことがあります。
●残量計算中は「-- : --」表示または、残量表示が点滅することがあります。

録画中に不要な部分をカットし、続けて録画する　リテイク機能

準備 CM中に録画一時停止にします。

1 リモコンの**ジョグ/シャトルボタン**を押す
●ランプが点灯します。
●本体で操作するときは必要ありません。

2 録画一時停止状態から
ジョグダイヤルで番組の終わりを探す
●シャトルリングも使用できます。

3 終わりが見つかったら手を離す
●静止画再生のあと録画一時停止状態になります。

4 録画したい場面で**再生ボタン**を押す
●録画を始めます。

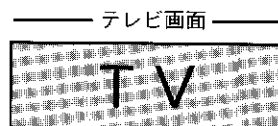
巻戻し（または早送り）ボタンでも操作できます。
①録画一時停止状態から、巻戻し（または早送り）ボタンを押し続けると、正逆1倍速でテープを再生します。
②頭出ししたい場面で手を離すと、録画一時停止状態になります。
③録画したい場面で再生ボタンを押すと、録画を始めます。

本体右側

WOWOWを見る

準備
① 28 ページの接続をしてください。
② 29 ページをご覧いただき、本機の電源を入・切したときに、自動的にBSデコーダの電源も連動して入・切するようにしてください。
③ 24 25 ページをご覧いただき、テレビにビデオの画面が映るようにしてください。

1 ビデオチャンネルボタンで WOWOWを選ぶ

2 リモコンの TV／独立ボタンで TVを選ぶ

テレビ画面

●1回押すと現在の状態を表示し、表示中にもう1回押すと、TVまたは独立の切り換えができます。表示は約5秒間です。
●ご購入時は、「TV」になっています。

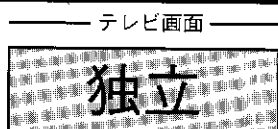
3 WOWOWの音声が聞こえないときは、BSデコーダの 音声選択ボタンを押してテレビにする

●スクランブル放送時に二カ国語放送を聞く場合は、BSデコーダの音声選択ボタンで聞きたい音声を選んでください。

St.GIGAを聞く

準備
① 28 ページの接続をしてください。
② 29 ページをご覧いただき、本機の電源を入・切したときに、自動的にBSデコーダの電源も連動して入・切するようにしてください。
③ 24 25 ページをご覧いただき、テレビにビデオの画面が映るようにしてください。

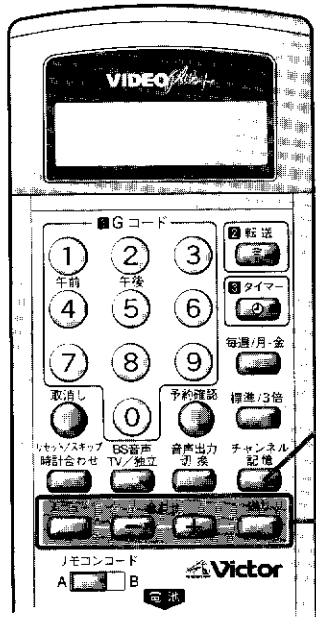
1 ビデオチャンネルボタンで St.GIGAを選ぶ

2 リモコンの TV／独立ボタンで 独立を選ぶ

テレビ画面
独立

●1回押すと現在の状態を表示し、表示中にもう1回押すと、TVまたは独立の切り換えができます。表示は約5秒間です。
●ご購入時は、「TV」になっています。

3 独立音声が聞こえないときは、BSデコーダの 音声選択ボタンを押して独立にする

●スクランブル放送時に二カ国語放送を聞く場合は、BSデコーダの音声選択ボタンで聞きたい音声を選んでください。

●BSデコーダの取扱説明書もお読みください。
●ビデオチャンネル切換時、スクランブル放送を受信すると、テレビ画面の右上に「デコーダ入力」を約5秒間表示します。
●独立音声放送がないときに「独立」を選んでも音声は出ません。このとき、テレビ画面の右上に「―――」を表示します。
●St.GIGA放送時、放送局と契約していない場合は音声が聞こえません。
●WOWOWの画面が乱れていても、独立音声は正常に録音できます。

St.GIGA録音中に音途切れを防ぐ

準備 24 25 ページをご覧いただき、テレビにビデオの画面が映るようにしてください。

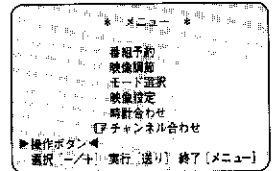
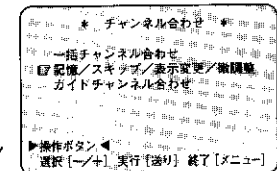
テレビ画面

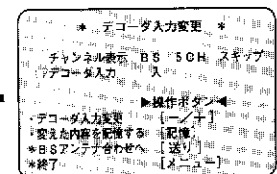
1 **合わせー/＋ボタンで St.GIGAを選ぶ**

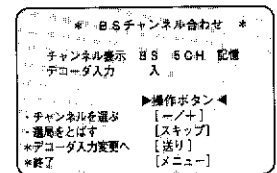
2

1 メニューボタンを押す
●メニュー画面を表示します。

2 合わせー/＋ボタンで チャンネル合わせを選ぶ

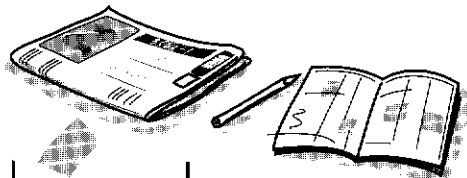
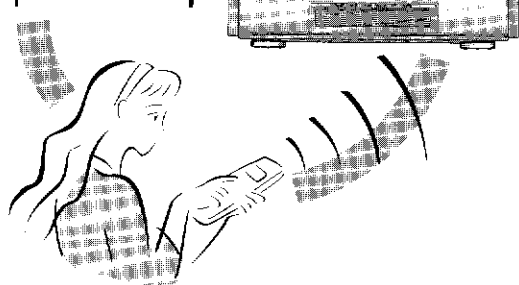
3

1 送りボタンを押す
●チャンネル合わせ画面を表示します。

2 合わせー/＋ボタンで 記憶/スキップ/表示変更/微調整を選ぶ

4 **送りボタンを2回押す**
●デコーダ入力変更画面を表示します。

5 **合わせー/＋ボタンで 入にする**
●ボタンを押すごとに「オート」または「入」が交互に切り換わります。
●ご購入時は「オート」に設定されています。

6 リモコンの **チャンネル記憶ボタン** を押す
●「記憶」を表示します。

7 **メニューボタンを押す**
●設定が完了し、テレビ番組画面に戻ります。

■ノンスクランブル放送時もBSデコーダを経由するため、St.GIGA録音中はBSデコーダの電源を切らないでください。

操作編

タイマー予約[Gコード予約]

番組予約番号Gコードは新聞・雑誌等のテレビ欄に掲載されています。

Gコードを使ってタイマー予約する

リモコンにGコードを入れ、本体へ転送します。
本体では1ヵ月先まで8つの番組が予約できます。

例 左のテレビ欄の午後7時から7時30分の番組を3倍モードで予約します。

準備
① 本体表示窓の現在時刻を確認します。
② つめのついたカセットを入れます。
③ リモコンの時計合わせをします。(52 ページ参照)
④ 地域番号入力後、チャンネル表示を変更したときは、ガイドチャンネル設定をします。(49 ページ参照)
⑤ 新聞や雑誌などを用意してください。

1

Gコード（番組予約番号）の入力

数字ボタンを押す

●間違えて入力したときは取消しボタンを押し、もう一度数字ボタンを押してください。

リモコン表示窓

2

録画スピードを選ぶ

標準/3倍ボタンを押す

3

Gコードを本体へ転送する

転送ボタンを押す

本体表示窓

●本体が正しく受け取ると、本体表示窓に予約内容を10秒間表示します。

●リモコンには1番組しか入力できません。
●2つ以上予約するときは、1〜3の操作を繰り返します。
●Gコード転送時、本体表示窓に「Err」、「Full」が表示されたときは 73 ページをご覧ください。

4

タイマースタンバイにする

タイマーボタンを押す

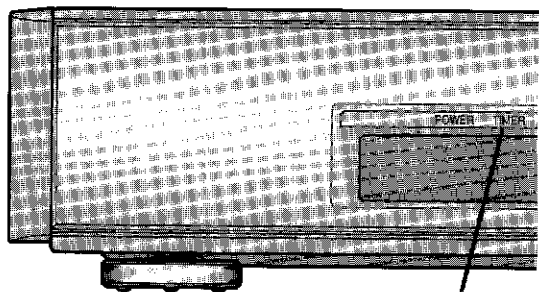
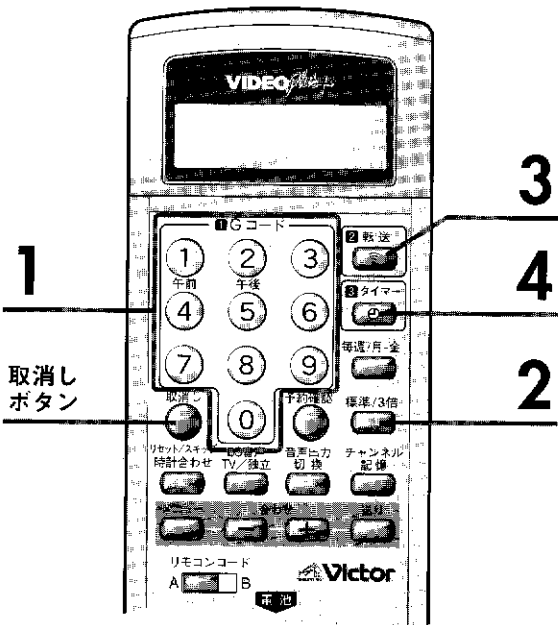
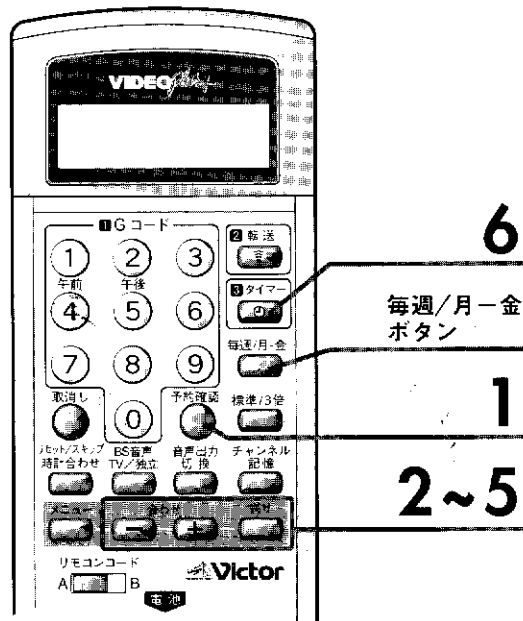
●本体のタイマーランプが点灯し、電源が切れます。
●タイマーランプが点滅するときは 73 ページをご覧ください。

●リモコン表示窓に"Error"を表示したら
① 番組の開始時刻が過ぎている
② Gコードの入力が正しくないとき
（数字ボタンで再度Gコードを入力してください。）
●Gコード予約の場合、実際の番組よりも多少長めに録画されることがあります。開始/終了時刻を変更したいときは、右ページをご覧ください。
●本体へ転送した予約の確認／取消しをするときは 70 ページをご覧ください。

本体右側

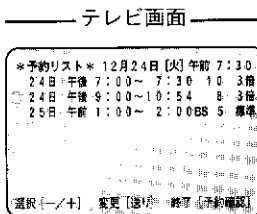
1

2~5

6

リモコンからGコードを転送後、予約の開始/終了時刻を細かく変更する

準備
①本体のタイマーランプが点灯しているときは、タイマーボタンを押してランプを消灯させます。
② 24 25 ページをご覧いただき、テレビにビデオの画面が映るようにしてください。

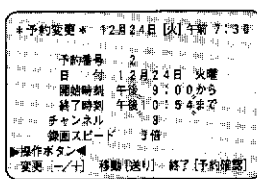
1 **予約確認ボタン**を押す

●予約リスト画面を表示します。

―テレビ画面―

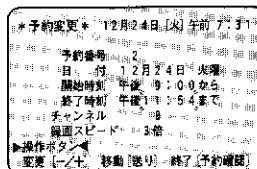
2 **合わせー/十ボタン**を押し、変更したいプログラムに「 」マークを移動させる

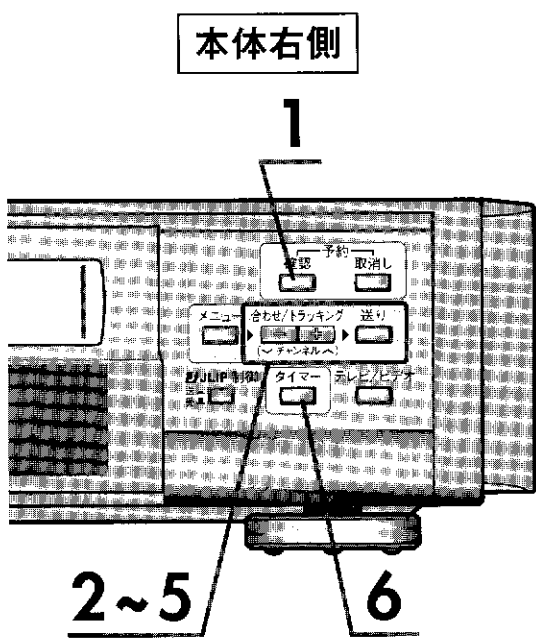
●本体表示窓には、「 」マークのあるプログラムを表示します。

3 **送りボタン**を押す

●予約変更画面を表示し、開始時刻が点滅します。

4 **送りボタン**を押し、変更したい項目に点滅を移動させる

5 **合わせー/十ボタン**で変更する

●押し続けると30分刻み、1回ずつ押すと1分刻みで変わります。
●変更後、テレビ番組画面に戻したいときは、戻るまで予約確認ボタンを押します。

6 **タイマーボタン**を押し、タイマースタンバイにする

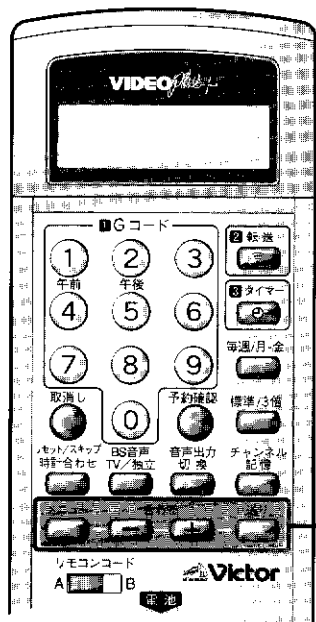
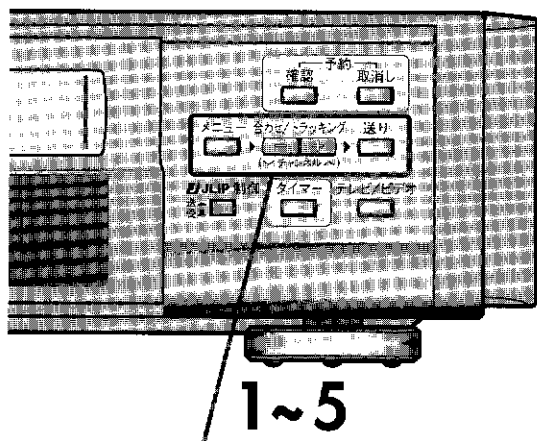
●本体のタイマーランプが点灯し、電源が切れます。

毎週または月~金曜日の同じ時間の番組を予約するには

左ページの2の操作後
毎週/月-金ボタンを1回押す→毎週予約
毎週/月-金ボタンを2回押す→月~金曜日の予約
毎週/月-金ボタンを3回押す→元に戻ります

●開始/終了時刻の変更は、ビデオ電源が切れている状態で、本体表示窓を見ながらでも操作できます。
ただし、本体のタイマーランプが点灯しているときは操作できません。

1~5

本体右側

1~5

メニュー画面を使ってタイマー予約する

例 12月24日、午後9時から10時54分まで、BS 5チャンネルを3倍モードで予約します。

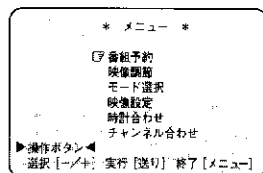
準備
①［24］［25］ページをご覧いただき、テレビにビデオの画面が映るようにしてください。
②本体表示窓の現在時刻を確認します。
③つめのついたカセットを入れます。

1 予約開始

1 メニューボタンを押す
●メニュー画面を表示します。

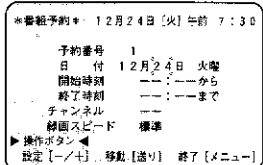
2 送りボタンを押す
●番組予約画面を表示します。
●今日の日付の場合は2の **2** へ進みます。

テレビ画面

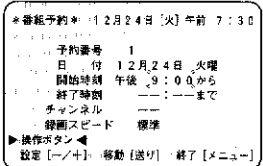
＊ メニュー ＊
☞番組予約
映像調節
モード選択
映像設定
時計合わせ
チャンネル合わせ
▶操作ボタン◀
選択［－／＋］ 実行［送り］ 終了［メニュー］

2 日付の入力

1 合わせ－／＋ボタンを押す
●毎週/毎日予約をする場合は、右ページの下欄をご覧ください。

2 送りボタンを押す
●開始時刻に現在時刻を表示します。

＊番組予約＊ 12月24日［火］午前 7：30
予約番号 1
日 付 12月24日 火曜
開始時刻 －－：－－から
終了時刻 －－：－－まで
チャンネル －－
録画スピード 標準
▶操作ボタン◀
設定［－／＋］ 移動［送り］ 終了［メニュー］

3 開始時刻の入力

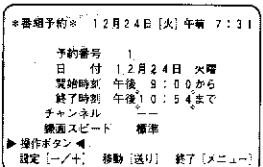
1 合わせ－／＋ボタンを押す
●押し続けると30分刻み、1回ずつ押すと1分刻みで変わります。

2 送りボタンを押す
●終了時刻に開始時刻を表示します。

＊番組予約＊ 12月24日［火］午前 7：30
予約番号 1
日 付 12月24日 火曜
開始時刻 午後 9：00から
終了時刻 －－：－－まで
チャンネル －－
録画スピード 標準
▶操作ボタン◀
設定［－／＋］ 移動［送り］ 終了［メニュー］

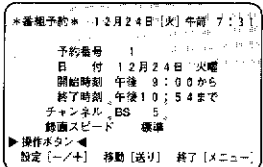
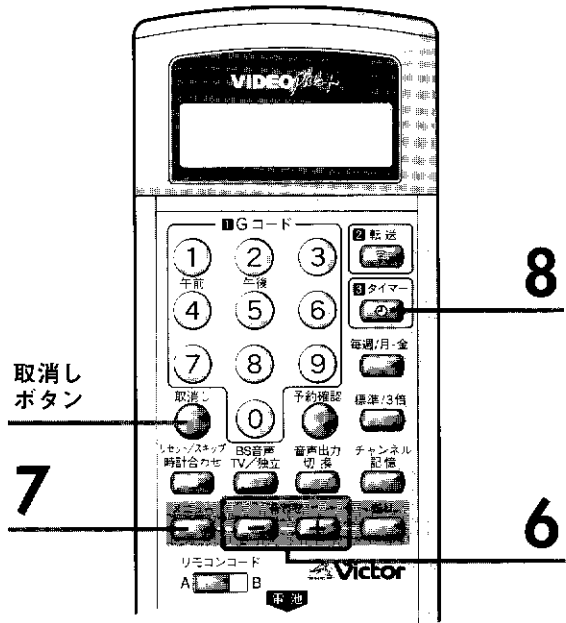
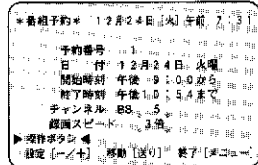
4 終了時刻の入力

1 合わせ－／＋ボタンを押す
●押し続けると30分刻み、1回ずつ押すと1分刻みで変わります。

2 送りボタンを押す

＊番組予約＊ 12月24日［火］午前 7：31
予約番号 1
日 付 12月24日 火曜
開始時刻 午後 9：00から
終了時刻 午後10：54まで
チャンネル －－
録画スピード 標準
▶操作ボタン◀
設定［－／＋］ 移動［送り］ 終了［メニュー］

5 チャンネルの入力

1 合わせ－／＋ボタンを押す
●BS番組または外部入力（入力1、入力2、入力3）を予約するときは、合わせ－ボタンを押すと早く呼び出せます。

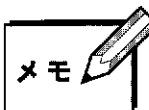
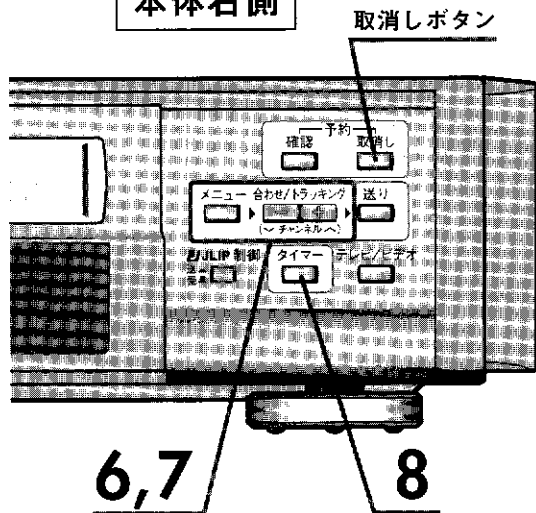
2 送りボタンを押す

6 録画スピードを選ぶ
合わせ－/＋ボタンを押す

7 テレビ番組画面に戻す
メニューボタンを押す

●2つ以上予約するときは、1～7の操作を繰り返します。

8 タイマースタンバイにする
タイマーボタンを押す

●本体のタイマーランプが点灯し、電源が切れます。
●タイマーランプが点滅するときは 73 ページをご覧ください。

本体右側

メモ

●予約内容を取り消すときは、**2～6**の操作中に取消しボタンを押します。テレビ番組画面に戻すときは、メニューボタンを押します。
●**7**、**8**の操作後に取り消すときは、次のページをご覧ください。

毎週または毎日、同じ時間の番組を予約するには

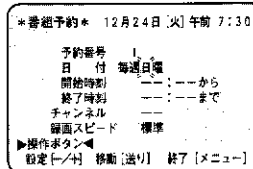
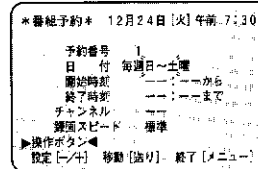
2の■の操作で合わせ＋ボタンを押すごとに、日付の表示が下のように変わります。
合わせ－ボタンを押すと戻ります。

毎週予約の表示例

毎日予約の表示例

＊番組予約＊ 12月24日 (火) 午前 7:30
予約番号 1
日 付 毎週日～土曜
開始時刻 --:--から
終了時刻 --:--まで
チャンネル --
録画スピード 標準
▶操作ボタン◀
設定 [－/＋] 移動 [送り] 終了 [メニュー]

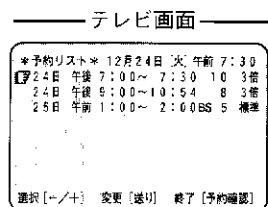
日付	毎週予約	毎日予約
→1日→2日・・30日→31日→	毎週日曜→毎週月曜・・毎週金曜→毎週土曜→	毎週日～土曜→毎週月～土曜→毎週月～金曜→毎週月～木曜

操作編

タイマー予約［確認／取消し／変更］

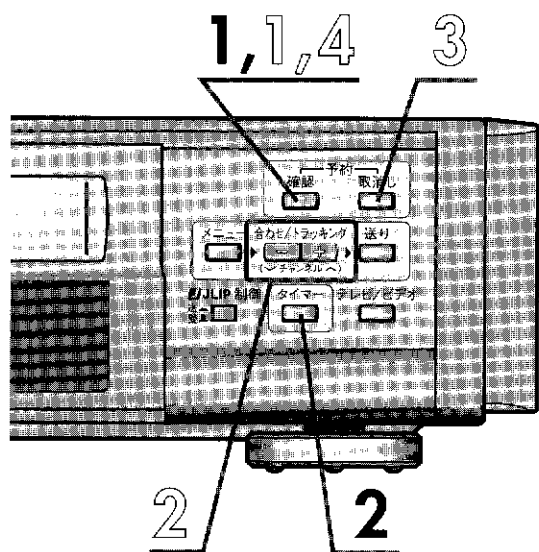
予約の確認をする

準備
①本体のタイマーランプが点灯しているときは、タイマーボタンを押してランプを消灯させます。
② 24 25 ページをご覧いただき、テレビにビデオの画面が映るようにしてください。

——テレビ画面——

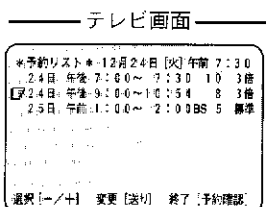
＊予約リスト＊ 12月24日［火］午前 7：30
☞24日 午後 7：00～ 7：30 10 3倍
24日 午後 9：00～10：54 8 3倍
25日 午前 1：00～ 2：00BS 5 標準
選択［－／＋］ 変更［送り］ 終了［予約確認］

1 **予約確認ボタン**を押す
- 予約リスト画面を表示します。
- 録画予約実行順に並び変えて表示します。
- 本体表示窓には、「☞」マークのあるプログラムを表示します。合わせ＋ボタンを押すごとに次のプログラムを表示します。

2 **タイマーボタン**を押し、タイマースタンバイにする
- 本体のタイマーランプが点灯し、電源が切れます。

本体右側

予約の取消しをする

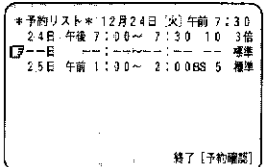
上の準備と同じ操作をしてください。

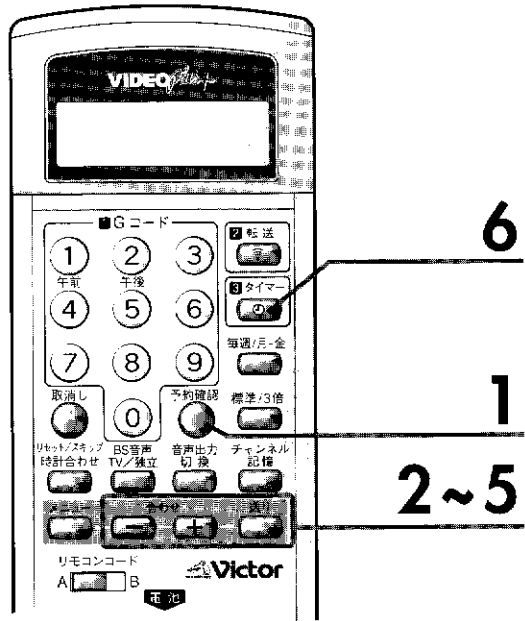
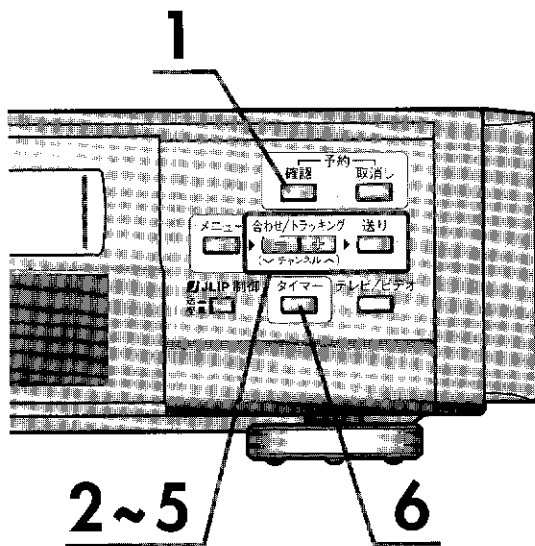
——テレビ画面——

＊予約リスト＊ 12月24日［火］午前 7：30
24日 午後 7：00～ 7：30 10 3倍
☞24日 午後 9：00～10：54 8 3倍
25日 午前 1：00～ 2：00BS 5 標準
選択［－／＋］ 変更［送り］ 終了［予約確認］

1 **予約確認ボタン**を押す
- 予約リスト画面を表示します。

2 **合わせ－／＋ボタン**を押し、取り消したいプログラムに「☞」マークを移動させる
- 本体表示窓には、「☞」マークのあるプログラムを表示します。

＊予約リスト＊ 12月24日［火］午前 7：30
24日 午後 7：00～ 7：30 10 3倍
☞－－日 －－：－－～－－：－－ －－ 標準
25日 午前 1：00～ 2：00BS 5 標準
終了［予約確認］

3 **取消しボタン**を押す

4 **予約確認ボタン**を押し、テレビ番組画面に戻す
- タイマースタンバイにするときは、タイマーボタンを押し、タイマーランプを点灯させます。

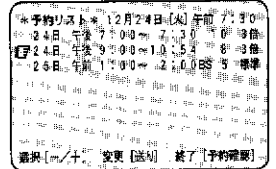
- 予約の確認／取消しは、ビデオ電源が切れている状態で、本体表示窓を見ながらでも操作できます。
ただし、本体のタイマーランプが点灯しているときは取消しできません。

本体右側

予約内容を変更する

準備

① 本体のタイマーランプが点灯しているときは、タイマーボタンを押してランプを消灯させます。
② 24 25 ページをご覧いただき、テレビにビデオの画面が映るようにしてください。

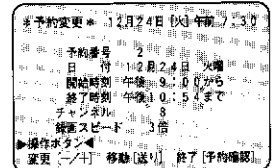
テレビ画面

1 予約確認ボタンを押す

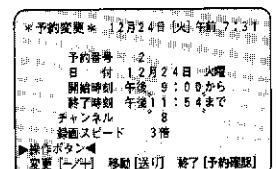
●予約リスト画面を表示します。

2 合わせー／＋ボタンを押し、変更したいプログラムに「☞」マークを移動させる

●本体表示窓には、「☞」マークのあるプログラムを表示します。

3 送りボタンを押す

●予約変更画面を表示し、開始時刻が点滅します。

4 送りボタンを押し、変更したい項目に点滅を移動させる

5 合わせー／＋ボタンで変更する

●開始／終了時刻を変更するときは、合わせー／＋ボタンを押し続けると30分刻み、1回ずつ押すと1分刻みで変わります。
●変更後、テレビ番組画面に戻したいときは、戻るまで予約確認ボタンを押します。

6 タイマーボタンを押し、タイマースタンバイにする

●本体のタイマーランプが点灯し、電源が切れます。

●予約内容の変更は、ビデオ電源が切れている状態で、本体表示窓を見ながらでも操作できます。
ただし、本体のタイマーランプが点灯しているときは操作できません。

操作編

タイマー予約[ぴったり録画]

1~6

本体右側

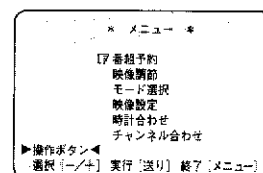
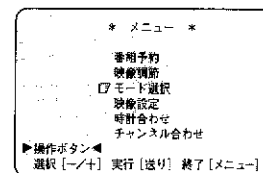
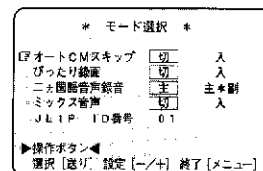
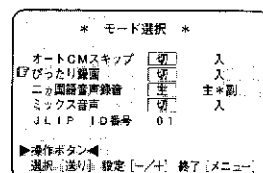
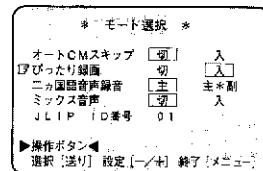
1~6

録画切れを防ぐには ぴったり録画

標準モードでタイマー録画中にテープが不足する場合、途中で自動的に3倍モードに切り換わり、録画切れを防ぎます。
2時間以上の番組を120分テープに収めたいときに便利です。

準備 24 25 ページをご覧いただき、テレビにビデオの画面が映るようにしてください。

—— テレビ画面 ——

1 メニューボタンを押す
●メニュー画面を表示します。

2 合わせー/+ボタンでモード選択を選ぶ

3 送りボタンを押す
●モード選択画面を表示します。

4 送りボタンでぴったり録画を選ぶ
●送りボタンを押すごとに、☞表示が下の項目へ移動します。

5 合わせー/+ボタンで入を選ぶ

6 メニューボタンを押す
●設定が完了し、テレビ番組画面に戻ります。

■タイマー予約する前に、ぴったり録画の設定をしてください。

●2つ以上の番組を予約した場合、2番目以降の番組が録画できないことがあります。このようなときは、標準または3倍の設定をして予約してください。
●T-30, T-60, T-90, T-120のビデオテープ以外では、正しく動作しません。
●再生時、標準から3倍に切り換わる部分で多少ノイズが出ます。
●多少テープが残ることがあります。
●ワンタッチタイマー録画時、ぴったり録画は働きません。
●停電などがあり、本体の時計が0:00で点滅しているときは「切」に戻りますので、「入」にしたい方は、もう一度設定し直してください。

タイマー予約[こんなときは]

こんなときは	ここをお調べください	ページ
Gコード予約ができない	● リモコンの時計合わせはしましたか？ ● 本体の時計は合っていますか？ ● チャンネル表示を変更したときは、ガイドチャンネル設定をしてください。	48～53
タイマー録画ができない	● 本体の時計は合っていますか？ ● カセットのつめが付いていますか？ ● 本体のタイマーランプは点灯していますか？ ● 予約内容を確認してください。 ● 停電があったときは正しく動作しません。	—
本体のタイマーランプが点滅する	● タイマー予約の設定にまちがいがあるので、予約内容を確認して、正しく設定をやり直してください。	70
本体のタイマーランプと本体表示窓の[○○]が点滅する	● カセットが入っていません。**つめ**の付いたカセットを入れてください。	54
本体表示窓に000が点滅している	● 停電がありました。もう一度時計合わせをしてください。	52
タイマー録画が始まるまでの間、テープを見たい	● タイマーボタンを押してタイマーランプを消してから操作します。操作終了後は、タイマーボタンを押してタイマーランプを点灯させます。	—
タイマー録画中にカセットが出て、タイマーランプと[○○]表示が点滅している	● テープの終わりまで録画すると、カセットが出て電源が切れます。 ● タイマーボタンを押すと、タイマーランプと[○○]表示は消えます。 ● タイマー録画するときは、予約する時間よりも余裕のあるカセットを入れてください。	—
タイマー録画中に停止するには	● タイマーボタンを押してタイマーランプを消してから停止ボタンを押します。	—
リモコンから本体への予約転送ができない	● 本体に近づけて転送してください。	—
リモコンから予約を転送すると、本体表示窓に「E--」が表示される	● 受信チャンネル設定はしましたか？ ● チャンネル表示を変更したときは、ガイドチャンネル設定をしてください。 ● 本体の時計は合っていますか？ ● ワンタッチタイマー録画中は転送できません。	33～53
リモコンから予約を転送すると、本体表示窓に「Full」が表示される	● 本体の予約がいっぱいです。 本体には8番組までしか記憶できません。予約内容を確認し、不要な予約があれば取り消してから予約してください。	70
リモコンからGコードを転送後、終了時刻の変更ができない	● タイマーランプが点灯していませんか？ タイマーボタンを押してタイマーランプを消してから操作してください。	67
タイマー予約設定中に予約表示が消えた	● 予約設定中に約1分間放置すると予約表示は消えます。もう一度やり直してください。	—
予約が重なったら	● 録画中の予約内容が終了するまで次の予約は録画しません。 20：00　21：00　22：00 予約1 ➡ ドラマ 予約2 ➡ 録画されない → ニュース番組 録画されるのは ➡ ドラマ ｜ ニュース番組	—

操作編

番組の頭出し

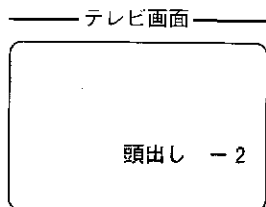
番組の頭出しをして再生する　頭出し再生

録画やタイマー録画の開始点に自動的にマーク（VISS）をつけ、それを目印に番組の頭出しをします。

1　停止または再生中に **頭出し再生ボタン**で 番地を選ぶ

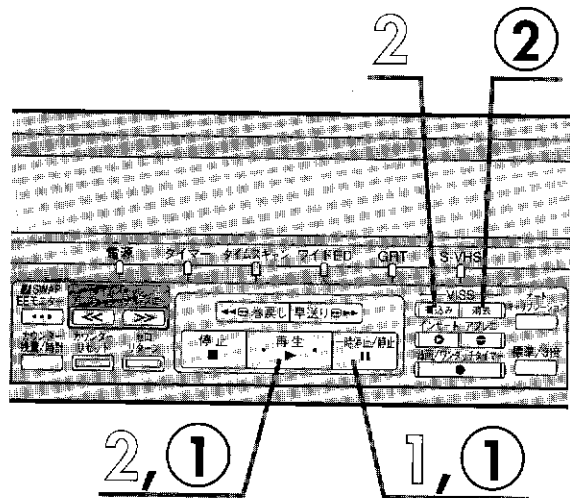
巻戻し方向　　早送り方向

テレビ画面

頭出し　－2

●2つ前の番地を選ぶ

- ●希望の番地を探し自動的に再生します。
- ●押すごとに数字が増え、逆方向のボタンを押すと数字が減ります。
- ●最高±9番組まで指定できます。

■途中でやめるときは、停止ボタンを押します。

ドア内中央

頭出し信号を書き込むには

1　書き込みたい場面で **一時停止ボタン**を押す

テレビ画面

頭出し書込み

2　本体の**書込みボタン**を押したあと、**再生ボタン**を押す

- ●「頭出し書込み」表示が約2秒間点滅し、消えると書き込み完了です。
- ●録画一時停止状態から書き込むときも同じ操作方法です。
- ●再生中または録画中に書き込みたいときは、書込みボタンを押すだけです。

■つめのないテープや、未録画部分には書き込みできません。

頭出し信号を消去するには

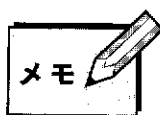
①　取り消したい頭出し信号の数秒前からテープを再生または静止画再生にする

テレビ画面

頭出し消去

②　本体の**消去ボタン**を押す

- ●「頭出し消去」を表示し、自動的に書き込まれている頭出し信号を探します。
- ●消去中は「頭出し消去」表示が約2秒間点滅し、消えると設定完了です。テープは再生状態になります。

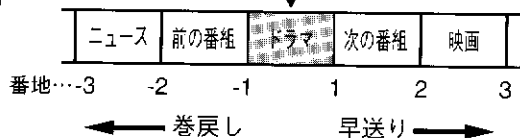
メモ

- ●となりの頭出し信号とは多少離して書き込んでください。近すぎると誤動作することがあります。
- ●「書込み／消去」表示が点灯、点滅しているときは、他のボタン操作はしないでください。
- ●頭出し信号のそばで「標準」から「3倍」に切り換えられていると、頭出し信号の書込みや消去をしたあとで、画像が乱れることがあります。

番地のかぞえかた

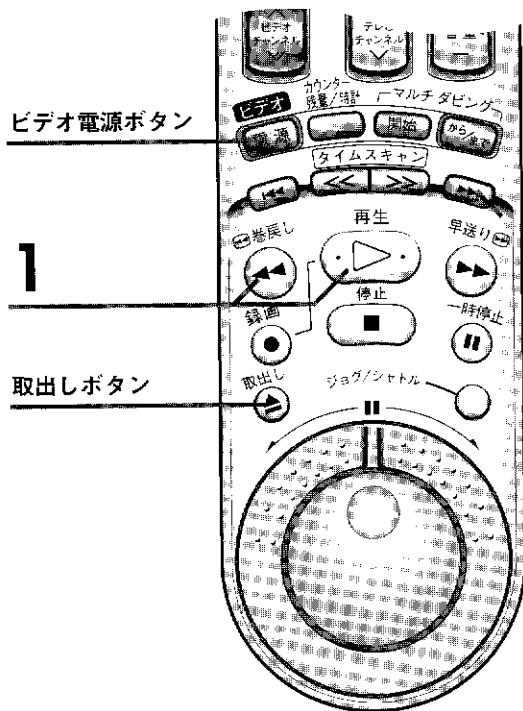
今見ている番組 ▼

ニュース	前の番組	ドラマ	次の番組	映画

番地…-3　-2　-1　1　2　3

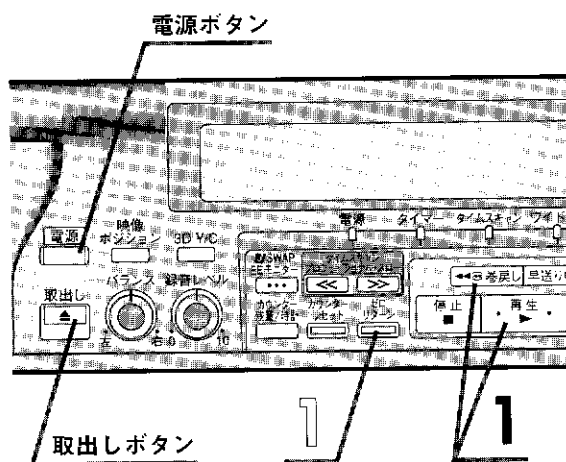
←巻戻し　　早送り→

［例］**次の番組を頭出しする場合**
頭出し再生▶▶I ボタンを1回押します。
前の番組を頭出しする場合
頭出し再生I◀◀ ボタンを2回押します。

テープの始めから自動的に再生する ネクストファンクションメモリー

タイマー録画終了後、テープの始めから見たいときに便利です。

テレビ画面
本体表示窓

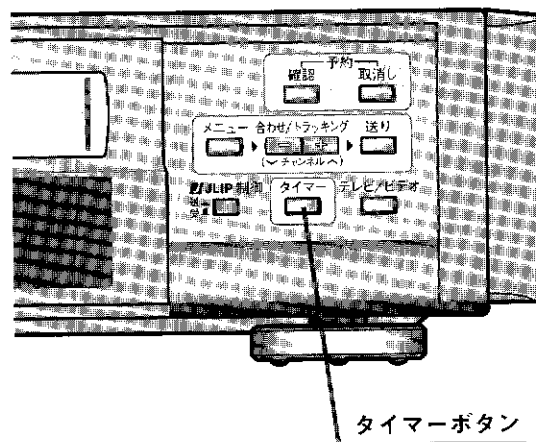
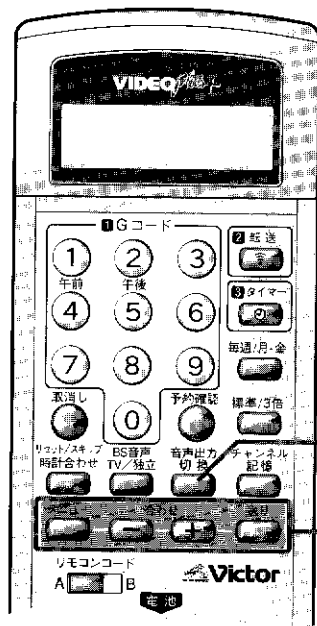
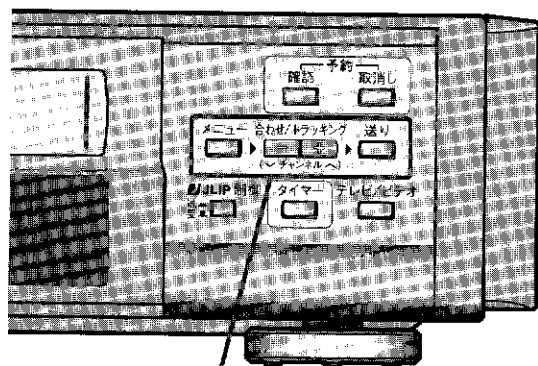
1 **巻戻しボタン**を押し、2秒以内に**再生ボタン**を押す
●テープの始めから自動的に再生します。

■テープの始めで自動的にカセットを出したいときは
巻戻しボタンを押し、2秒以内に取出しボタンを押します。
■テープの始めで自動的に電源を切るには
巻戻しボタンを押し、2秒以内に電源ボタンを押します。
■テープの始めで自動的にタイマースタンバイにするには
巻戻しボタンを押し、2秒以内にタイマーボタンを押します。

ドア内左側

カウンター0:00:00の位置を呼び出す ゼロリターン

1 本体の**ゼロリターンボタン**を押す
●自動的にカウンター0:00:00の位置で停止します。

■カウンター0:00:00の位置から、自動的に再生したいときは
ゼロリターンボタンを押し、2秒以内に再生ボタンを押します。
■カウンター0:00:00の位置で、自動的にカセットを出したいときは
ゼロリターンボタンを押し、2秒以内に取出しボタンを押します。
■カウンター0:00:00の位置で、自動的に電源を切るには
ゼロリターンボタンを押し、2秒以内に電源ボタンを押します。
■カウンター0:00:00の位置で、自動的にタイマースタンバイにするには
ゼロリターンボタンを押し、2秒以内にタイマーボタンを押します。

本体右側

聞きたい音声を選ぶ

本体右側

二カ国語放送（日本語と外国語）を録音する

ご購入時、二カ国語放送を録音すると、主音声（日本語など）だけを録音します。外国語も録音したい方は、録音音声をあらかじめ選んでください。テレビ画面に出る表示項目を見ながら設定します。

準備 24 25 ページをご覧いただき、テレビにビデオの画面が映るようにしてください。

1

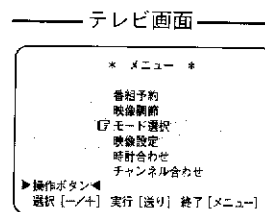
1 メニューボタンを押す

●メニュー画面を表示します。

2 合わせ－／＋ボタンで**モード選択**を選ぶ

テレビ画面

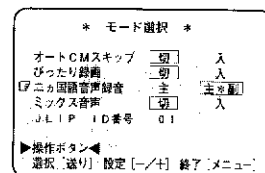
＊ メニュー ＊
番組予約
映像調節
モード選択
映像設定
時計合わせ
チャンネル合わせ
▶操作ボタン◀
選択［－／＋］ 実行［送り］ 終了［メニュー］

2

1 送りボタンを押す

●モード選択画面を表示します。

2 送りボタンで**二カ国語音声録音**を選ぶ

●送りボタンを押すごとに、☞表示が下の項目へ移動します。

＊ モード選択 ＊
オートCMスキップ 切 入
ぴったり録画 切 入
二カ国語音声録音 主 主＊副
ミックス音声 切 入
JLIP ID番号 01
▶操作ボタン◀
選択［送り］ 設定［－／＋］ 終了［メニュー］

3 合わせ－／＋ボタンで**主＊副**を選ぶ

●二カ国語放送を録音すると、日本語と外国語の両方を録音します。

●ノーマル音声トラックには主音声が録音されます。

3

メニューボタンを押す

●設定が完了し、テレビ番組画面に戻ります。

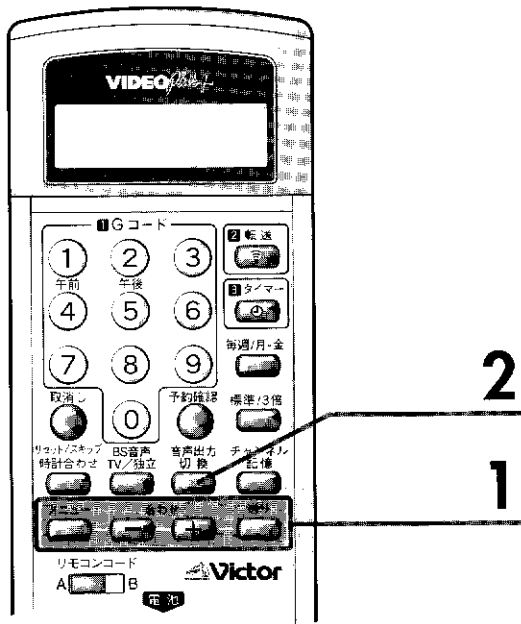
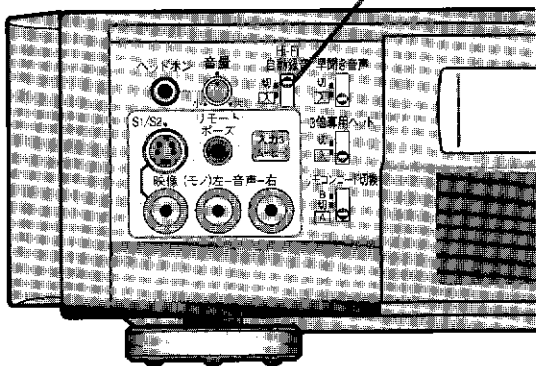
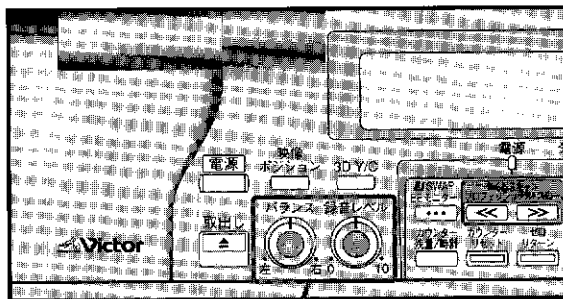
日本語と外国語が同時に聞こえたら

リモコンの**音声出力切換ボタン**を押す

●押すごとに、次のように表示が変わります。

	ステレオ音声（主＋副音声）	左の音声（主音声）	右の音声（副音声）	ノーマル音声（主音声）
テレビ画面	左 右 →	左 →	右 →	ノーマル
本体表示窓	L R →	L →	R →	ノーマル

メモ

●ミックス音声（ステレオ音声＋ノーマル音声）で聞こえるときは、モード選択画面のミックス音声を「切」にしてください。（右ページ参照）

本体左側

ドア内左側

メモ

●Hi-Fi録音されていないテープは、ノーマル音声を再生します。
●Hi-Fi音声とノーマル音声に同じ音声が記録されたテープを再生する場合、ミックスはさけてください。若干の時間ズレが生じ、音が歪むことがあります。

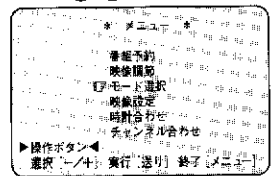
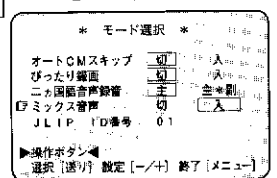
ミックス音声（ステレオ＋ノーマル音声）を聞きたいときは

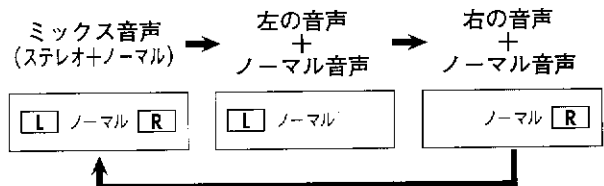
1 モード選択画面の **ミックス音声**を**入**にする

❶メニューボタンを押してメニュー画面を表示させます。
❷合わせー／＋ボタンを押して「モード選択」を選びます。
❸送りボタンを押してモード選択画面を表示させます。
❹送りボタンを押して「ミックス音声」に☞表示を移動させます。
❺合わせー／＋ボタンを押して「入」を選びます。
❻メニューボタンを押します。
（設定完了）

テレビ画面

❶❷の画面

❸～❺の画面

2 リモコンの**音声出力切換ボタン**を押す

●ボタンを押すごとに、本体表示窓は次のように変わります。

●ミックス音声（ステレオ＋ノーマル）を選んだときのみ、テレビ画面に「ミックス」を表示します。

Hi-Fi録音レベルを手動調節する

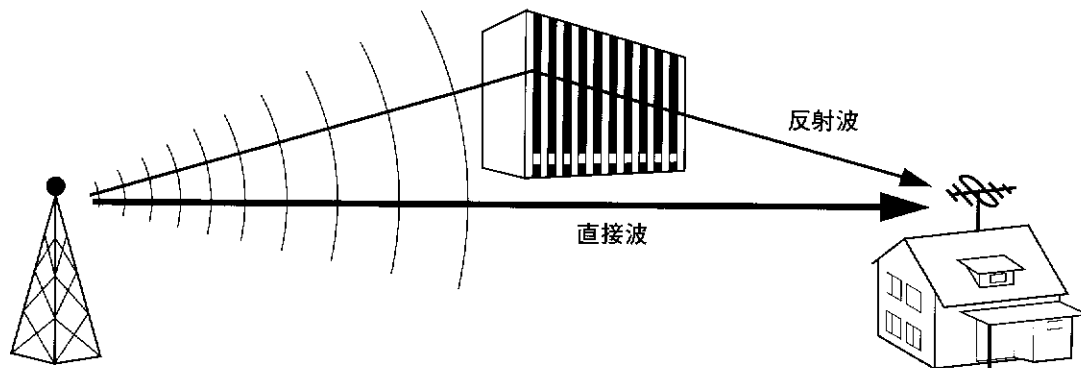
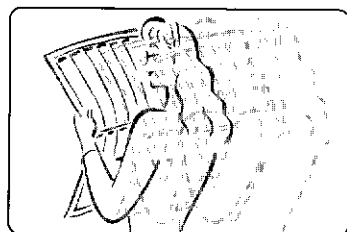
大きな音から小さな音までのレベル差（ダイナミックレンジ）が大きい音声は、手動調節したほうが迫力のある音で録音できます。クラシックなどでシーンと静かな演奏からいきなり大きな演奏曲に変わったり、逆にシンバルやドラムの大きな音から静かな演奏にと、変化の激しい音声のときに効果的です。
通常は、Hi-Fi自動録音スイッチを「入」にしてください。自動的に適正なレベルに調節します。

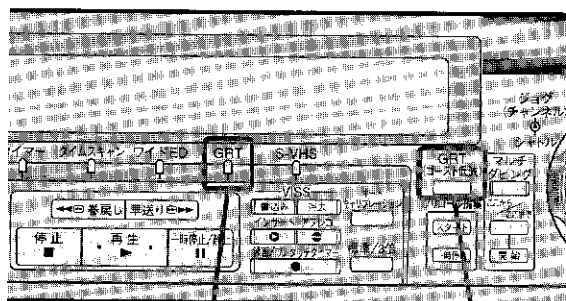
1 本体の**Hi-Fi自動録音スイッチ**を**切**にする

2 本体の**バランスつまみ**と**録音レベルつまみ**で調節する

●音声レベルメーターを見ながら、赤いランプがときどき点灯する程度に調節してください。
●録音レベルが低すぎるとノイズが多くなり、高すぎると歪みが多くなりますのでご注意ください。

ゴーストを低減した映像を楽しむ

ゴーストとは

テレビの電波には、放送局からの電波を直接家庭のアンテナが受信したもの（直接波）と、山や建物などに反射してから受信したもの（反射波）とがあります。直接波に比べ反射波のほうは少し遅れて受信するため、人物などが二重三重になってテレビに映ります。これをゴーストといいます。
反射波により、次のような映像になります。
・人物などが二重三重に見える
・人物などがにじんで見える
・色や明るさがおかしい
・画面に陰のような縦線が見える
本機は、放送局から送られてくる信号の中にあるゴースト除去基準信号（GCR信号）に基づいて、ゴーストを低減するゴースト・リダクション・チューナーを搭載しています。（GCR信号がないとゴーストは除去できません。）

ゴースト・リダクション・チューナーの効果を確認する

ドア内中央

●チャンネル切り換え後など、初期測定中は一時的にゴーストが増える（色や明るさがおかしい）場合があります。
●GRTボタンを押してGRTランプを点灯／消灯させても、46ページのGRT設定の内容は変わりません。

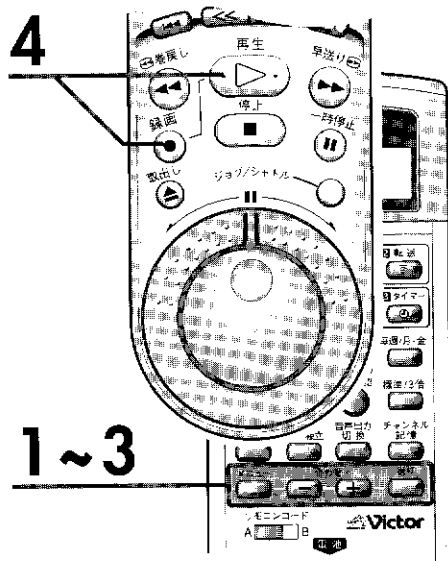
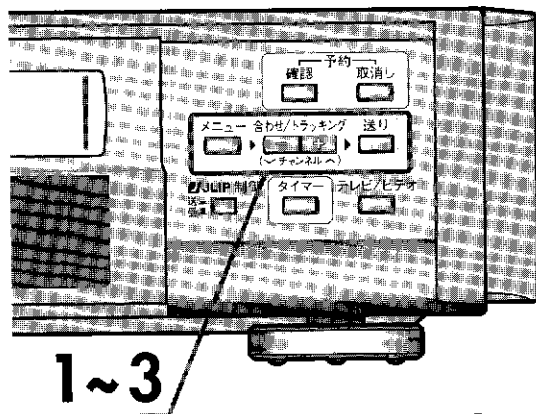
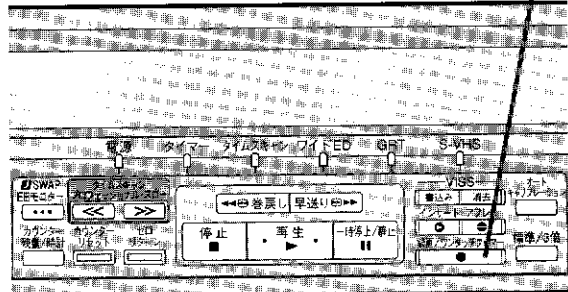
1

ゴーストが気になるチャンネルはGRT設定をする（46ページ参照）

●ご購入時、GRT設定は「標準」になっています。
●標準、標準＋APC、標準＋NRのいづれかに設定しているチャンネルを受信すると、本体のGRTランプが点灯します。
●GRTランプについて
点滅中……ゴーストの状況を初期測定中
点灯中……初期測定終了
（点灯中は常に、最良の状態を測定し続けています。）
消灯中……GRT設定「切」のとき

2

本体の**GRTボタン**を押して**GRTランプ**を点灯／消灯させゴースト低減の効果を確かめる

●チャンネルによっては、GRT設定を「切」にしたほうが見やすい場合があります。
●46ページでGRT設定「切（GRTランプ消灯）」のときに、GRTボタンを押してGRTランプを点灯させると、「標準」ポジションでゴースト低減します。

本体右側

ドア内中央

●GRT録画ロック「入」のときに、ビデオ電源を入れた直後や、チャンネル切り換え後、すぐに録画を始めると、約20秒間はゴーストの状況を測定中のため、ゴーストがとりきれない状態を録画することがあります。
●2つの番組を続けてタイマー録画する場合（1番目のタイマー終了時刻と2番目のタイマー開始時刻が同じ場合）、2番目のタイマー録画開始時に、ゴーストの初期測定のため、映像が一時的に乱れることがあります。

ゴーストを低減した映像を録画する GRT録画ロック

地上放送の番組を録画中にゴーストの変化が気になるときは、ゴーストを低減した状態をロックすることにより、安定した映像で録画できます。

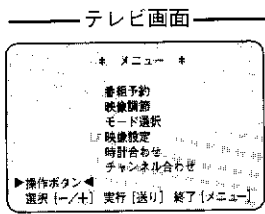
準備 24 25 ページをご覧いただき、テレビにビデオの画面が映るようにしてください。

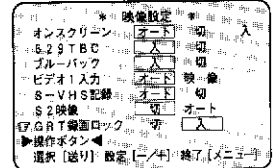
テレビ画面

1

1 **メニューボタン**を押す
●メニュー画面を表示します。

2 **合わせ－/＋ボタン**で**映像設定**を選ぶ

2

1 **送りボタン**を押す
●映像設定画面を表示します。

2 **送りボタン**で**GRT録画ロック**を選ぶ
●送りボタンを押すごとに、☞表示が下の項目へ移動します。

3 **合わせ－/＋ボタン**で**入**を選ぶ

3

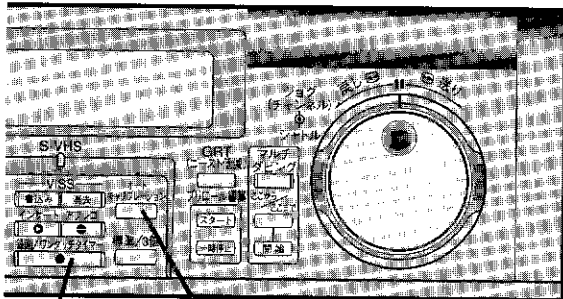
メニューボタンを押す
●設定が完了し、テレビ番組画面に戻ります。

4

録画を始めるときは、安定した映像であることを確認し、**録画ボタン**を押す
●ビデオ電源を入れた直後や、チャンネル切り換え後は、約20秒経過してから録画ボタンを押すことをおすすめします。録画ボタンを押したときの状態でGRTがロックされ、録画終了まで、安定した映像で録画できます。

タイマー録画時は、録画を始める前に、ゴーストの状況を測定し、安定した状態をロックしてから録画を始めます。

テープの特性に合わせて録画する

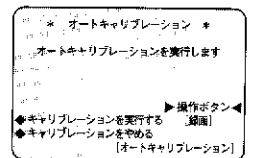
ドア内右側

3,4　2

オートキャリブレーション

使用するテープの特性を調べて、記録レベルを最適状態に設定し録画します。
本機のオートキャリブレーションは、標準モードでのみ測定を行います。3倍モードは、標準モードの測定結果を基に、最適記録レベルを設定します。3倍モードで録画する場合でも、自動的に標準モードで測定し、測定終了後は自動的に3倍モードに戻ります。

1 つめのついたテープを入れる

2 停止状態で、
本体の**オートキャリブレーションボタン**を押す

●オートキャリブレーション画面を表示します。
●本体表示窓には A.CAL を表示します。

テレビ画面

3 **録画ボタン**を押す

●自動的にテープの特性を調べます。（約15秒かかります。）
●動作内容：
録画→巻戻し→再生→巻戻し→停止
●測定終了後は、テレビ画面に最適記録レベルを約1分間表示します。
●テレビ番組画面に戻すときは、オートキャリブレーションボタンを押します。
●本体表示窓は、次のような表示になります。
測定中　　：A.CAL 点滅
測定終了後：A.CAL 点灯

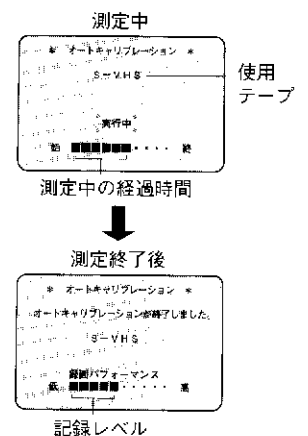
測定中

使用テープ

測定中の経過時間

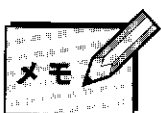
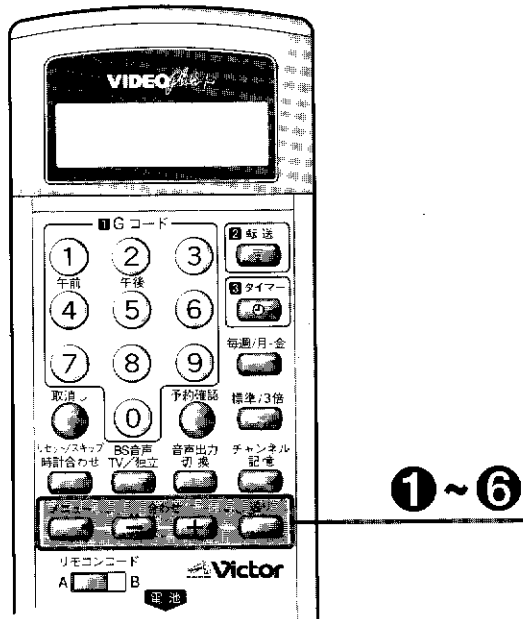
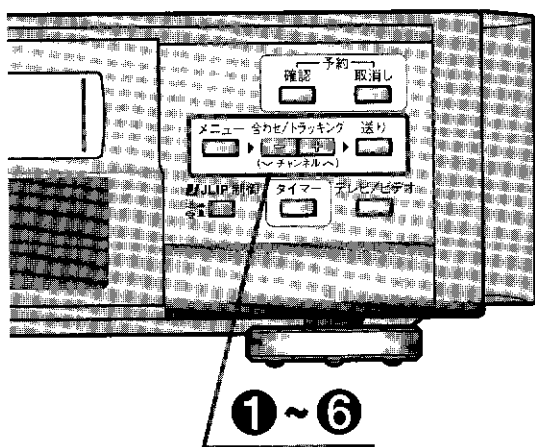
測定終了後

＊ オートキャリブレーション ＊
オートキャリブレーションが終了しました。
S-VHS
録画パフォーマンス
低　高

記録レベル

4 録画を始めるときは、**録画ボタン**を押す

●タイマー録画するときは、本体表示窓の A.CAL 表示が点灯している状態で、タイマーボタンを押してください。

■次のような場合は、測定結果が取り消されます。
●テープを取り出したとき
●停電したときや電源プラグをコンセントから抜いたとき
このとき、本体表示窓の A.CAL 表示は消灯します。

メモ

●オートキャリブレーションを行うときは、テープの未録画部分または消してもよい部分で行ってください。
●つなぎ録りする場合は、録画を始める前に再生して、ここから録画してよいか確認しましょう。
●オートキャリブレーション実行中は、音声が出ません。また、チャンネルの切り換えもできません。
●テープの傷のある部分では、正しく動作しないことがあります。
●オートキャリブレーションの録画パフォーマンス（記録レベル）は、相対的な最適記録特性を示しているもので、テープの優劣をあらわしているものではありません。

本体右側

画面のゆがみや歪みを補正し安定した画面で再生する 629デジタルTBC

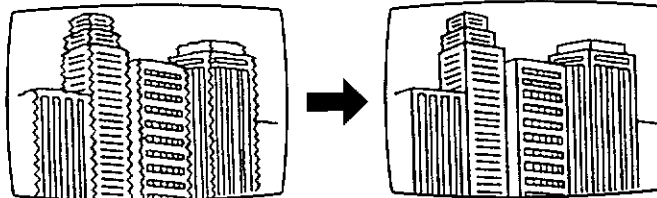
本機は、テープの伸びや変形によって再生画像に発生する微妙な横揺れや画面の曲がりを補正し、安定した画面で再生するデジタルタイムベースコレクターを採用しています。
ご購入時は、629TBCが「入」に設定されています。

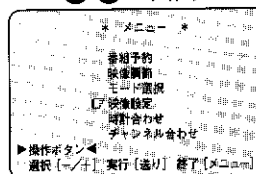
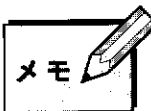
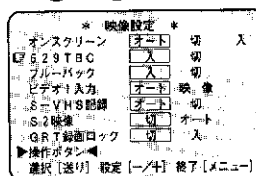
（TBC：Time Base Corrector の略）

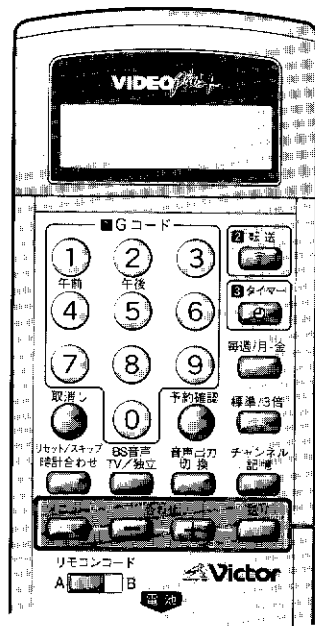
■このようなときに効果を発揮します。
- ●ビデオムービーで記録したテープを再生するとき
- ●何度も繰り返し使用したテープを再生するとき
- ●ダビング時、本機を再生側で使用するとき

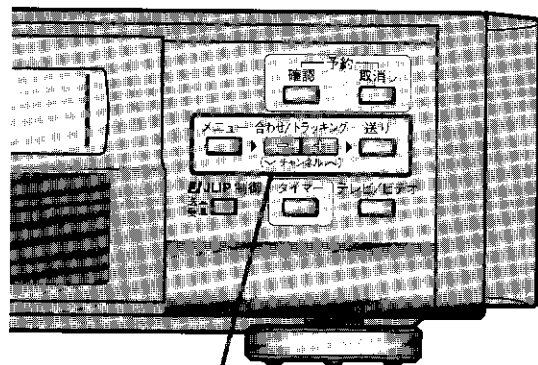
微妙な横揺れ

—テレビ画面—

❶❷の画面

映像設定画面の 629TBCを入にする

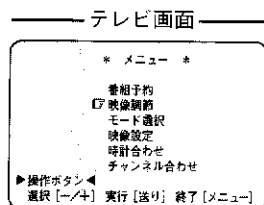
❶メニューボタンを押してメニュー画面を表示させます。
❷合わせー／＋ボタンを押して「映像設定」を選びます。
❸送りボタンを押して映像設定画面を表示させます。
❹送りボタンを押して「629TBC」に☞表示を移動させます。
❺合わせー／＋ボタンを押して「入」を選びます。
❻メニューボタンを押します。
（設定完了）

❸～❺の画面

- ●電波の弱い地域でテレビ番組を録画したテープなど、録画状態の悪いテープの場合は、629TBCを「切」にすると、見やすい場合があります。
- ●629TBC「入」で特殊な信号（パソコン、一部のキャラクタージェネレーターなど）を録画したテープを再生すると、画面が乱れることがあります。このようなときは、「切」にしてください。

操作編

1~6

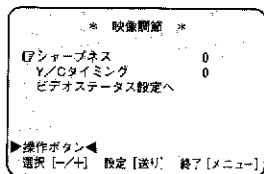
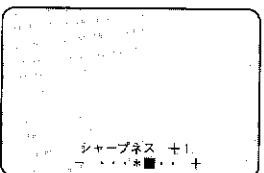
本体右側

1~6

再生中に、お好みの画質に合わせる シャープネス

準備 24 25 ページをご覧いただき、テレビにビデオの画面が映るようにしてください。

1 メニューボタンを押す
●メニュー画面を表示します。

テレビ画面

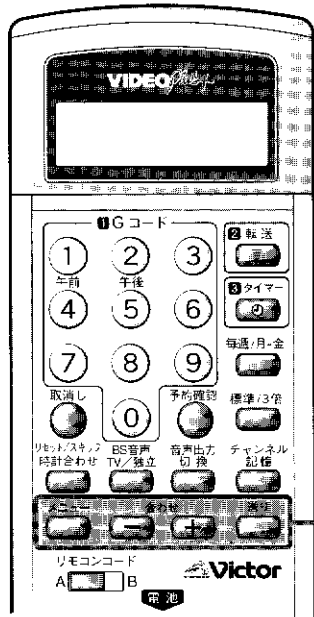
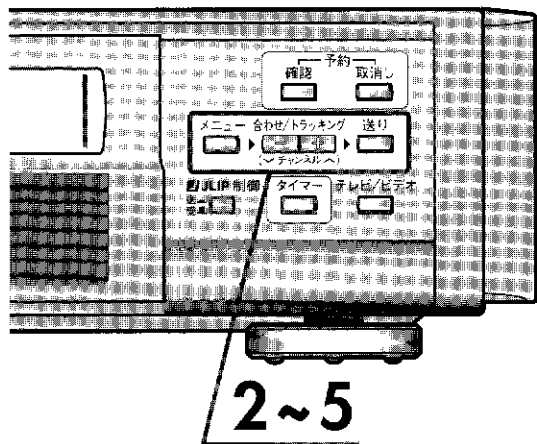
2 合わせー/＋ボタンで映像調節を選ぶ

3 送りボタンを押す
●映像調節画面を表示します。

4 送りボタンを押す
●シャープネスの調節画面を表示します。
●テレビ画面には、再生画像が同時に映ります。

5 合わせー／＋ボタンで調節する
●±3段階で調節できます。
●＋側 ……鮮明な画像
　ー側 ……ノイズの目立たないやわらかな画像
●約1分間表示します。
●続けて、Y／Cタイミングを調節するときは、右ページの3の操作へ進みます。

6 メニューボタンを押す
〔設定完了〕

2~5

本体右側

2~5

再生中に、横方向の色ズレを調節する Y/Cタイミング

準備 [24][25]ページをご覧いただき、テレビにビデオの画面が映るようにしてください。

テレビ画面

1

映像設定画面の
629TBCを入にする
([81]ページ参照)

2

1 メニューボタンを押す
●メニュー画面を表示します。

2 合わせー/+ボタンで映像調節を選ぶ

3

1 送りボタンを押す
●映像調節画面を表示します。

2 合わせー/+ボタンでY/Cタイミングを選ぶ

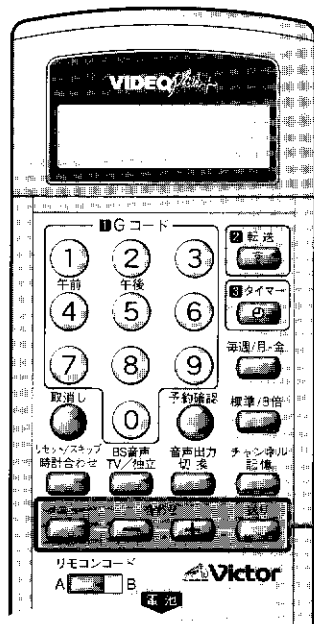
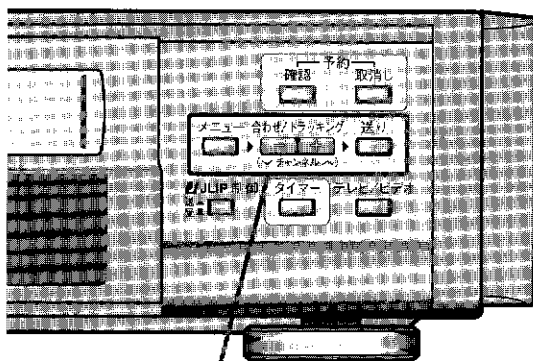
4

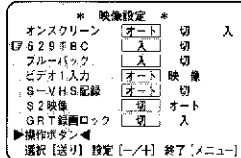
1 送りボタンを押す
●Y/Cタイミングの調節画面を表示します。
●テレビ画面には、再生画像が同時に映ります。

2 合わせー/+ボタンで調節する
●±3段階で調節できます。
●+側……色が左側にズレているとき
　−側……色が右側にズレているとき
●約1分間表示します。
●続けて、ビデオステータス設定を行うときは、[84]ページの3の操作へ進みます。

5

メニューボタンを押す
〔設定完了〕

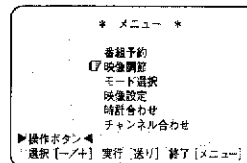
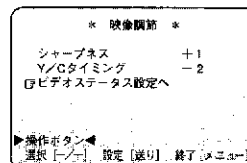
操作編

本体右側

再生中に、各種デジタル信号処理の設定をする ビデオステータス設定

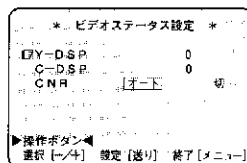
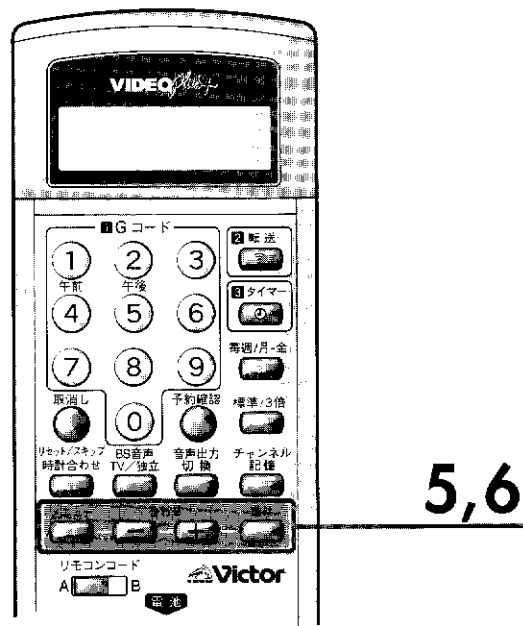
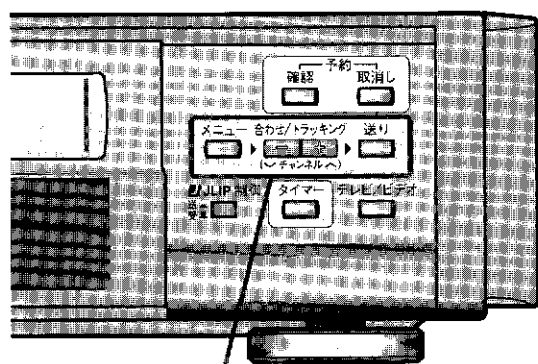
準備 24 25 ページをご覧いただき、テレビにビデオの画面が映るようにしてください。

テレビ画面

1 映像設定画面の
629TBCを入にする
(81ページ参照)

2
1 メニューボタンを押す
●メニュー画面を表示します。

2 合わせー/+ボタンで映像調節を選ぶ

3
1 送りボタンを押す
●映像調節画面を表示します。

2 合わせー/+ボタンでビデオステータス設定へを選ぶ

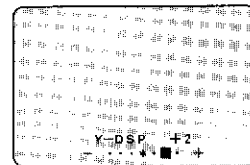
4
1 送りボタンを押す
●ビデオステータス設定画面を表示します。
●テレビ画面には、再生画像が同時に映ります。

2 合わせー/+ボタンで設定する項目を選ぶ
●Y−DSP、C−DSPを調節する場合は、5の操作へ進みます。
●CNRのオート/切を選ぶ場合は、送りボタンを押します。

各項目の内容

Y-DSP	明暗の表現に関する設定です。 －側……動きを重視した設定 ＋側……ノイズ低減を重視した設定
C-DSP	色の表現に関する設定です。 －側……動きを重視した設定 ＋側……色のクリアさを重視した設定
CNR	色信号のノイズ低減回路の設定です。 オート…再生時、CNRを自動的に動作させ、色のざらつきを少なくします。また、垂直方向の色の境界線が若干やわらかになります。 切……再生時、CNRは動作しません。

本体右側

5

1 送りボタンを押す

●Y－DSPまたはC－DSP調節画面を表示します。
●テレビ画面には、再生画像が同時に映ります。

2 合わせ－／＋ボタンで調節する

●±3段階で調節できます。
●約1分間表示します。
●Y－DSP調節後、C－DSPも調節する場合は、4～5の操作を繰り返します。

6 メニューボタンを押す

〔設定完了〕

●4の操作で、ビデオステータス設定画面を表示すると、映像ポジションは自動的に「ビデオステータス」のポジションになります。（次ページ参照）

操作編

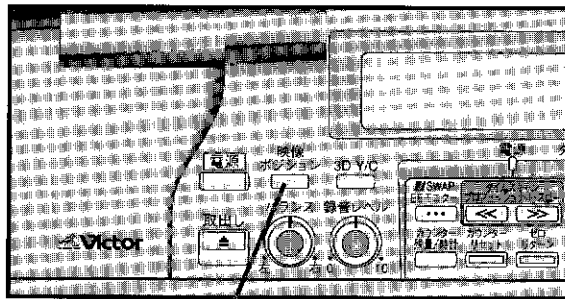
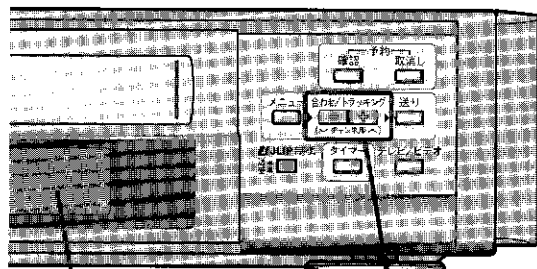
再生画面の調節(つづき)

予約内容を変更する

映像ポジションボタン

本体右側

メモ

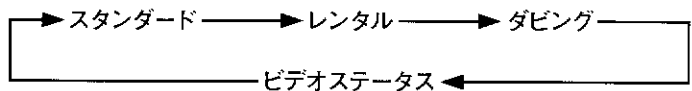
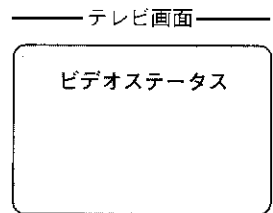
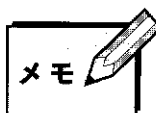
●オートトラッキングで調整中はAT表示が点滅します。
●ビデオの電源を入れたときやテープを挿入すると、AT表示が点灯し、自動的にオートトラッキングモードになります。
●静止画再生またはスロー再生中にノイズが出るときは、一時停止ボタンを2秒以上押してスロー再生にし、合わせー/十ボタンで調節します。調節してもノイズが消えないことがありますが故障ではありません。
●録画状態の悪いテープや他のビデオで録画したテープの場合、十分に調節できない場合があります。
●オートトラッキングの解除は、リモコンでは操作できません。

合わせた画質調節 映像ポジション

本体の
映像ポジションボタンで
画質を選ぶ

●ボタンを押すごとに、テレビ画面に約5秒間表示します。

テレビ画面

ビデオステータス

→スタンダード→レンタル→ダビング→ビデオステータス→

スタンダード	通常はこの位置でお使いください。
レンタル	レンタルビデオを再生するときなど。 ノイズを抑え、見やすい映像にします。
ダビング	ダビングするとき。 ダビング時の画質劣化を抑えます。
ビデオステータス	各種デジタル信号処理の設定データで再生するとき。あらかじめ、ビデオステータス設定画面でお好みの画質に設定しておいてください。(84ページ参照)

●現在どのポジションであるか確認するときは、本体の映像ポジションボタンを1回押します。テレビ画面に約5秒間表示します。

ノイズで見づらいとき トラッキング調節

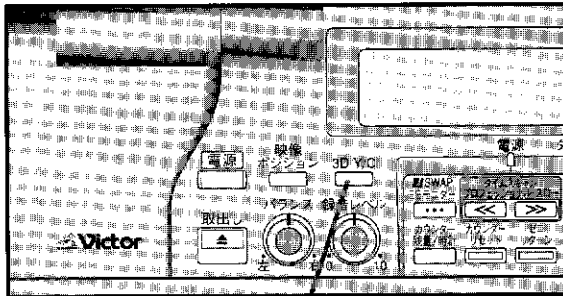
本機のオートトラッキング機能で、ちらつきが止まらないときは、手動でトラッキングを調節します。

1 再生中に、本体の**合わせー**と**十ボタン**を同時に押す

●本体表示窓のAT表示が消え、オートトラッキングが解除されます。
●もう一度同時に押すと、オートトラッキングモードに戻ります。

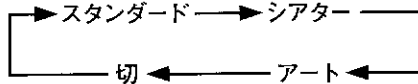
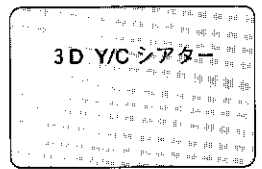
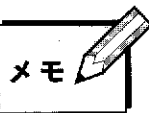
2 **合わせー/十ボタン**で調節する

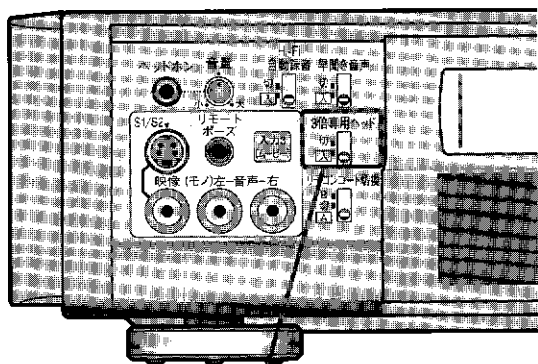
●リモコンでも操作できます。

ドア内左側

映像の特徴に合わせて最適な映像で録画する
3次元デジタルY／C分離

停止状態で、
本体の3D Y／Cボタンを押し、
最適なポジションを選ぶ

●ボタンを押すごとに、テレビ画面に約5秒間表示します。

→スタンダード → シアター → アート → 切 →(スタンダード)

スタンダード	通常はこの位置でお使いください。
シアター	映画の場面の中で、カメラをゆっくりと移動させて撮影した場面など、画面全体が動くような、動きの多い映像を録画するとき。
アート	絵画が映っている映像など、静止している部分が多く、動きの少ない映像を録画するとき。
切	3次元Y/C分離は行わず、2次元Y/C分離を行います。スタンダードとの映像の違いを見たいときにお使いください。

●3次元デジタルY/C分離は、録画時に効果を発揮します。次のような場合は働きません。
・再生中
・外部入力のS1/S2端子からの信号を録画するとき
●現在どのポジションであるか確認するときは、停止状態で、本体の3D Y／Cボタンを1回押します。テレビ画面に約5秒間表示します。

本体左側

3倍モードで録画したテープの画質を調節する
3倍専用ヘッド

本体の3倍専用ヘッドスイッチで合わせる

入	3倍モードが高画質で楽しめます。 通常はこの位置でお使いください。
切	3倍モードで録画したテープを再生中、ざらつきがある場合や、画面の上下にノイズが出るときは「切」にしてください。

●3倍モードで録画するときは、自動的に3倍専用ヘッドで録画します。
●S—VHSの3倍モードで録画したテープを再生中、ノイズが多いときや、少しソフトな映像にしたいときは、3倍専用ヘッドスイッチを「切」にしてください。
●3倍専用ヘッドで再生中、いろいろな速さに変えるときや通常再生に戻すときに、ノイズやゆれが出ることがあります。
●再生中に3倍専用ヘッドスイッチを切り換えると、一瞬映像が乱れます。

操作編

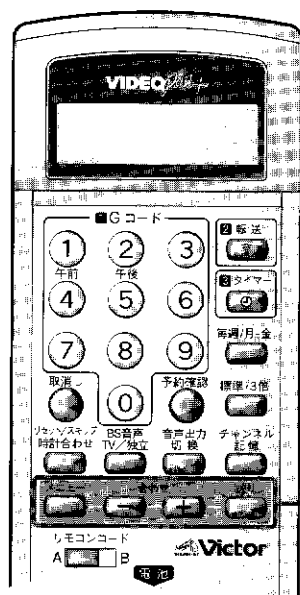
編集の種類

本機では次のような編集ができます

編集名	こんなときに	本機の用途	参照ページ
ダビング	・同じ内容のテープをもう1本作りたいとき ・S-VHS方式で録画したテープをVHS方式のテープに録画し直したいとき	再生機／録画機	89～91
プリロール編集	・編集精度の高いダビングをしたいとき	録画機	92
マルチダビング	・不要な場面をカットしたり、順序を入れ換えて別のビデオに自動的にダビングしたいとき	再生機	94
アフレコ編集	・BGMを入れたいとき	録画機	97
インサート編集	・タイトルを入れたいとき ・ビデオムービーを使って別の映像を入れたいとき	録画機	98
プリロールインサート編集	・編集精度の高いインサート編集をしたいとき	録画機	100
JSWAPマルチダビング	・本機を録画機側に使用してマルチダビングするとき	録画機	102

背面のビデオ1入力端子の映像入力を選ぶ

1～3

●ご購入時、ビデオ1入力は「オート」になっています。ビデオ1入力のS1／S2と映像端子の両方に接続していると、S1／S2端子が優先されます。
●ビデオ1入力のS1／S2端子を選ぶときは、ビデオ1入力を「オート」にします。
●背面のビデオ2（入力2）および前面の入力3（ムービー）の映像は、S1／S2端子が優先されます。

ビデオ1のS1／S2と映像端子の両方に接続しているときに、映像端子の信号を選ぶことができます。
セレクターとの接続時などに便利です。

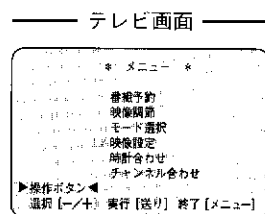
1

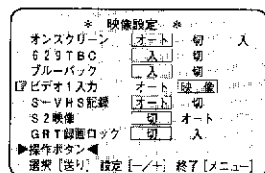
1 メニューボタンを押す
●メニュー画面を表示します。

2 合わせー／＋ボタンで**映像設定**を選ぶ

テレビ画面

＊ メニュー ＊
番組予約
映像調節
モード選択
映像設定
時計合わせ
チャンネル合わせ
▶操作ボタン◀
選択［ー/＋］ 実行［送り］ 終了［メニュー］

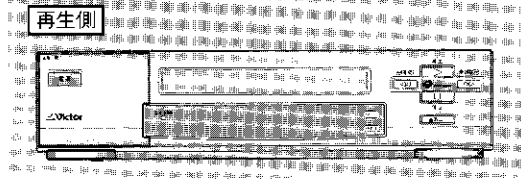
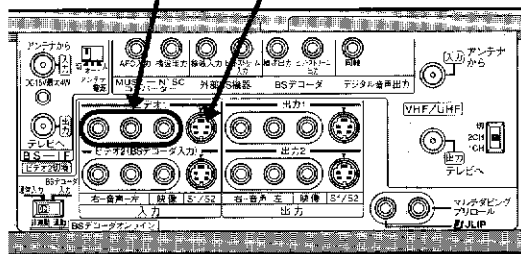
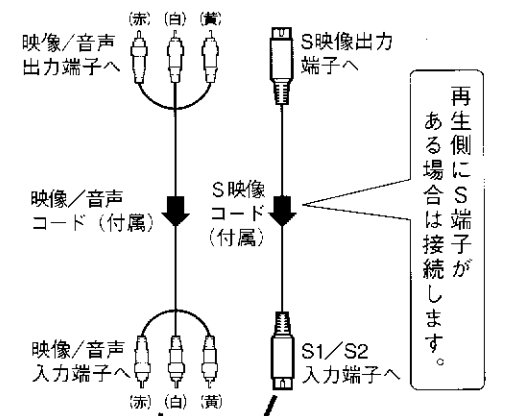
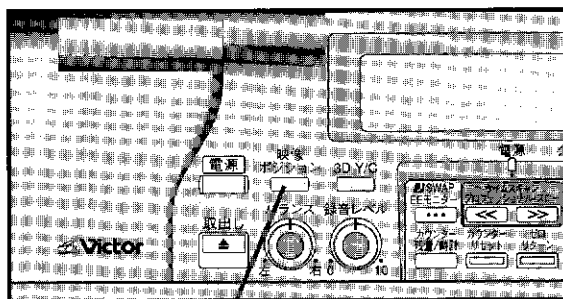
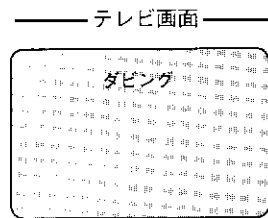
2

1 送りボタンを押す
●映像設定画面を表示します。

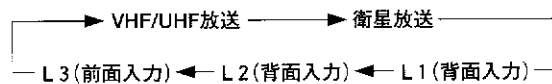
2 送りボタンを押し、**ビデオ1入力**を選ぶ
●送りボタンを押すごとに、☞表示が下の項目へ進みます。

3 合わせー／＋ボタンで**映像**を選ぶ

3

メニューボタンを押す
●設定が完了し、テレビ番組画面に戻ります。

テープのコピー［ダビング］

他のビデオで再生、本機で録画する場合

本機側

1 本体の**映像ポジションボタン**でダビングポジションにする
（86 ページ参照）

2 **ビデオチャンネルボタン**でチャンネルを**L1（外部入力）**にする

●ビデオチャンネル∧ボタンを押すごとに

→ VHF/UHF放送 → 衛星放送 → L1（背面入力） → L2（背面入力） → L3（前面入力） →

●BSデコーダ接続時、L2は表示しません。

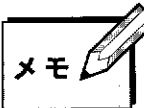
3 **一時停止ボタン**を押しながら**録画ボタン**を押し、録画一時停止にする

再生側

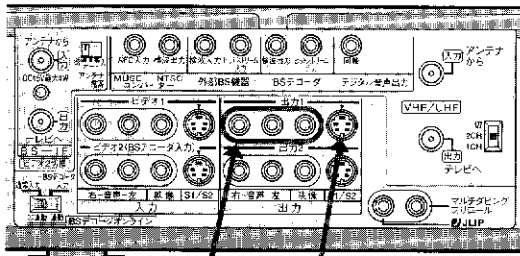
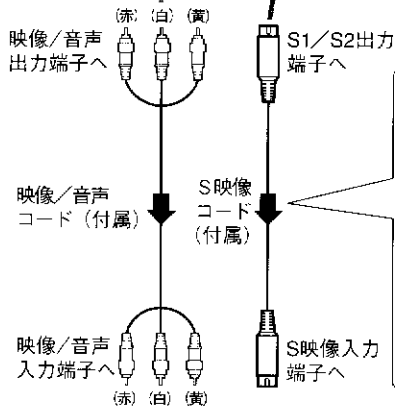
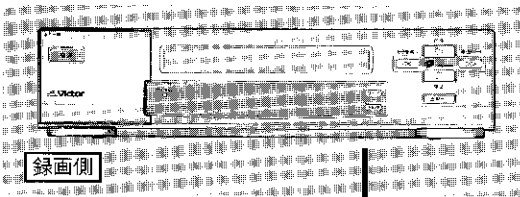
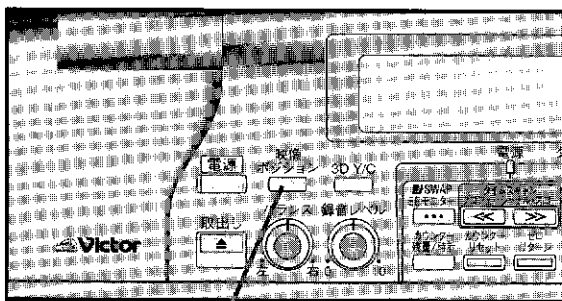
4 ダビングしたい部分の少し前から再生する

本機側

5 ダビングしたい場面で**再生ボタン**を押す
●録画を始めます。

■録画を一時的に止めるには、一時停止ボタンを押します。
■終了するときは停止ボタンを押します。
●本機→再生側の順に停止してください。

ドア内左側

●ダビング終了後は、映像ポジションボタンで**スタンダードポジション**に戻してください。
●本機背面のビデオ2切換スイッチをBSデコーダ入力にすると、ビデオ2の入力端子はBSデコーダ入力専用となり、ビデオチャンネルボタンを押してもL2チャンネルは表示しません。
●録画一時停止が5分以上続くと、テープやビデオヘッド保護のため自動的に停止します。
●あなたがビデオテープレコーダーで録画（録音）したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

操作編

ドア内左側

本機で再生、他のビデオで録画する場合

――― テレビ画面 ―――

本機側

1 本体の
映像ポジションボタン
でダビングポジションにする
(86 ページ参照)

ダビング

2 映像設定画面の
オンスクリーンを**切**にする
(19 ページ参照)

録画側

3 **1** 外部入力にする
2 録画一時停止にする

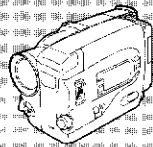
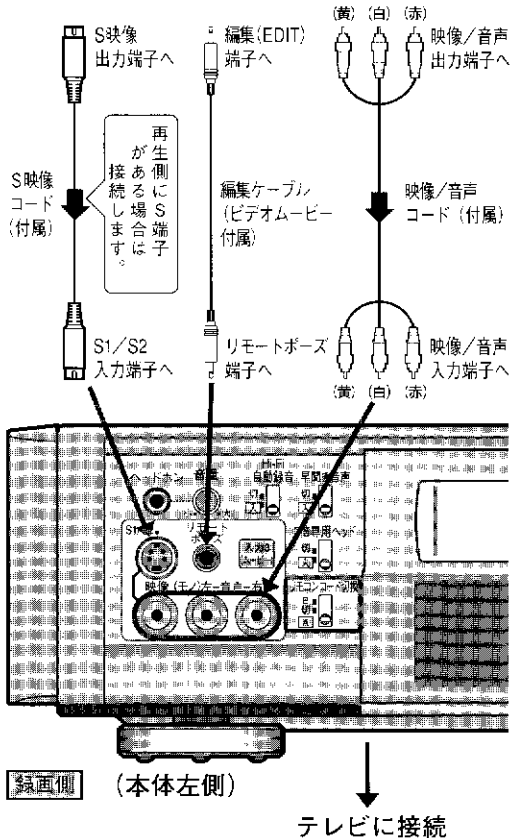
本機側

4 ダビングしたい部分の少し前から再生する

録画側

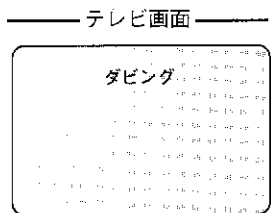
5 ダビングしたい場面で録画する

■終了するときは停止ボタンを押します。
●録画側→本機の順に停止してください。

●ダビング終了後は、映像ポジションボタンで**スタンダードポジション**に戻してください。
また、映像設定画面のオンスクリーンを**オート**に戻してください。
●通常再生以外のスピードでダビングすると、画像や音声が乱れるため、おすすめできません。
●ダビングすると、画質はもとのテープに比べて劣ります。ダビング時は**標準モード**で録画することをおすすめします。

ビクタービデオムービーで再生、本機で録画する場合

ダビング時、本機の録画スタート/ストップをビクタービデオムービー側で操作します。

本機側

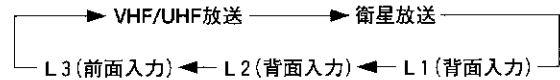
1 本体の**映像ポジションボタン**でダビングポジションにする
(86 ページ参照)

2 **ビデオチャンネルボタン**でチャンネルを**L3(外部入力)**にする

- ビデオチャンネル∧ボタンを押すごとに

  → VHF/UHF放送 → 衛星放送 → L1(背面入力) → L2(背面入力) → L3(前面入力) →

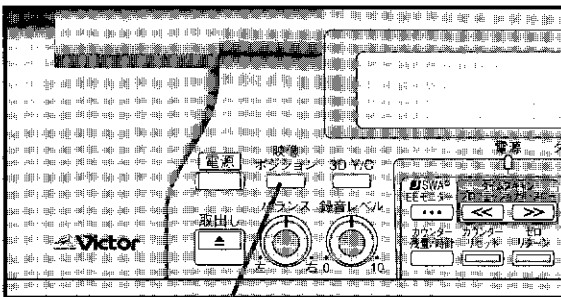
- BSデコーダ接続時、L2は表示しません。

3 **一時停止ボタン**を押しながら**録画ボタン**を押し、録画一時停止にする

再生側

4 ダビングしたい場面を設定し、ビデオムービーの**編集スタートボタン**を押す

- 自動的にダビングが始まり、終了するとビデオムービーは一時停止、本機は録画一時停止になります。
- 詳しくは、ビクタービデオムービーの取扱説明書をお読みください。

■ダビング終了後は、本機・ビデオムービーとも停止してください。

ドア内左側

映像ポジションボタン

- ダビング終了後は、映像ポジションボタンで**スタンダードポジション**に戻してください。
- 本機背面のビデオ2切換スイッチをBSデコーダ入力にすると、ビデオ2の入力端子はBSデコーダ入力専用となり、ビデオチャンネルボタンを押してもL2チャンネルは表示しません。
- 録画一時停止が5分以上続くと、テープやビデオヘッド保護のため自動的に停止します。

プリロール編集

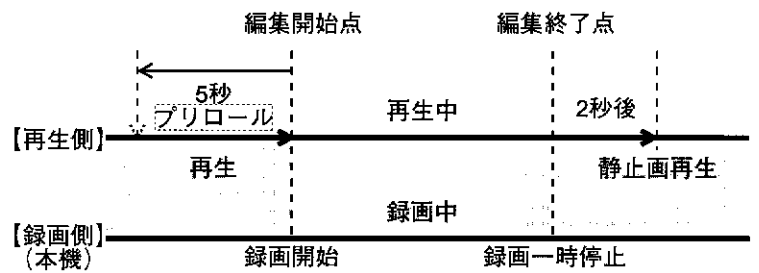
➡信号の流れ

*付属のJLIPコードでは動作しません。
ミニプラグコードは下記の当社製品をお使いください。
・CN－１２０A (1.5m)
・CN－１２５A (3.0m)

編集精度の高いダビングをする

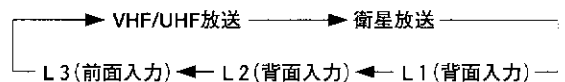
プリロール編集とは、ダビング時、自動的に再生側ビデオを編集開始点の数秒手前（約５秒）まで巻戻してから再生を開始させ、編集開始点で録画側ビデオの録画を開始させる機能です。
本機ともう1台のビデオが安定した編集を始めますので、つなぎ目のきれいなテープに仕上がります。
本機を録画機側として使用し、ビクターのリモートポーズ端子付ビデオと接続します。

プリロール編集のテープの動き

再生側のみ約５秒間のプリロールを行います。

準備 本機につめのついたテープを入れます。

1 **ビデオチャンネルボタン**で、接続した端子を選ぶ

●ビデオチャンネル∧ボタンを押すごとに

→ VHF/UHF放送 → 衛星放送 → L１(背面入力) → L２(背面入力) → L３(前面入力) →

●BSデコーダ接続時、L２は表示しません。

2 再生側のテープを再生し、編集開始点で静止画再生状態にする

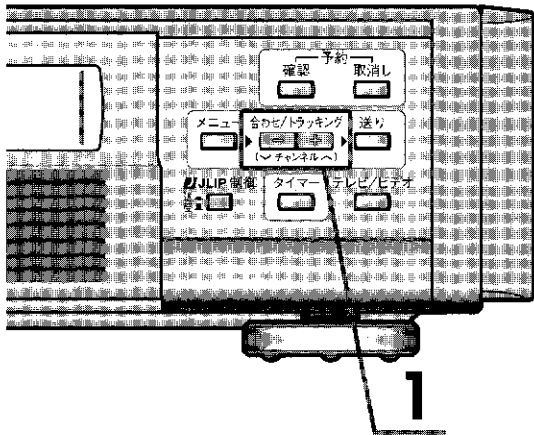
3 本機のテープを再生し、ジョグダイヤル／シャトルリングなどで録画開始点を探し、静止画再生状態にする

4 本体の**録画ボタン**を押す

●録画一時停止状態になります。

本体右側

ドア内右側

ドア内中央

5 プリロール編集のスタートボタンを押す

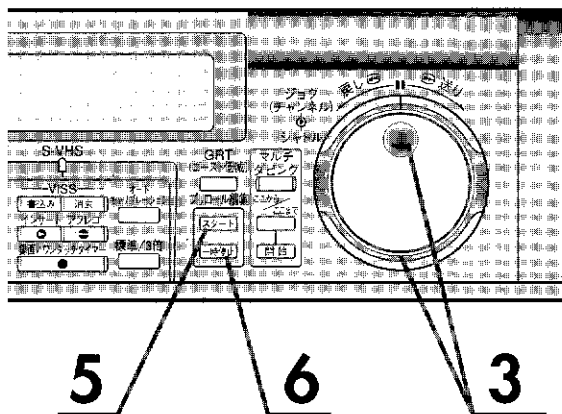
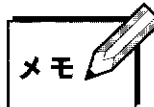
●編集が始まります。

●再生側ビデオ：約5秒間プリロールしたあと再生を始めます。

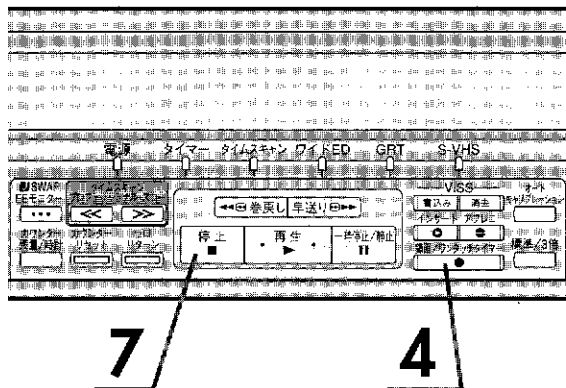
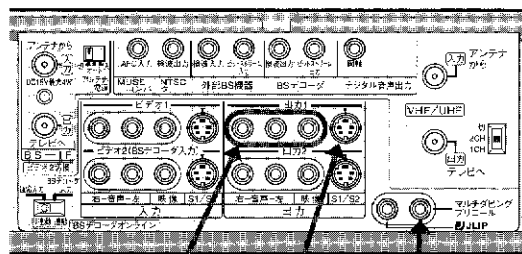
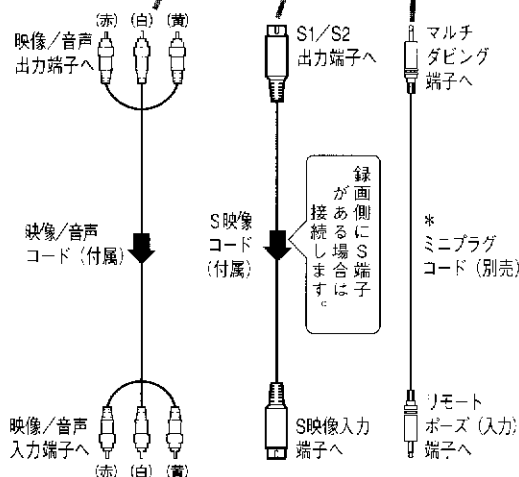
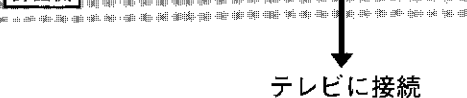
録画側ビデオ：編集開始点で録画を始めます。
（本機）

6 編集終了点で プリロール編集の一時停止ボタンを押す

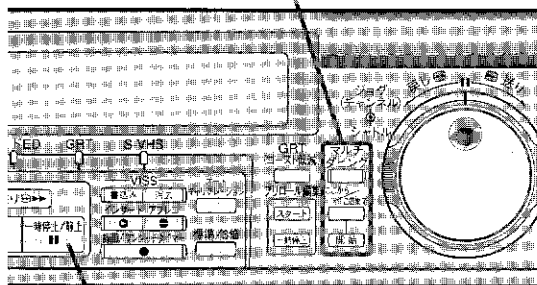
●再生側ビデオ：押した位置から2秒後に静止画再生状態になります。

録画側ビデオ：録画一時停止状態になります。
（本機）

7 プリロール編集をやめるときは 本機→再生側の順に停止ボタンを押す

●4の操作で、録画側ビデオ（本機）の録画開始点を正確に合わせるときは、録画一時停止中にジョグダイヤル／シャトルリングを回して録画開始点を探し、録画を始めたい位置で手を離すと、自動的に録画一時停止状態に戻ります。

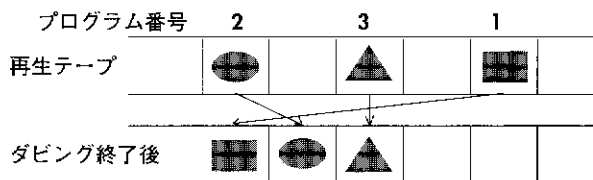
●マルチダビングとは違い、2つ以上のプログラムを設定して編集することはできません。

●本機（HR-X7）を2台使ってプリロール編集を行った場合、再生側のみプリロールします。

再生側 (本機背面)

テレビに接続

*付属のJLIPコードでは動作しません。
ミニプラグコードは下記の当社製品をお使いください。
・CN－120A (1.5m)
・CN－125A (3.0m)

ドア内右側 1~3,6,8

4

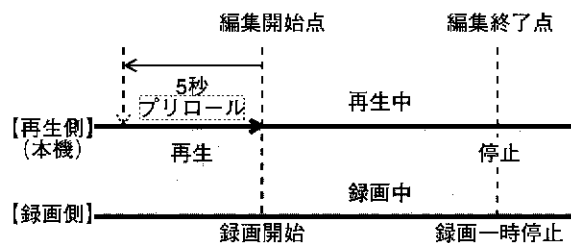
本機で録画したい場面を設定し自動編集する

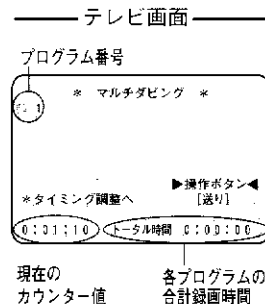
不要な場面をカットしたり、順序を入れ替えて別のビデオにダビングするときに便利です。最大8プログラムまで設定できます。本機は再生側として使用し、ビクターのリモートポーズ端子付ビデオと接続します。

マルチダビングのテープの動き

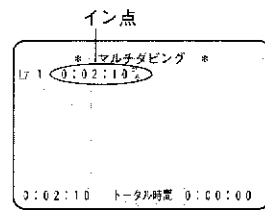
再生側 (本機) のみ約5秒間のプリロールを行います。

準備 本機にテープを入れます。

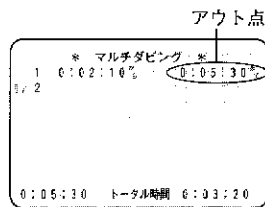
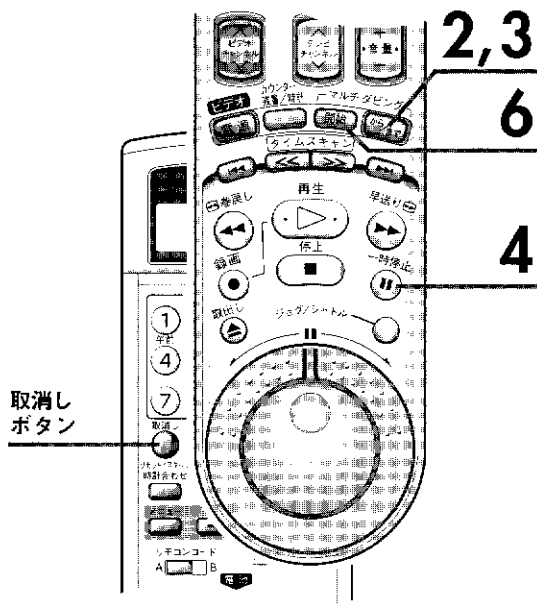
本機側

テレビ画面

1 本体の**マルチダビングボタン**を押す

●マルチダビング画面を表示します。

2 編集開始点 (イン点) を探す

テープを再生し、編集開始点で**ここから/ここまでボタン**を押す

3 編集終了点 (アウト点) を探す

編集終了点で**ここから/ここまでボタン**を押す

●2～3の操作の繰り返しで、最大8つまで登録できます。

4 設定後、**一時停止ボタン**を押し、静止画再生状態にする

録画側

5

1 外部入力にする

2 録画一時停止にする

本機側

6

編集開始
開始ボタンを押す

- プログラム番号順に編集が始まり、最後のアウト点まで自動的にダビングします。
- アウト点から次のイン点までは、早送り／巻戻し再生（サーチ）で探します。
- 編集が終わると
  本機側　→　停止状態
  録画側　→　録画一時停止状態

録画側

7

編集終了
録画側ビデオを停止する

本機側

8

マルチダビングボタンを押す

- マルチダビング画面が消えます。
  [これでマルチダビング終了です。]

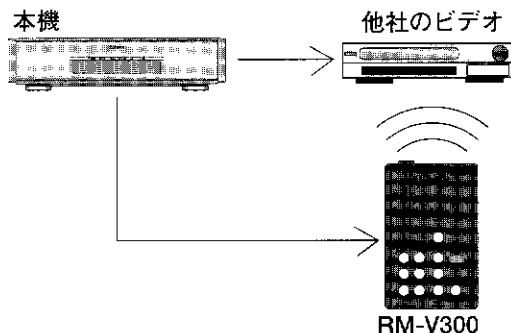
イン点、アウト点を取消しまたは変更したいときは

3の操作終了後

①取消しボタンを押します。
- 最後に登録したカウンター値が消えます。取消しボタンを押すごとに、最後から順に消えます。
- 途中のカウンター値の取消しまたは変更はできません。

②変更するときは、2～3の操作を行ってください。

他社のビデオとマルチダビングする場合

別売のマルチダビングリモコンRM-V300を使ってマルチダビングができます。
詳しくは、マルチダビングリモコンの取扱説明書をご覧ください。

■本機と録画側ビデオの編集タイミングを合わせたいときは、次のページをご覧ください。

メモ

- アウト点のカウンター値は、イン点より大きい値でのみ設定できます。
- 設定した場面より多少ずれることがあります。
- イン点、アウト点を設定するときに、早送り、巻戻し、頭出し再生などで探すと、設定した場面より多少ずれることがあります。なるべく、早送り／巻戻し再生（サーチ）で探すことをおすすめします。
- アウト点が設定されていないプログラムは実行しません。
- イン点、アウト点のカウンター表示には、1秒以下の数値を表示しないため、各プログラムのカウンター表示の合計とトータル時間が合わないことがあります。
- アウト点から次のイン点までの早送り／巻戻し再生（サーチ）時間が5分以上かかると、録画側の録画一時停止が解除するため編集できません。
- 再生側テープの始めや終わりの部分では、マルチダビングができないことがあります。
- 録画側ビデオにインサート編集やアフレコ編集の機能がある場合に、5の操作で、インサートの一時停止やアフレコの一時停止にすると、マルチダビングのインサート編集やアフレコ編集ができます。

操作編

別売のマルチダビングリモコンRM-V300を使って、他社のビデオとマルチダビングするときに便利です。タイミング調整値を設定するために、前ページのマルチダビングのリハーサルをしてください。

開始点のフレーム誤差を測定する

（例）本機で設定した開始点に対し、余分に
3フレームぶん録画されたとき

1コマ＝1フレーム　希望の開始点

再生側ビデオ（本機）

実際の録画開始点

録画側ビデオ

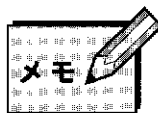
余分に録画された映像

・開始点のタイミング調整値を「＋1（3フレームぶん）」にします。
・余分に録画されたとき：「＋」側の数値にする
・場面が欠けたとき　　：「－」側の数値にする

終了点のフレーム誤差を測定する

（例）本機で設定した終了点に対し、余分に
3フレームぶん録画されたとき

・終了点のタイミング調整値を「－1（3フレームぶん）」にします。
・余分に録画されたとき：「－」側の数値にする
・場面が欠けたとき　　：「＋」側の数値にする

メモ

●タイミング調整しても、多少ずれることがあります。
●マルチダビングの開始／終了点を設定後に、タイミング調整はできません。
●開始点から終了点の間は、約2秒以上離して設定することをおすすめします。近すぎると、終了点の設定ができないことがあります。
●停電などがあり、本体の時計が 0:00 で点滅していると、タイミング調整の数値は「0」に戻りますので、再度設定し直してください。
●録画側テープの始めで、編集前の映像が少し残ることがあります。

マルチダビングで、本機と録画側ビデオの編集タイミングを合わせる

本機の編集開始点／終了点のタイミングを調整し、精度の高い編集ができます。

開始点、終了点のフレーム誤差を測定する

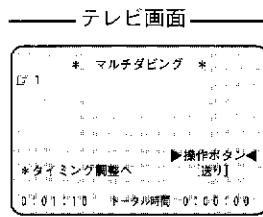
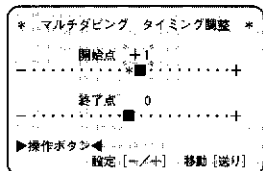
1

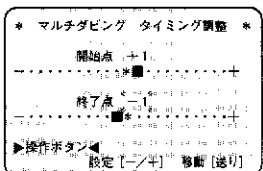
1 **前ページのマルチダビングをする**
●開始／終了点の設定は、フレーム誤差が測定しやすいように、場面が切り換わっている部分を設定してください。

2 **マルチダビング終了後、録画側ビデオを再生し、ジョグダイヤルで開始／終了点のフレーム誤差を測定する**
●録画側ビデオにジョグダイヤルがない場合は、本機にテープを入れ、測定してください。測定終了後は、録画側ビデオにテープを戻してください。

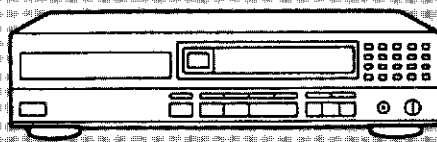
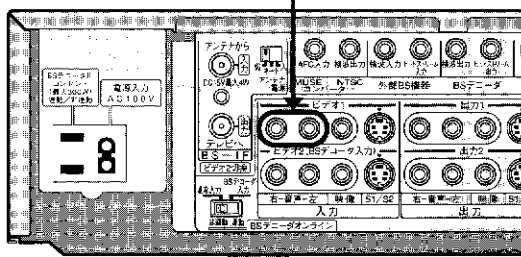
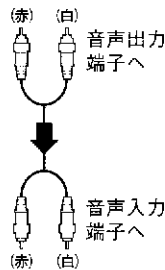
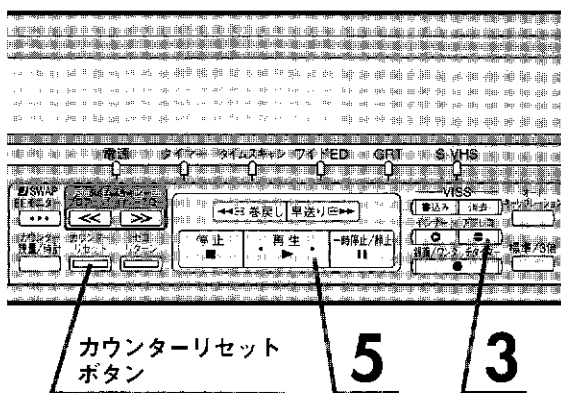
開始点、終了点のタイミング調整値を設定する

テレビ画面

2 本体の**マルチダビングボタン**を押す
●マルチダビング画面を表示します。

3 **送りボタン**を押す
●タイミング調整画面を表示し、開始点の数値が点滅します。

4 **合わせー／＋ボタン**で
タイミング調整値を設定する
●1目盛りは約3フレームで、±1～10目盛り（±3～30フレーム）まで設定できます。

5 **送りボタン**を押す
●終了点の数値が点滅します。

6 **合わせー／＋ボタン**で
タイミング調整値を設定する

7 **送りボタン**を押す
●マルチダビング画面を表示します。
●前ページの1～8の操作を繰り返し、ダビングしたい場面を設定します。

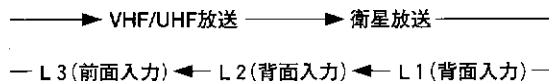
アフレコ編集

ドア内中央

- 「つめ」のないテープには、アフレコ編集できません。「つめ」の部分に、セロハンテープを2重に貼ってください。(54ページ参照)
- アフレコ編集中または編集後にテープを聞くときは、リモコンの音声出力切換ボタンで切り換えてください。(76ページ参照)
- アフレコ編集終了後はノーマル音声になっていますので、リモコンの音声出力切換ボタンでHi-Fi音声に戻しておいてください。

録画済みテープに音声のみをあとから録音する

本機を録画機側として使用します。Hi-Fi音声にはアフレコできませんので、Hi-Fi音声はアフレコ編集する前の音声が残ります。

準備 本機につめのついたテープを入れます。

1 **ビデオチャンネルボタン**で、
接続した端子を選ぶ
- ビデオチャンネル∧ボタンを押すごとに

→ VHF/UHF放送 → 衛星放送 → L1(背面入力) → L2(背面入力) → L3(前面入力) →

- BSデコーダ接続時、L2は表示しません。

2 本機のテープを再生し、ジョグダイヤル/シャトルリングなどでアフレコ編集の開始点を探し、静止画再生状態にする

3 本体の
アフレコボタンを押す
- アフレコの一時停止になります。

テレビ画面

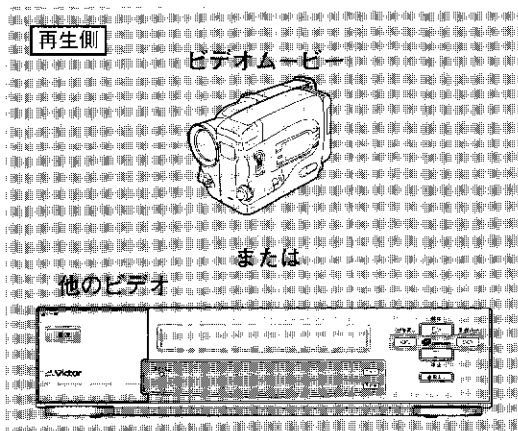
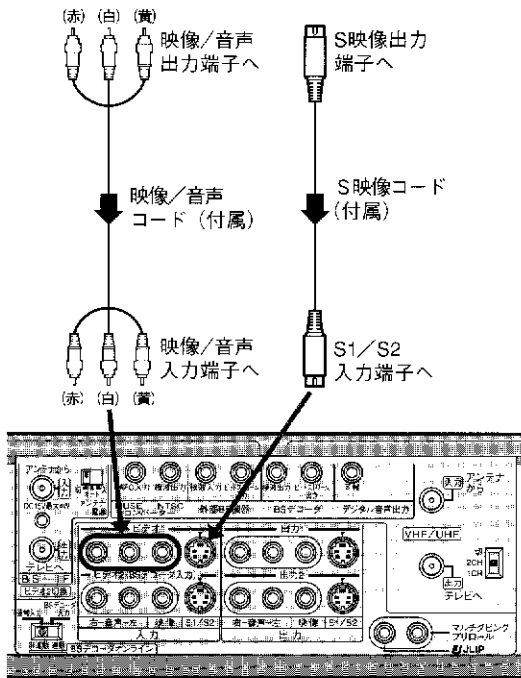
本体表示窓

4 アフレコしたい音声を
準備する

5 アフレコしたいところで
再生ボタンを押す
- アフレコ編集が始まります。

■アフレコ編集をやめるときは、停止ボタンを押します。

■編集終了点を設定しアフレコ編集するには

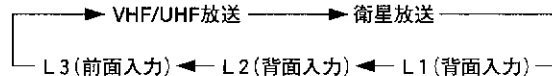
2の操作中に、編集終了点でカウンターリセットボタンを押し、カウンターを0:00:00にします。
アフレコ編集中にカウンターが0:00:00になると、自動的にアフレコ編集を終了し、再生状態になります。

インサート編集

録画済みテープの一部を他の映像とHi-Fi音声に入れ換える

本機を録画機側として使用します。
ノーマル音声には、インサート編集する前の音声が残ります。

準備 本機につめのついたテープを入れます。

1 **ビデオチャンネルボタン**で、
接続した端子を選ぶ
●ビデオチャンネル∧ボタンを押すごとに

→ VHF/UHF放送 → 衛星放送 → L3（前面入力）← L2（背面入力）← L1（背面入力）

●BSデコーダ接続時、L2は表示しません。

2 本機のテープを再生し、ジョグダイヤル／シャトルリングなどでインサート編集の終了点を探し、静止画再生状態にする

3 **カウンターリセットボタン**を押す
●カウンターが0：00：00になります。

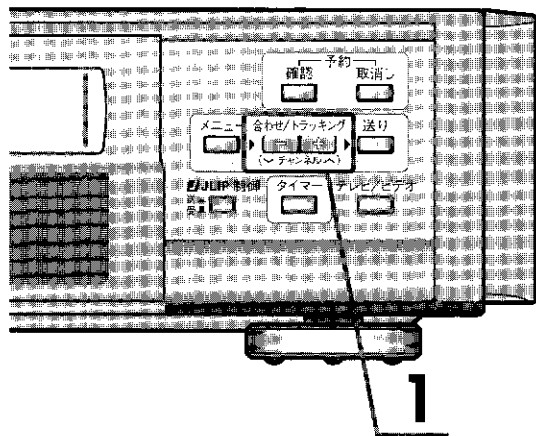
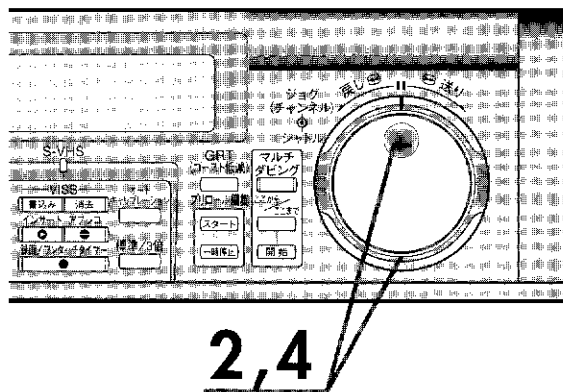
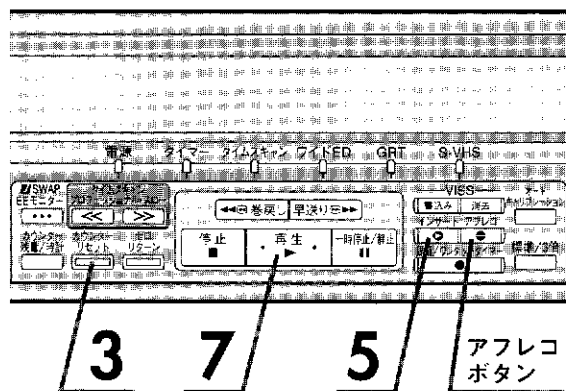
4 ジョグダイヤル／シャトルリングなどでインサート編集の開始点を探し、静止画再生状態にする

テレビ画面

インサート ポーズ

5 本体の
インサートボタンを押す
●インサートの一時停止になります。

本体表示窓

本体右側

ドア内右側

ドア内中央

6 インサートしたい映像、音声を準備し再生する

7

インサートしたい場面で

再生ボタンを押す

- インサート編集が始まります。
- カウンターが0：00：00になると、自動的にインサート編集を終了し、再生状態になります。

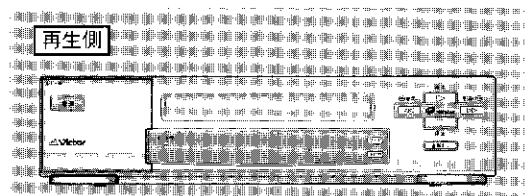
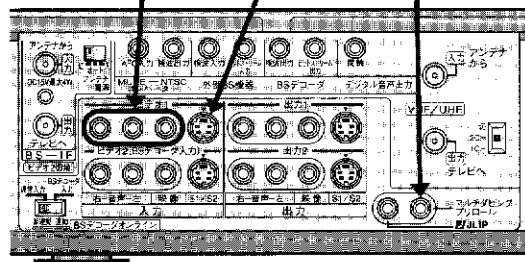
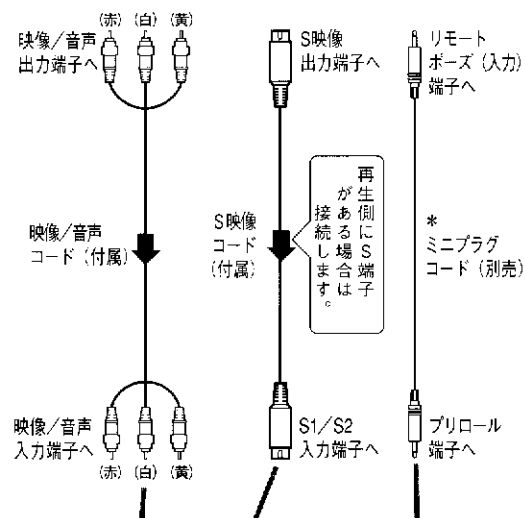
■途中でインサート編集をやめるときは

カウンターリセットボタンを押します。編集を終了し、再生状態になります。

■インサート編集時、ノーマル音声にHi-Fi音声と同じ音声を入れたいときは

5の操作で、インサートボタンを押したあとに、アフレコボタンを押します。本体表示窓は、 表示へと変わります。

メモ

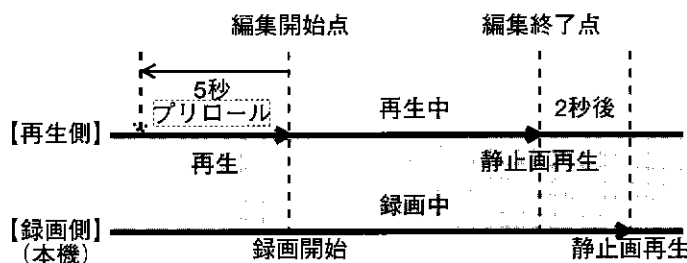
- 「つめ」のないテープには、インサート編集できません。「つめ」の部分に、セロハンテープを２重に貼ってください。
（54ページ参照）
- インサート編集の途中で録画スピード（標準／3倍）が変わっている場合は、映像が乱れます。
- 他のビデオ機器の映像をインサート編集する場合は、インサートする再生画像が安定してから行ってください。
- インサート編集中に無記録部分になっても、インサート編集は続行します。
- インサート編集とは、録画済みテープにあとから映像とHi-Fi音声を挿入する手法です。そのため、インサート編集する部分に無記録部分があると、編集終了点がずれますのでご注意ください。

➡信号の流れ

*付属のJLIPコードでは動作しません。
ミニプラグコードは下記の当社製品をお使いください。
・CN−120A(1.5m)
・CN−125A(3.0m)

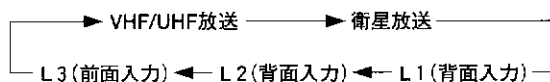
編集精度の高いインサート編集をする
プリロールインサート編集

本機を録画機側として使用し、ビクターのリモートポーズ端子付ビデオと接続します。プリロール編集（92ページ参照）を利用してインサート編集を行います。

プリロールインサート編集のテープの動き

再生側のみ約5秒間のプリロールを行います。

準備 本機につめのついたテープを入れます。

1 **ビデオチャンネルボタン**で、接続した端子を選ぶ

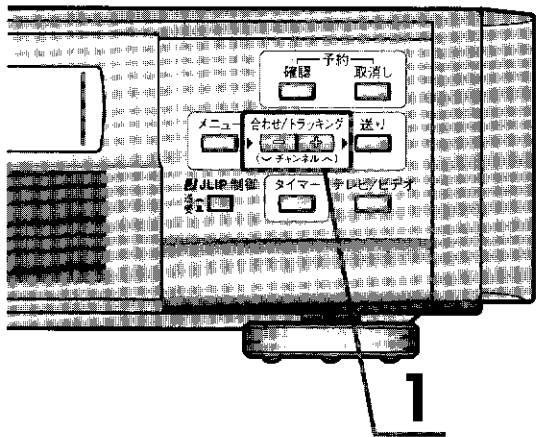
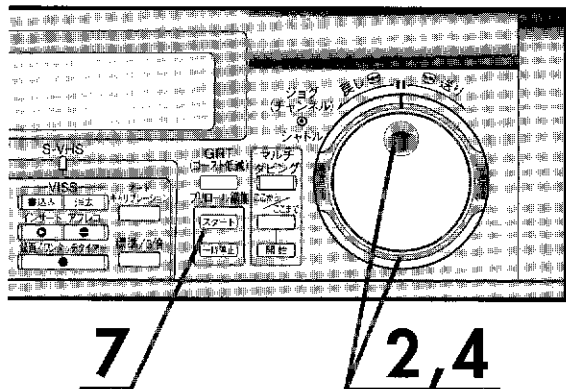
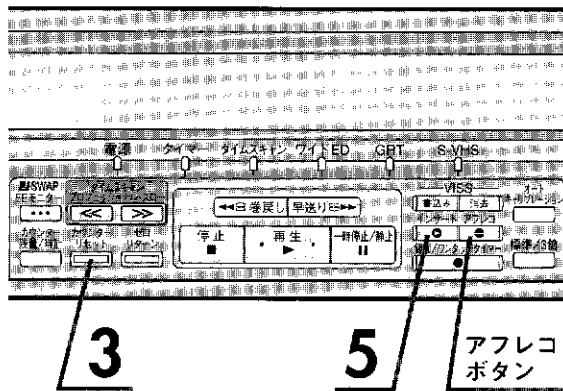
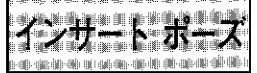
●ビデオチャンネル∧ボタンを押すごとに

●BSデコーダ接続時、L2は表示しません。

2 本機のテープを再生し、ジョグダイヤル／シャトルリングなどでインサート編集の終了点を探し、静止画再生状態にする

3 **カウンターリセットボタン**を押す

●カウンターが0：00：00になります。

4 ジョグダイヤル／シャトルリングなどでインサート編集の開始点を探し、静止画再生状態にする

本体右側

ドア内右側

ドア内中央

テレビ画面

本体表示窓

5 本体の
インサートボタンを押す
●インサートの一時停止になります。

6 再生側のテープを再生し、編集開始点で静止画再生状態にする

7 プリロール編集の
スタートボタンを押す
●編集が始まります。
●再生側ビデオ：約5秒間プリロールしたあと再生を始めます。
録画側ビデオ：編集開始点でインサート編集を始めます。（本機）
●カウンターが０：００：００になると、自動的に編集を終了し、本機は２秒後に静止画再生状態になります。

■途中でプリロールインサート編集をやめるときは

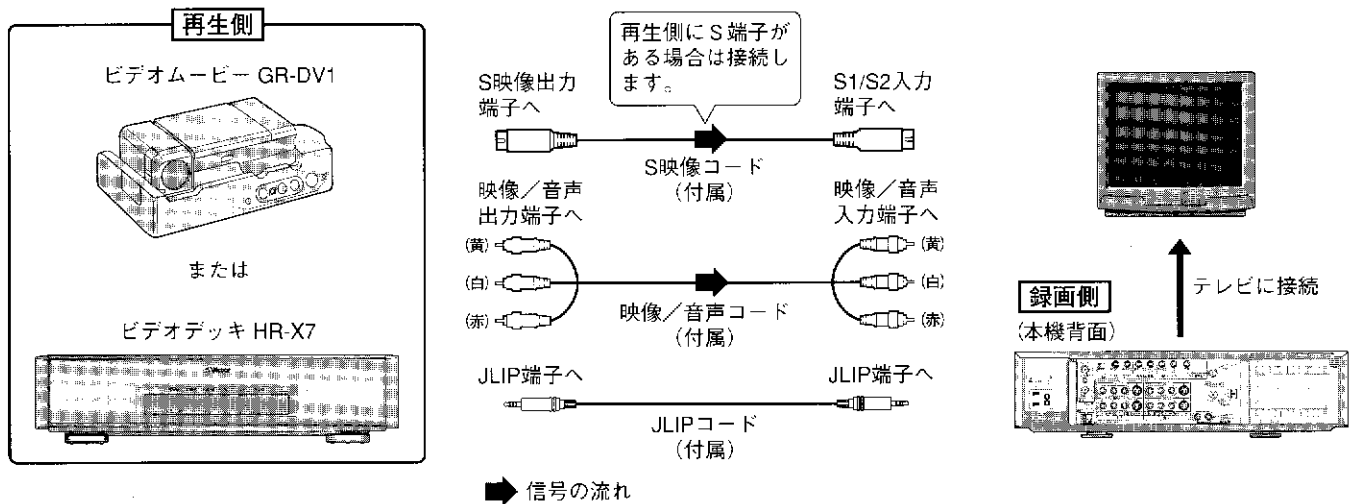
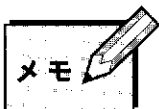
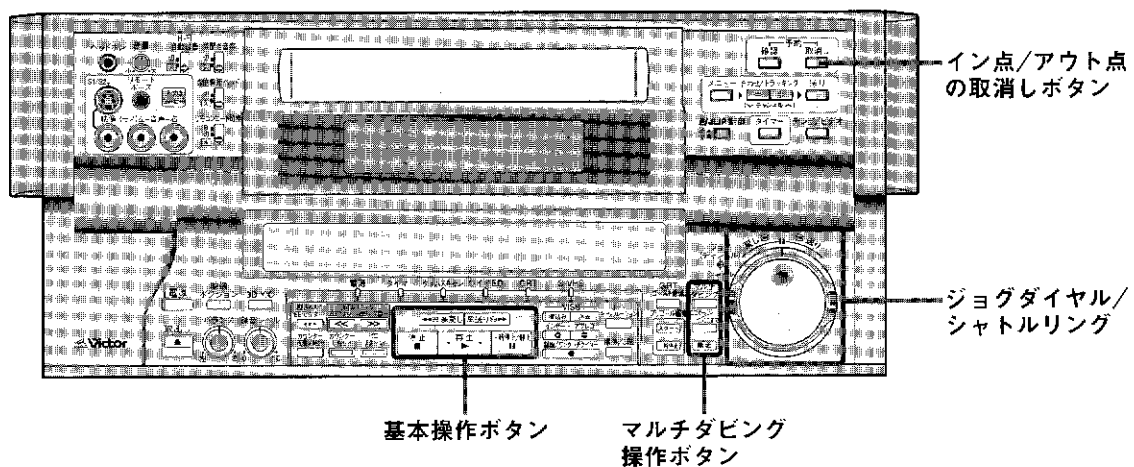
カウンターリセットボタンを押します。編集を終了し、本機は２秒後に静止画再生状態になります。

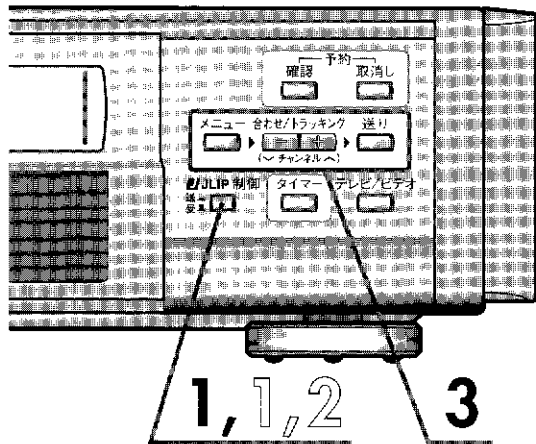
■プリロールインサート編集時、ノーマル音声にHi-Fi音声と同じ音声を入れたいときは

５の操作で、インサートボタンを押したあとに、アフレコボタンを押します。本体表示窓は、[表示]→[表示] 表示へと変わります。

操作編

JLIP端子付きのビデオ機器と接続してマルチダビングする
JSWAPマルチダビング

当社のマルチダビング機能は、再生機側が主体となり、再生機側でプログラム編集の設定をしていました。JSWAPマルチダビング機能は、本機に内蔵されているマルチダビング機能を利用し、本機（録画側）のボタンを使って、再生側ビデオ機器をコントロールして8プログラムの編集をします。また、本機を録画側にすることにより、マルチダビング編集中は、テレビ画面にイン点／アウト点のカウンター値を表示し続けられるため、プログラム内容の確認ができます。
ビデオムービーGR-DV1と接続した場合、本機のジョグダイヤル／シャトルリングを使ってGR-DV1がコントロールできるため、イン点／アウト点設定時に便利です。
本機を録画側として使用し、JLIP端子付きのビデオムービーやビデオデッキと接続します。

JSWAPマルチダビングで再生側ビデオ機器を操作できるボタン

●再生側にない機能（スロー再生や可変速再生など）は、本機で操作できません。

本体右側

JSWAPマルチダビングの準備

例1：GR-DV1と接続した場合

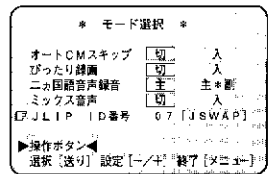
1 本機の**JLIP制御スイッチ**を**送**にする

2 GR-DV1のID番号を確認する

- GR-DV1の取扱説明書をご覧ください。
- ご購入時は「０７」に設定されています。

3 GR-DV1（再生側）のID番号を本機に入力する

テレビ画面

❶メニューボタンを押してメニュー画面を表示させます。
❷合わせー／＋ボタンを押して「モード選択」を選びます。
❸送りボタンを押してモード選択画面を表示させます。
❹送りボタンを押して「JLIP ID番号」に☞表示を移動させます。送りボタンを押すごとに☞表示が下の項目へ移動します。
❺合わせー／＋ボタンを押して「０７」にします。
❻メニューボタンを押します。（設定完了）

■次ページの「JSWAPマルチダビングをする」へ進みます。

メモ

- ビデオムービーGR-DVM1のご購入時のID番号は「０６」に設定されています。

例2：本機HR-X7を２台使用した場合

1 録画側の**JLIP制御スイッチ**を**送**にする

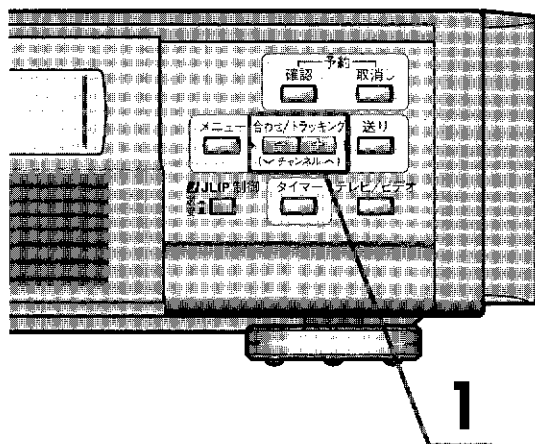
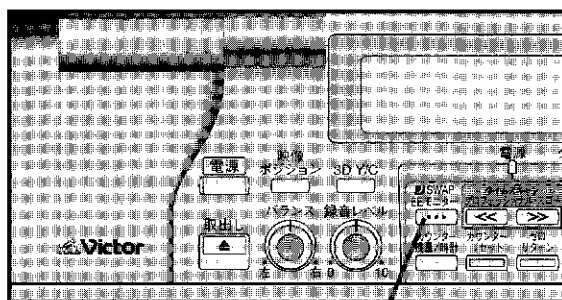
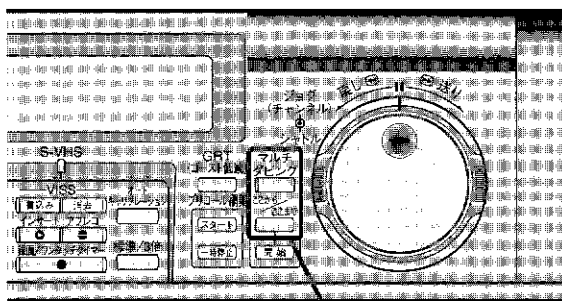
2 再生側の**JLIP制御スイッチ**を**受**にする

3 再生側のID番号を確認し、録画側に入力する

- ご購入時、本機HR-X7は「０１」に設定されています。再生側および録画側のID番号を変更していないときは、この操作は必要ありません。
- 確認および設定方法は、上の操作３をご覧ください。

■次ページの「JSWAPマルチダビングをする」へ進みます。

操作編

本体右側

ドア内左側

ドア内右側

JSWAPマルチダビングをする

準備 102 103 ページをご覧いただき、接続および準備をしてください。

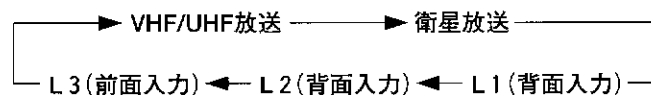
本機（録画側）の操作ボタンを使って全て操作します。

1

ビデオチャンネルボタンで、
再生側から本機へ接続した入力端子を選ぶ
●ビデオチャンネル∧ボタンを押すごとに

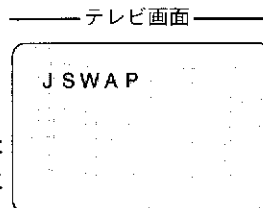
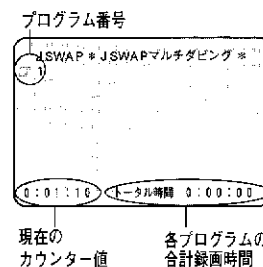
→ VHF/UHF放送 → 衛星放送 → L1（背面入力）→ L2（背面入力）→ L3（前面入力）→（VHF/UHF放送に戻る）

●BSデコーダ接続時、L2は表示しません。

2

JSWAPボタンを押す
●テレビ画面に「JSWAP」を表示します。
●「JSWAP」を表示している間は、本機（録画側）のボタンを使って、再生側ビデオ機器の操作ができます。

テレビ画面

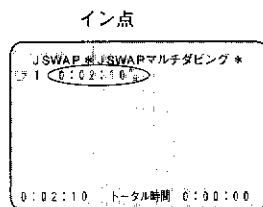
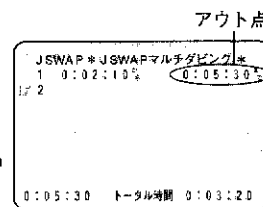
JSWAP

3

マルチダビングボタンを押す
●JSWAPマルチダビング画面を表示します。

4

編集開始点（イン点）を探す
テープを再生し、編集開始点でここから／ここまでボタンを押す

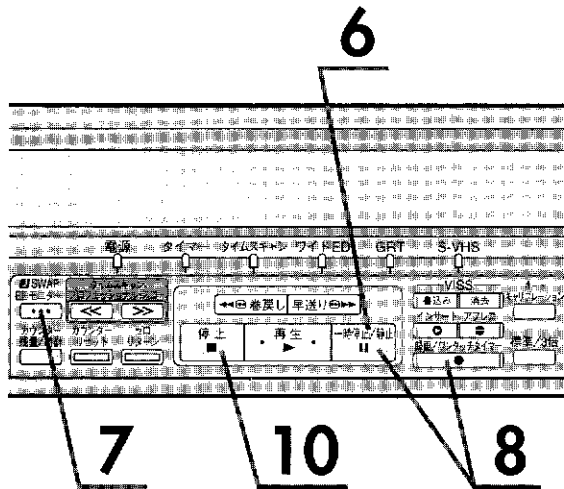
イン点

JSWAP＊JSWAPマルチダビング＊
1 0:02:10
0:02:10 トータル時間 0:00:00

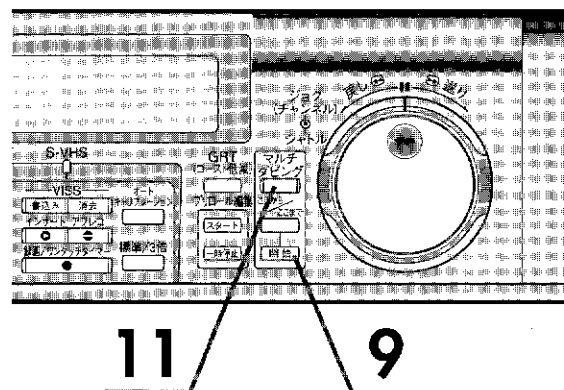
5

編集終了点（アウト点）を探す
編集終了点でここから／ここまでボタンを押す
●4~5の操作の繰り返しで、最大8つまで登録できます。

ドア内中央

6

7　10　8

6 設定後、**一時停止ボタン**を押し、静止画再生状態にする

7 本機（録画側）の操作をするため **JSWAPボタン**を押してJSWAP表示を消す

8 **一時停止ボタン**を押しながら **録画ボタン**を押し、録画一時停止にする

9 編集開始 **開始ボタン**を押す

●プログラム番号順に編集が始まり、最後のアウト点まで自動的にダビングします。
●アウト点から次のイン点までは、早送り／巻戻し再生（サーチ）で探します。
●編集が終わると
再生側 → 停止状態
録画側 → 録画一時停止状態

ドア内右側

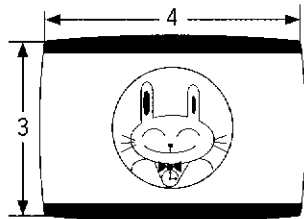
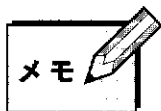
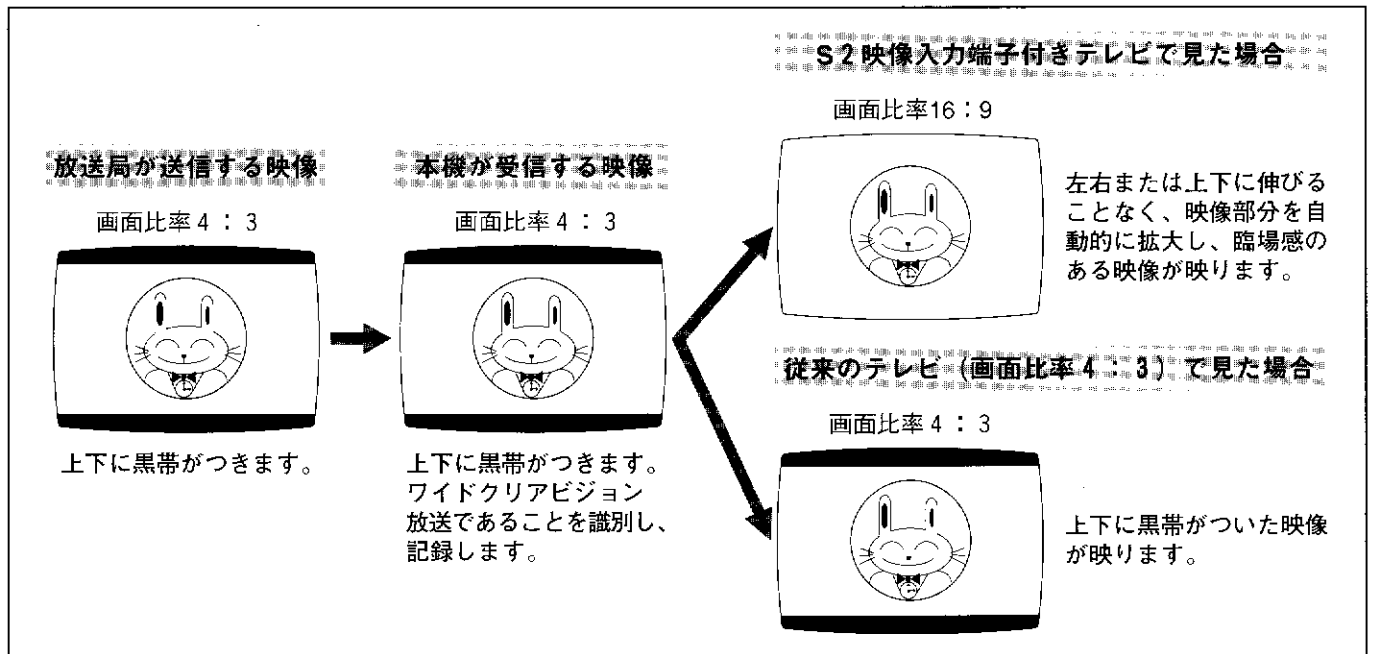
10 編集終了 録画側ビデオを停止する

11 **マルチダビングボタン**を押す

●JSWAPマルチダビング画面が消えます。
［これでJSWAPマルチダビングは終了です。］

■イン点、アウト点を取消しまたは変更したいときは95ページをご覧ください。

■本機と再生側ビデオ機器のタイミングを合わせたいときは96ページをご覧ください。

ワイドクリアビジョン放送とは

ワイド画面に対応した新しい放送で、地上波（VHF/UHF放送）で放送されています。
画面比率は、従来の4：3と変わりませんが、上下に黒帯がつき、映像部分の画面比率は16：9になっています。

●S映像信号とは
従来の映像信号を輝度信号と色信号に分離した信号です。2つの信号が互いに影響を受けないため、鮮明で色にじみの少ない映像が楽しめます。

●S1映像信号とは
S映像信号に加え、MUSE-NTSCコンバーターなどのフルモード（縦長の映像）を自動判別するための識別信号を重畳させた信号です。

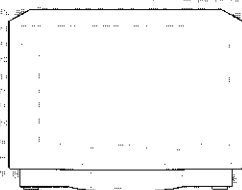
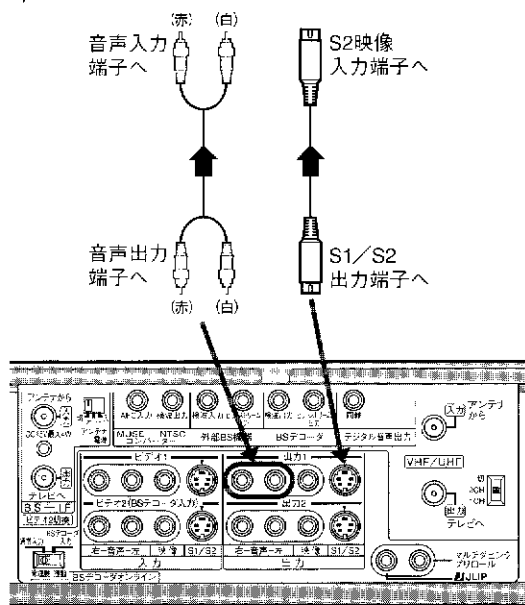
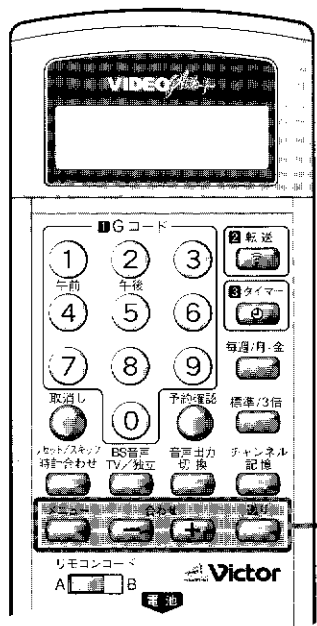
●S2映像信号とは
S1映像信号に加え、ワイドクリアビジョン放送であるかを自動判別するための識別信号を重畳させた信号です。

➡信号の流れ

(本機背面)

S2映像入力端子付きテレビと接続して、ワイドクリアビジョン放送を見る

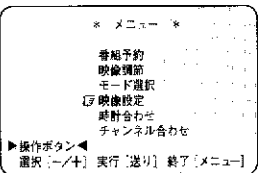
準備 24 25 ページをご覧いただき、テレビにビデオの画面が映るようにしてください。

1

1 メニューボタンを押す

●メニュー画面を表示します。

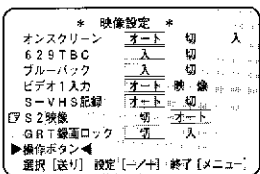
2 合わせー／十ボタンで映像設定を選ぶ

テレビ画面

2

1 送りボタンを押す

●映像設定画面を表示します。

2 送りボタンでS2映像を選ぶ

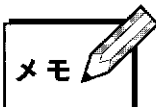
●送りボタンを押すごとに、☞表示が下の項目へ移動します。

3 合わせー／十ボタンでオートを選ぶ

●ご購入時は「切」になっています。

切	ワイドクリアビジョン放送の識別信号をテレビへ出力しません。お持ちのテレビが、ワイドクリアビジョン対応テレビでない場合は「切」にします。「切」でも、本機の受信チャンネルがワイドクリアビジョン放送であれば、本体のワイドEDランプが点灯します。ただし、ワイドクリアビジョン放送の識別信号は記録しません。
オート	本機の受信チャンネルまたは再生するテープに、ワイドクリアビジョン放送の識別信号があるかどうか自動判別し、テレビへ出力します。識別信号があると、本体のワイドEDランプが点灯します。

3

メニューボタンを押す

●設定が完了し、テレビ番組画面に戻ります。

●ワイドクリアビジョン放送の識別信号は、本機のS１／S２出力端子からのみ出力します。
●接続する機器の取扱説明書もご覧ください。
●本機とS１映像入力端子付きテレビを接続しているとき、テレビの映像が横方向に伸びることがあります。このようなときは、映像設定画面のS２映像を「切」にしてください。

操作編

故障かな？と思ったら

[　] 内の数字が参照ページです。

本機はマイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズにより正常に動作しないことがあります。下記の項目を確認しても直らないときは、電源を切って電源プラグをコンセントから抜いて、再度差し込み、動作を確認してください。

	こんなときは	ここをお調べください	ページ
電源	電源が入らない	● 電源コードがコンセントからはずれていませんか？ タイマーランプが点灯していませんか？	—
	引っ越し先でも使えるか	● 日本国内では大丈夫です。ただし、チャンネル設定はやり直してください。 海外では、電源・放送方式などの違いで使用できません。	—
カセット	カセットが入らない	● 正しい向きで入れてください。	—
	カセットが出ない	● 録画中またはタイマーランプが点灯していませんか？	—
	コンパクトビデオカセットを使って録画または再生したい	● 別売のVHSカセットアダプターC-P6をご使用ください。	54
再生	テレビに再生画が出ない	● 本体表示窓に[ビデオ]が表示されていますか？ ● テレビはビデオチャンネルになっていますか？ 映像／音声入力端子付テレビ（AVテレビ）と接続しているときはテレビの入力切換をビデオにします。 アンテナコードだけの接続では1か2チャンネルにします。	24 56
	画面の一部にノイズが出る	● オートトラッキング中にノイズが出るときは、トラッキング調節を行います。 ● 長い間使用していると、ビデオヘッドが汚れて再生画が汚なくなることがあります。 別売のクリーニングテープTCL-3Fで掃除してください。	86 6
	Hi-Fi音声が出ない	● 本体表示窓に[L][R]が表示されていますか？ ● Hi-FiでないビデオやビデオムービーでHi-Fi録画したテープを再生するとHi-Fi音声は出ません。	76
	日本語と外国語が同時に聞こえる	● リモコンの音声出力切換ボタンで聞きたい音声を選んでください。	76
	早送り／巻戻し再生、静止画にノイズが出る	● 再生の速さを変えると、ノイズが出るときがあります。 故障ではありません。	—
	カウンター表示が点滅する	● 早送り、巻戻し中にテープの未録画部分になると、カウンター表示が点滅します。	—
	再生をやめても、ビデオ内部から動作音が聞こえる	● 再び再生したときに出画時間を早くするため、ビデオ内部のドラムが約5分間は回転しています。故障ではありません。	—
録画	録画できない	● カセットのつめが付いていますか？	54
	希望の番組が録画できない	● ビデオの録画チャンネルを確認してください。 ● ビデオのチャンネルが飛ばされていませんか？	42
	録画中に日本語と外国語が同時に聞こえる	● リモコンの音声出力切換ボタンで聞きたい音声を選んでください。	76
	日本語だけ録音したい	● モード選択画面の二カ国語音声録音を主にしてください。	76
リモコン	リモコンが働かない	● 本体とリモコンのコード（A/B）が合っていますか？ 本体のリモコンコード切換スイッチが切のときは働きません。 ● 電池が消耗していませんか？	17
	テレビが操作できない	● 電池交換をしたら、リモコンのテレビコードをお手持ちのテレビメーカーに合わせてください。	17

	こんなときは	ここをお調べください	ページ
衛星放送	BS番組が映らない	● アンテナ電源スイッチが切になっていませんか？ 使用状況により、入またはオートにします。 （共同受信している場合は、他から電源が供給されているので切のままです。） ● BSデコーダを接続していますか？ ● スクランブル放送を受信していませんか？	26 28
	BSデコーダを接続しているのにスクランブルが解除されない	● BSデコーダの電源は入っていますか？ ● 本機背面のビデオ2切換スイッチがBSデコーダ入力になっていますか？	29
	WOWOWの音声が聞こえない	● リモコンのTV/独立ボタンでTVにしてください。 ● スクランブル放送中は、BSデコーダの音声選択をテレビにしてください。	64
編集	ダビングできない	● ビデオチャンネルボタンで外部入力（L１、L２、L３）にします。 背面の入力端子を使用する場合 ⇨ L1（入力1）またはL2（入力2） 前面の入力端子を使用する場合 ⇨ L3（入力3）	89～91
	ダビング時、本機で再生するとオンスクリーンの文字が録画される	● 映像設定画面のオンスクリーンを切にしてください。	19
その他	ぴったりクロックが働かない	● 地域番号入力後、NHK教育テレビのチャンネル表示を変更したときは、時計合わせ画面のぴったりチャンネルも変更してください。	53
	テレビ番組を受信しているとき、画面に白い横引きノイズが入り"ジイー"という音がする	● 共聴アンテナで受信している場合やUHF放送を受信している場合、ごくまれに出ることがあります。このときは、GRT設定を「標準＋APC」以外にしてください。	46

仕様

●電源……………………………AC100V　50/60Hz
●消費電力………………………31W（BSアンテナ電源使用時36W／電源「切」時　5W）
●電源出力………………………AC100V　50/60Hz　連動/非連動
BSデコーダ用電源コンセント
最大300W以下
●外形寸法………………………465(幅)×114(高さ)×362(奥行き)mm
●質量……………………………7.3kg
●許容動作温度…………………+5℃～+40℃
●許容相対湿度…………………35%～80%
●許容保存温度…………………-20℃～+60℃

ビデオ（映像）

●録画・再生方式………………S-VHS方式
回転2ヘッドヘリカルスキャン
輝度信号　FM方式
色信号　低域変換直接記録方式
●映像信号………………………NTSC日米標準信号

Hi-Fiオーディオ（音声）

●録音方式………………………VHSステレオハイファイ方式
●周波数特性……………………20Hz～20kHz
●ダイナミックレンジ…………90dB以上
●ワウ・フラッター……………0.005%以下
●チャンネルセパレーション…60dB以上

ノーマルオーディオ（音声）

●録音方式………………………リニアトラック
●音声トラック…………………1チャンネル（モノラル）

チューナー（テレビ受信）

●受信方式………………………周波数シンセサイザー方式
●音声多重受信方式……………インターキャリア方式
●受信チャンネル………………VHF　1～12チャンネル
UHF　13～62チャンネル
BS　1、3、5、7、9、11、13、15チャンネル
CATV　C13（63）～C41（91）チャンネル
●CATVチャンネル対応表

送信チャンネル	チャンネル表示
C13	63
C14	64
C15	65
C16	66
C17	67
C18	68
C19	69
C20	70
C21	71
C22	72
C23	73
C24	74
C25	75
C26	76
C27	77

送信チャンネル	チャンネル表示
C28	78
C29	79
C30	80
C31	81
C32	82
C33	83
C34	84
C35	85
C36	86
C37	87
C38	88
C39	89
C40	90
C41	91

●ビデオチャンネル……………1または2チャンネル（切モード付き）

タイマー（タイマー予約・時計）

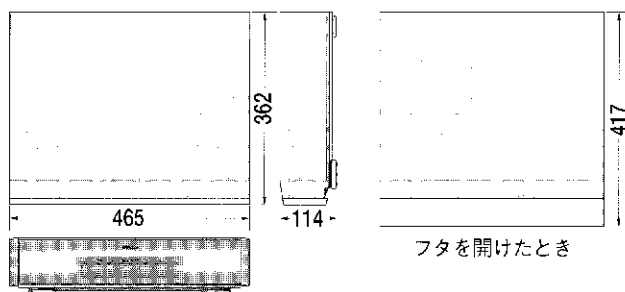
●タイマー予約…………………1ヵ月8番組予約
●時計……………………………12時間（午前・午後）方式
●停電補償時間…………………約3分
ビデオ本体の時計用電池寿命後の停電補償時間です。）

接続端子

●アンテナ………………………75Ω　F型コネクター
VHF/UHF一軸
●BSアンテナ……………………75Ω　F型コネクター
アンテナ電源出力　DC15V　最大4W
●BS-IF出力………………………75Ω　F型コネクター
●S映像……………………………入力　Y:0.8～1.2Vp-p　75Ω
C:0.2～0.4Vp-p　75Ω
出力　Y:1.0Vp-p　75Ω
C:0.29Vp-p　75Ω
●映像……………………………入力　0.5～2.0Vp-p　75Ω（ピンジャック）
出力　1.0Vp-p　75Ω（ピンジャック）
●音声……………………………入力　-8dBs　50kΩ（ピンジャック）
モノ（左）対応
出力　-8dBs　1kΩ（ピンジャック）
●検波入/出力……………………0.67Vp-p　75Ω（ピンジャック）
●ビットストリーム入/出力……0.5Vp-p　75Ω（ピンジャック）
●AFC入力………………………0.5Vp-p　75Ω（ピンジャック）
●デジタル音声出力（同軸）……0.5Vp-p　75Ω（ピンジャック）
●リモートポーズ………………ビクタービデオムービー・デッキとの編集用
●マルチダビング/プリロール……3.5φ
●JLIP……………………………3.5φ

テープ走行

●早送り／巻戻し時間…………約2分（T-120録画済みテープ使用時）
約3分（T-120未録画テープ使用時）
※テープによって異なることがあります。
●シャトルリングの
再生スピード…………標準：正方向+1／18、+1／6、+1、+2、+5、+7、+11（7段階）
逆方向−1／18、−1／6、−1、−3、−5、−7、−11（7段階）
3倍：正方向+1／18、+1／6、+1、+2、+7、+15、+21（7段階）
逆方向−1／18、−1／6、−1、−3、−7、−15、−21（7段階）

362
465
114
417
フタを開けたとき

※仕様および外観は、改良のため、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

※このビデオは日本国内のみ使用できます。
外国では放送方式、電源が異なりますので使用できません。
This video cassette recorder is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

索引 内のページで機能を説明しています。

サービス窓口案内

ビクター製品のアフターサービスはお買上げの販売店へご用命ください

ご贈答品等で保証書記載のお買い上げ販売店にアフターサービスをご依頼になれない場合は、機種名をご確認の上、最寄りの「ご相談窓口」にご相談ください。

●修理についてのご相談窓口

ビクターサービスエンジニアリング株式会社

●略号について　S.C.はサービスセンターの略称です。
S.S.はサービスステーションの略称です。

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
北海道地区				
北海道	札幌 S.C.	(011)898-1180	004	札幌市厚別区厚別東5条1丁目2-29
	苫小牧 S.S.	(0144)34-6682	053	苫小牧市緑町2-7-11
	室蘭 S.S.	(0143)44-8168	050	室蘭市宮の森町3丁目13-13
	旭川 S.C.	(0166)61-3659	070	旭川市神居二条3-2-15
	北見 S.S.	(0157)25-8557	090	北見市山下町4-7-19
	釧路 S.C.	(0154)24-0797	085	釧路市若竹町6-13
	帯広 S.S.	(0155)24-4493	080	帯広市東六条南12-11
	函館 S.S.	(0138)46-5324	041	函館市美原3-16-25
東北地区				
青森	青森 S.C.	(0177)23-2261	030	青森市桂木4-6-17
	八戸 S.S.	(0178)44-4521	031	八戸市青葉2-21-2
	弘前 S.S.	(0172)28-0165	036	弘前市高田1-13-1
岩手	盛岡 S.C.	(0196)37-0121	020	盛岡市津志田12地割字新田堰94番地1
	水沢 S.S.	(0197)22-2773	023	水沢市天文台通り3-12
秋田	秋田 S.C.	(0188)24-3189	010	秋田市山王中園町4-1
	大館 S.S.	(0186)43-0980	017	大館市美園町5-6
	横手 S.S.	(0182)32-8873	013	横手市赤坂字大道向3-6
宮城	仙台 S.C.	(022)287-0151	984	仙台市若林区六丁の目西町7-13
	石巻 S.S.	(0225)94-7711	986	石巻市門脇字四番谷地8-18
山形	山形 S.C.	(0236)42-0279	990	山形市松山3-12-18
	酒田 S.S.	(0234)26-7145	998	酒田市亀ヶ崎6-6-1
福島	郡山 S.C.	(0249)52-6331	963	郡山市堤1-3
	いわき S.S.	(0246)28-4991	970	いわき市平上荒川字桜町19-4
	会津若松 S.S.	(0242)32-0247	965	会津若松市滝沢町1-5
	福島 S.S.	(0245)53-9437	960-01	福島市本内字南原26-1
信越地区				
新潟	新潟 S.C.	(025)241-0527	950	新潟市明石1-2-19
	佐渡 S.S.	(0259)57-3127	952-13	佐渡郡佐和田町河原田本町93
	長岡 S.C.	(0258)24-1462	940	長岡市下下条2-1366-1
	上越 S.S.	(0255)44-9987	942	上越市五智1-11
長野	松本 S.C.	(0263)25-9353	390	松本市鎌田2-3-50
	長野 S.C.	(0262)21-9946	380	長野市川合新田962-1
	上田 S.S.	(0268)23-3589	386	上田市古里79-1
関東地区				
群馬	前橋 S.C.	(0272)55-5920	371	前橋市大渡町1-19-1
栃木	宇都宮 S.C.	(028)635-2656	320	宇都宮市住吉町17-9
茨城	水戸 S.C.	(0292)46-1531	310	水戸市元吉田町1077
	土浦 S.C.	(0298)22-5946	300	土浦市真鍋6-1-25
山梨	甲府 S.S.	(0552)37-3136	400	甲府市湯田2-11-5
千葉	千葉 S.C.	(043)247-4551	261	千葉市美浜区幸町2-1-1
	木更津 S.S.	(0438)36-6413	292	木更津市真船5-4-9
	柏 S.C.	(0471)75-4321	277	柏市豊四季512-10-67
	浦安 S.S.	(0473)53-6189	279	浦安市当代島2-13-27

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
東京地区				
東京	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(03)5803-2888	113	東京都文京区本郷3-14-7ビクター本郷ビル4F
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	本郷 S.C.	(03)5684-8254	113	東京都文京区本郷3-14-7ビクター本郷ビル1F
	秋葉原 S.S	(03)3251-2128	101	東京都千代田区外神田1-6-6
	練馬 S.C.	(03)3993-7520	176	東京都練馬区豊玉南1-19-1
	大田 S.C.	(03)3727-9385	145	東京都大田区北千束2-20-6
	浦安 S.S.	(0473)53-6189	279	浦安市当代島2-13-27
	八王子 S.C.	(0426)46-6914	192	東京都八王子市大和田町1-11-24
	【業務用機器専門】のご相談窓口			
	東京業務機器センター	(03)3874-5231	110	東京都台東区根岸5-4-3
埼玉地区				
埼玉	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(03)5803-2888	113	東京都文京区本郷3-14-7ビクター本郷ビル4F
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	大宮 S.C.	(048)654-5241	330	大宮市東大成町2-658-1
	熊谷 S.S.	(0485)53-5105	361	行田市城西2-7-39ツインハイツ石山B
	川越 S.C.	(0492)42-4496	350	川越市小室491-1
神奈川地区				
神奈川東部	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(03)5803-2888	113	東京都文京区本郷3-14-7ビクター本郷ビル4F
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	川崎 S.C.	(044)975-1879	216	川崎市宮前区南平台3-2(第2石原ビル)
	横浜 S.C.	(045)651-0403	231	横浜市中区翁町1-3-1
	相模原 S.C.	(0427)76-2052	229	相模原市古淵3-7-4
神奈川西部	【サービス関連全て】のご相談窓口			
	横須賀 S.S.	(0468)34-9161	239	横須賀市久里浜6-4-1
	平塚 S.C.	(0463)23-2686	254	平塚市老松町4-9(木村ビル)
	小田原 S.S.	(0465)24-0657	250	小田原市浜町4-1-12
静岡地区				
静岡	静岡 S.C.	(054)282-4141	422	静岡市曲金6-5-28
	沼津 S.S.	(0559)22-1557	410	沼津市筒井町6-5
	浜松 S.S.	(053)421-3441	435	浜松市北島町785
東海・北陸地区				
愛知	名古屋 S.C.	(0568)25-3235	481	西春日井郡西春町九ノ坪鴨田121-1
	三河 S.S.	(0564)26-1005	444	岡崎市井ノ口町字河原西31
	豊橋 S.S.	(0532)64-0815	440	豊橋市佐藤町字山崎56-2
岐阜	岐阜 S.S.	(058)274-1947	500	岐阜市宇佐南3-1-28
三重	三重 S.S.	(0593)52-0841	510	四日市市堀木2-15-2
	津 S.S.	(0592)29-7780	514	津市大字半田603-1半田事務所1F
富山	富山 S.C.	(0764)25-2397	930	富山市総曲輪4-3-5
石川	金沢 S.C.	(0762)31-5242	920	金沢市長土塀2-1-27
福井	福井 S.S.	(0776)53-6916	910	福井市西開発3-211

所在地、電話番号が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

0996

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
近畿地区				
滋賀	【サービス関連全て】のご相談窓口			
	滋賀 S.S.	(0775)82-5812	524	守山市浮気町268
京都南部	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪 S.C.	(06)304-5731	532	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	京都 S.C.	(075)313-3189	600	京都市下京区七条御所の内北町91
京都北部	【サービス関連全て】のご相談窓口			
	福知山 S.S.	(0773)22-8664	620	福知山市厚東町145-2
奈良	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪 S.C.	(06)304-5731	532	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	奈良 S.C.	(07442)4-6271	634	橿原市葛本町834-2
大阪	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪 S.C.	(06)304-5731	532	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	大阪 S.C.	(06)304-5731	532	大阪市淀川区田川2-4-28
	大阪南 S.S.	(06)768-5489	543	大阪市天王寺区小橋町10-16
	堺 S.C.	(0722)78-3353	593	堺市深井沢町3135
	【業務用機器専門】のご相談窓口			
	業務機器部	(06)304-6715	532	大阪市淀川区田川2-4-28
和歌山	【サービス関連全て】のご相談窓口			
	和歌山 S.S.	(0734)72-6799	640	和歌山市太田430-8
	田辺 S.S.	(0739)22-9914	646	田辺市文里1-19-18
兵庫東部	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪 S.C.	(06)304-5731	532	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	神戸 S.C.	(078)252-0562	651	神戸市中央区磯上通3-2-16
	明石 S.S	(078)924-1104	673	明石市西明石北町3-4-17
兵庫西部	【サービス関連全て】のご相談窓口			
	姫路 S.S.	(0792)34-3833	670	姫路市中地南町11-1

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
中国地区				
岡山	岡山 S.C.	(086)243-1566	700	岡山市西古松西町8-23
広島	広島 S.C.	(082)243-9839	730	広島市中区光南3-9-17
	福山 S.S.	(0849)31-6984	721	福山市南蔵王町3-5-15
	呉 S.S.	(0823)74-9364	737	呉市阿賀北3-1-27-101
山口	山口 S.C.	(0839)24-3758	753	山口市大字吉敷柿木田3446-4
	徳山 S.S.	(0834)27-1331	745	徳山市野上町2-35
	下関 S.S.	(0832)51-1040	751	下関市熊野町2-14-23
四国地区				
香川	高松 S.C.	(0878)66-1200	761	高松市田村町205-1
徳島	徳島 S.C.	(0886)22-7387	770	徳島市沖浜2-37
高知	高知 S.C.	(0888)82-0546	780	高知市高須新町4-143
愛媛	松山 S.C.	(0899)23-0372	791	松山市中央1-4-12
	宇和島 S.S.	(0895)20-1018	798	宇和島市坂下津甲407-40
	新居浜 S.S.	(0897)67-1030	792	新居浜市松神子2-2-25
九州・沖縄地区				
福岡	福岡 S.C.	(092)431-1261	812-91	福岡市博多区博多駅前4-16-1
	久留米 S.C.	(0942)39-3495	830	久留米市西町字神浦1-1192
	北九州 S.C.	(093)921-3981	802	北九州市小倉北区三萩野2-9-3
	筑豊 S.S.	(0948)29-1146	820	飯塚市片島2-22-27
佐賀	佐賀 S.S.	(0952)26-8785	840	佐賀市本庄町大字袋265-1
長崎	長崎 S.C.	(0958)62-5522	852	長崎市城山町9-13
	佐世保 S.S.	(0956)33-5568	857-11	佐世保市木風町1467-2
大分	大分 S.S.	(0975)43-1422	870	大分市大道町4-1-2
熊本	熊本 S.C.	(096)353-4536	861-41	熊本市近見町1218-1
宮崎	宮崎 S.S.	(0985)24-5401	880	宮崎市霧島町3-59
	延岡 S.S.	(0982)35-7077	882	延岡市惣領町24-3
鹿児島	鹿児島 S.C.	(099)267-3572	891-01	鹿児島市小松原2-23-28
沖縄	沖縄 S.C.	(098)898-3631	901-22	沖縄県宜野湾市真志喜1-13-16
山陰地区				
島根	山陰ビクター販売㈱サービス部	(0852)31-2811	690	松江市西川津町1484-3
	出雲営業所サービス係	(0853)21-4611	693	出雲市今市町854
	浜田営業所サービス係	(0855)22-1584	697	浜田市長沢町671-1
鳥取	米子営業所サービス係	(0859)34-2801	683	米子市車尾845
	鳥取営業所サービス係	(0857)23-2151	680	鳥取市富安2-45

●海外でのビデオムービーの修理ご相談窓口

北米・ハワイ

カナダ **JVC CANADA INC.**

・トロント 〔416-293-1311〕
21 Finchdene Square, Scarborough, Ontario M1X 1A7

アメリカ **JVC SERVICE & ENGINEERING COMPANY OF AMERICA**

・アトランタ 〔770-339-2522〕
1500 Lakes Parkway Lawrenceville, GA 30243-5357

・サンフランシスコ 〔415-871-2666〕
890 Dubuque Avenue, S. San Francisco, CA 94080-1804

・シカゴ 〔630-851-7855〕
705 Enterprise Street Aurora, IL 60504-8149

・ニュージャージー 〔201-808-9279〕
107 Little Falls Road, Fairfield, NJ 07004-2105

・ヒューストン 〔713-935-9331〕
10700 Hammerly, Suite 110, Houston, TX 77043

・ボストン 〔508-881-5923〕
230 Eliot Street, Ashland, MA 01721-2377

・ホノルル 〔808-833-5828〕
2969 Mapunapuna Place, Honolulu, HI 96819-2040

・マイアミ 〔954-472-1960〕
8192 State Road 84, Davie FL 33324

・ロサンジェルス 〔714-229-8011〕
5665 Corporate Avenue Cypress, CA 90630-0024

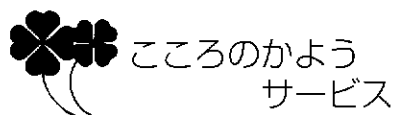
・ハリウッド 〔310-659-5262〕
8764 Beverly Boulevard West Hollywood, CA 90048

(注)・ヨーロッパその他の地域ではテレビジョン方式の違い等の問題がありますので、おでかけの前に下記お客様ご相談センターにご相談ください。
・海外では日本の保証書は適用されませんので、修理は全て有料となります。

●ビクター製品についてのご相談窓口

お買物相談、お取扱い方法、お手入れ方法その他ご不明な点は、下記にご相談ください。

お客様ご相談センター	TEL	〒	所在地
お客様ご相談センター	(03)5684-9311	113	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル
	(06) 765-4161	543	大阪市天王寺区小橋町10-16 大阪ビクタービル

サービスネットワークBS 9001

保証とアフターサービス(よくお読みください)

保証書(別途添付しています)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日から1年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

当社は、ビデオカセットレコーダーの補修用性能部品を、製造打ち切り後、最低8年間保有しています。この期間は通商産業省の指導によるものです。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。この製品の製造時期は、本体の背面に表示されています。

ご不明な点や修理に関するご相談は

お買い上げの販売店または最寄りの「ビクターサービス窓口」(右ページ)にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

108～109ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、電源を切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。
万一本機およびビデオカセット等の不具合により、正常に録画・録音や再生できなかった場合の補償については、ご容赦ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店及び、ビクターサービスが修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品　名	ビデオカセットレコーダー
型　名	HR-X7
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご　住　所	付近の目印等も合わせてお知らせください。
お　名　前	
電話番号	(　　)　　－

修理料金のしくみ

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器設備費、一般管理費が含まれています。
＋	
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
＋	
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

愛情点検

●長年ご使用のビデオカセットレコーダーの点検をぜひ！

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。

このような症状はありませんか	●再生しても映像や音声が出ない。 ●電源プラグ、コードが異常に熱い。 ●異常な臭いや音がする。 ●水や異物が入った。 ●その他の異常や故障がある。

ご使用を中止	故障や事故防止のため、電源を切り、必ず販売店に点検をご相談ください。

美しい画面をご覧いただくために

ビデオカセットレコーダーは非常に高い精度を必要とする機械です。長い間ご使用になるうち、機械部分が汚れたり、摩耗したりすると性能が維持できなくなります。美しい画面でお楽しみいただくために、およそ1,000時間をめどに点検整備されることをおすすめいたします。

故障かな？と思ったら

修理に出す前に108～109ページをご確認ください。

修理についてのご相談は

「お買い上げ販売店」へご相談ください。

ご転居等で保証書記載のお買上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、112ページの「ビクターサービス窓口」にご相談ください。

お買物相談

お取扱い方法、お手入れ方法その他ご不明な点は「お客様ご相談センター」にご相談ください。

お客様ご相談センター

東　京

☎ (03)5684-9311

〒113 東京都文京区本郷3丁目14-7 ビクター本郷ビル

大　阪

☎ (06)765-4161

〒543 大阪市天王寺区小橋町10-16 大阪ビクタービル

Victor JVC
日本ビクター株式会社
ビデオ事業部
〒221 横浜市神奈川区守屋町3丁目12番地　電話(045) 450-2550

1096MNV＊SW＊YP